

第4期十勝定住自立圏 共生ビジョン



北海道帯広市

2025(令和7)年3月 策定

2025(令和7)10月第1回変更

目 次

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって	1
1 定住自立圏の概要とこれまでの取組	1
2 定住自立圏の名称及び構成市町村	2
3 定住自立圏共生ビジョンの目的	2
4 定住自立圏共生ビジョンの期間	2
第2章 圏域の概況	3
1 十勝の概況	3
2 人口	10
3 生活機能分野	15
4 結びつきやネットワーク分野	34
5 圏域マネジメント分野	37
第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像	38
第4章 協定に基づき推進する具体的取組	39
1 生活機能の強化に係る政策分野	40
2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野	57
3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野	60
4 基本目標兼成果指標	61
附属資料	63
1 基本目標兼成果指標の設定の考え方	64
2 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～	66
3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱	<u>〇〇</u>
4 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿	<u>〇〇</u>
5 共生ビジョン事業費一覧	<u>〇〇</u>

第1章 定住自立圏共生ビジョンの策定にあたって

1 定住自立圏の概要とこれまでの取組

定住自立圏構想は、圏域の中心的な役割を担う中心市と近隣町村が、それぞれの魅力を活かしながら、相互に役割分担し、連携・協力することにより、圏域全体で必要な生活機能を確保し、地方圏への人口定住を促進する自治体間連携の取り組みです。

帯広市は、2009(平成21)年11月から、十勝管内18町村とともに定住自立圏構想の調査・研究を進め、十勝全体での連携を目指すことを全市町村で確認したことから、2010(平成22)年12月15日、圏域における中心的な役割を担う意思を表明する「中心市宣言」を行いました。

2011(平成23)年2月には、十勝圏における定住自立圏構想の推進組織を設置し、具体的な連携協議を進め、同年6月に、定住自立圏の形成に関する協定書を各市町村の議会へ提案し、その議決を経て、2011年7月7日に帯広市と18町村との間で1対1の協定を締結し、定住自立圏を形成しました。

2011年9月には「十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、これに基づき、19項目にわたる取り組みを進めてきました。

2016(平成28)年3月には「第2期十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、高齢者の生活支援体制の構築、スポーツ大会の誘致など5つの取組項目を追加し、24項目にわたる取り組みを進めてきました。

2020(令和2)年3月には「第3期十勝定住自立圏共生ビジョン」を策定し、圏域レベルのデータ集積・活用など3つの取り組みを終了するとともに、バイオマスの利活用の推進などの3つの項目について見直しを行い、21項目にわたる取り組みを進めてきました。

この間、毎年度、関係者等で構成する「十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会」や十勝管内の全ての市町村長による懇談の場である「市町村長意見交換会」において、取組状況の検証や新たな共生ビジョンの策定に向けた協議などを行い、改訂版を策定・公表してきたところです。



2011(平成23)年7月7日 十勝定住自立圏形成協定調印式

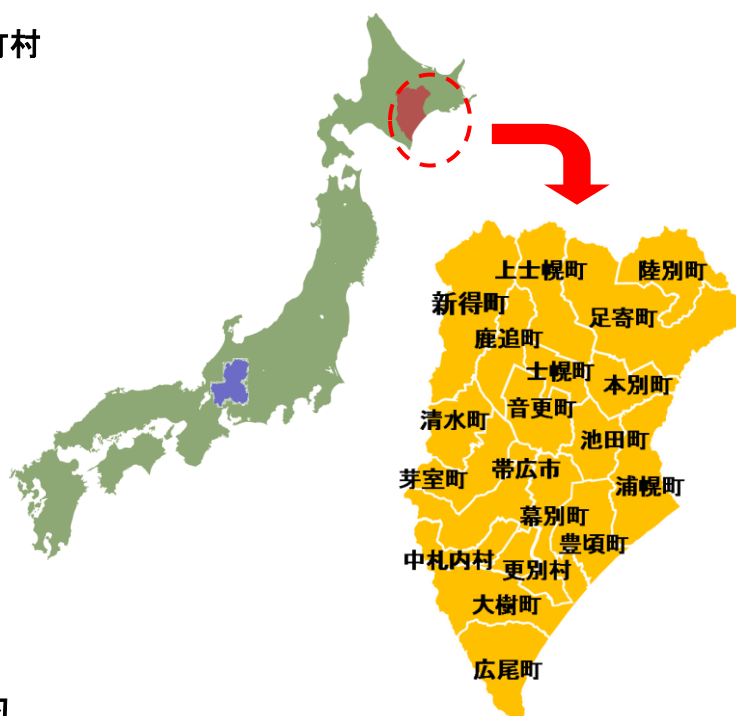
2 定住自立圏の名称及び構成市町村

(1) 定住自立圏の名称

十勝定住自立圏

(2) 定住自立圏の構成市町村

帯広市	音更町	士幌町
上士幌町	鹿追町	新得町
清水町	芽室町	中札内村
更別村	大樹町	広尾町
幕別町	池田町	豊頃町
本別町	足寄町	陸別町
浦幌町		



3 定住自立圏共生ビジョンの目的

本共生ビジョンは、定住自立圏構想推進要綱（平成20年12月26日総行応第39号総務事務次官通知）第6の規定により、圏域の将来像や、定住自立圏形成協定に基づき関係市町村が連携して推進する具体的な取り組み内容を明らかにするものです。

4 定住自立圏共生ビジョンの期間

本共生ビジョンの計画期間は、2025(令和7)年度から2029(令和11)年度までの5年間とし、毎年度、所要の見直しを行います。

第2章 圏域の概況

1 十勝の概況

十勝は、北海道の南東部、北緯 42 度 09 分～43 度 38 分、東経 142 度 40 分～144 度 02 分に位置しています。総面積は、10,831.55 ㎢で、全道面積の 13%を占めており、全道 14 の総合振興局・振興局の中で一番広く、都道府県単位で比較すると、第 7 位の岐阜県とほぼ同じ面積を有しています。

周囲を大雪山系、日高山脈、太平洋などに囲まれ、内陸部の平野には扇状地や段丘が広がっています。十勝平野の中央部には大雪山を水源とする十勝川が流れています。

気候は、太平洋側を除き大陸性気候であることが特徴です。夏は、海岸部では海霧が立ちこめ、日中の気温があまり上がりませんが、内陸部では比較的高温が続きます。冬は、大陸性寒冷高気圧により低温が続きますが、日高山脈で雪雲が遮られることから降雪量は少なく、晴天が続きます。

産業は、農業、林業、漁業などの第 1 次産業が盛んです。特に農業は、年 2,000 時間を超える日照時間や恵まれた土地資源を活かし、近代技術の導入や土地基盤の整備を進めながら発展しており、農畜産物に係る農協取扱高は 3,770 億円（2024(令和 6)年）にのぼり、カロリーベースでの食料自給率が 1,345%を誇る我が国を代表する食料生産基地となっています。

十勝の総人口は、332,648 人(国勢調査確報値：2020(令和 2)年 10 月 1 日現在)で、全道人口(5,224,614 人)の 6.4%を占めています。帯広市が 166,536 人と管内人口の 50.1%、さらに周辺の音更町、芽室町、幕別町の 3 町を合わせた帯広圏では 253,926 人と管内人口の 76.3%を占め、その割合は増加傾向にあります。1 ㎢あたりの人口密度は 30.7 人となっており、全道の 66.6 人と比べ低くなっています。

【 十勝 19 市町村の概況 】

出典：人口は「住民基本台帳」（令和 7 年 1 月末日時点）

面積は「令和 6 年全国都道府県市区町村別面積調(10 月 1 日時点)」



●人口 160,636 人
●面積 619.34 ㎢

■特産品・グルメ

○ばれいしょ(じゃがいも)・ながいも・だいこん
○スイーツ ○豚丼 ○中華ちらし ○ハム・ソーセージ

■観光名所

○ばんえい競馬 ○とかちむら ○北の屋台
○愛国・幸福駅 ○八千代牧場 ○紫竹ガーデン
○真鍋庭園 ○緑ヶ丘公園

帯広市は、高速道路や鉄道網、とかち帯広空港を通じた十勝の玄関口となっており、産業経済、教育、福祉、行政などの都市機能が集積した東北海道の拠点都市です。

広大な大地や豊富な農畜産物など、地域の強みを活かした「フードバレーとかち」を推進し、都市と農村、環境と産業が調和したまちづくりを進めています。

また、帯広競馬場では、迫力ある「ばんえい競馬」のほか、観光交流施設「とかちむら」で十勝の物産やグルメ、スイーツなどが楽しめます。



世界で唯一！
「ばんえい競馬」

音更町

●人口 42,632 人
●面積 466.02 km²

音更町は、広大な十勝平野の中心部に位置し、十勝川を挟んで帯広市の北側に隣接しており、町村の中では全道一の人口を有する活気に満ちたまちです。

国内有数の生産高を誇る小麦・大豆・小豆・てん菜・馬鈴しょなど、数々の農産物を産み出す豊かな大地と、北海道遺産にも選定された「モール（植物性）温泉」が湧き出す十勝川温泉があります。

市街地には、大型商業施設や飲食店、コンビニなど様々な商店があるほか、各種医療施設、社会福祉施設など、日常の生活環境が整っています。

さらに、道東自動車道音更帯広インターチェンジ周辺に工業団地を造成し、企業誘致を進めるなど、豊かな自然環境と都市の魅力を活かした「住みよいまち」、「住み続けたいまち」を目指し、協働のまちづくりに取り組んでいます。

■特産品・グルメ

○音更大袖振大豆 ○人参 ○ブロッコリー
○チーズ・バター ○すずらん和牛 ○なたね油
○十勝ラクレットモールウォッシュ
○十勝川モール温泉 入浴剤・化粧品

■観光名所

○十勝が丘公園（花時計ヶが） ○十勝が丘展望台
○家畜改良センター十勝牧場展望台・白樺並木
○十勝エコロジーパーク
○道の駅おとふけ なつぞらのふる里
○道の駅ガーデンスパ十勝川温泉



十勝川白鳥まつり
彩凜華（一月～二月）

士幌町

●人口 5,685 人
●面積 259.19 km²

士幌町は、十勝平野の北部、雄大な東大雪の麓に位置し、面積の6割を農用地として高度利用しながらじゃがいも、てん菜、小麦、豆類、生乳、肉用牛を生産する農業が盛んな町で、生産された農畜産物の加工施設も多く、農業を主体に関連産業が発達しています。しほろ牛肉やチーズ・ヨーグルトをはじめとする乳製品等の特産品も豊富で、毎年10月に開催する「収穫祭」では、新鮮な農産物や特産品が販売され、多くの来場者で賑わっています。また、十勝平野を一望できる標高600mの「士幌高原ヌプカの里」、令和7年4月にリニューアルする源泉かけ流しモール温泉の道の駅「しほろ温泉プラザ緑風」、平成29年にリニューアルした道の駅「ピア21しほろ」等の観光施設のほか、広大な大地にまっすぐに整列した防風林などの農村風景が美しく広がっています。

町の将来を見据え、地域の特性や資源を生かした農村ユートピアを目指し、住民との協働のまちづくりを進めています。

■特産品・グルメ

○しほろ牛肉 ○じゃがいも加工品
（ポテトチップス、コロケ、片栗粉など）
○乳製品（チーズ、ヨーグルト、アイスクリームなど）

■観光名所

○士幌高原ヌプカの里 ○道の駅しほろ温泉
○道の駅ピア21しほろ



士幌高原ヌプカの里
から見た風景

上士幌町

●人口 4,749 人
●面積 696.00 km²

上士幌町は十勝地方の北部、大雪山国立公園の東山麓に位置する豊かな自然に育まれたまちです。大自然の恩恵を受けた畑作、酪農、林業などの第一次産業が盛んで、源泉かけ流し温泉であるぬかびら源泉郷、日本一の広さを誇るナイタイ高原牧場、北海道遺産旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群などの観光資源も豊富です。

本町は脱炭素先行地域に選定されており、役場庁舎のZEB化やマイクログリッドの構築など、まち全体でゼロカーボン実現を目指す「カーボンニュートラルなまちづくりプロジェクト」を推進しています。

また、地方の社会問題を解決する鍵であるデジタル技術を活用し、自動運転バスやドローンによる配送等先駆的な施策を通じて住民サービスの向上を図り、持続可能なまちづくりを進めています。

■特産品・グルメ

○十勝ナイタイ和牛 ○十勝ハーブ牛
○鹿肉 ○ハチミツ ○ミルクジャム
○ジェラート ○豆缶 ○十勝石工芸品

■観光名所

○ナイタイ高原牧場 ○ナイタイテラス
○糠平湖 ○ぬかびら源泉郷 ○三国峠
○旧国鉄士幌線コンクリートアーチ橋梁群



上士幌の大地と
熱気球「ほろん」



鹿追町

●人口 4,918 人
●面積 404.70 km²

鹿追町では持続可能な社会を目指しており、牛のふん尿を処理する過程で「電気・熱・水素」などを生産し、バイオガスプラントを核とするゼロカーボンシティの取組を進めています。

また、十勝で唯一のジオパーク認定の町です。ジオパークの中心である然別湖周辺では、豊かな自然を活用したネイチャーガイドによるアクティビティが盛んです。冬にはしかりべつ湖コタンが開催されます。

教育では、英語・国際理解を核とした幼児期から高校まで一貫した教育にも力を入れており、鹿追高校2年生全員を姉妹都市であるカナダ・ストニープレイン町へ派遣する等、特色ある教育を展開しています。

■特産品・グルメ

○鹿追牛 ○ヨーグルト ○チョウザメ
○チーズ ○放牧豚 ○鹿追焼き(陶芸品)

■観光名所

○然別湖 ○ライディングパーク
○とかち鹿追ジオパークビジターセンター
○神田日勝記念美術館 ○福原記念美術館



しかりべつ湖コタン



新得町

●人口 5,492 人
●面積 1,063.83 km²

北海道のど真ん中！美しく雄大な東大雪の山々と日高山脈に抱かれた自然豊かなまちです。6つのダムと7つの水力発電所があり、道東に電力を供給する電源地域の特徴も有しています。

道東と道央を結ぶ鉄道の要衝でもあるほか、農業を中心に林業やサホロリゾートを中心とした観光業が主要産業です。四季折々の風景が見られ、自然の中で育まれた旬の食材、ラフティングやカヌー、乗馬、エコトロッコなどのアウトドア体験も堪能でき、また、ファームインや農業・酪農体験、そば打ち体験など農山村の良さも味わえるまちです。

■特産品・グルメ

○新得そば ○新得地鶏 ○エゾ鹿肉
○ナチュラルチーズ ○原木しいたけ
○さほろカレー

■観光名所

○狩勝峠 ○トムラウシ温泉 ○旧狩勝線跡
○クラブ・メッド ○サホロリゾート
○ベアマウンテン



十勝川ラフティング



清水町

●人口 8,734 人
●面積 402.25 km²

清水町は、渋沢栄一が中心となって設立した「十勝開墾合資会社」によって開拓された町です。日高山脈に抱かれた豊かな大地と清らかな水の恵みを受け、生乳や肉用牛、小麦・豆類・てん菜・馬鈴薯のほか、近年はにんにくやアスパラの生産も盛んな町です。日本甜菜製糖㈱、プリマハム㈱北海道工場、ホクレン清水製糖工場など、それらを加工する農産加工も盛んです。

町内には、2本の国道に加え、高速道路のインターチェンジや、特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれた道東の玄関口でもあります。

地元の食材を使った新・ご当地グルメ「十勝清水牛玉ステーキ丼」は、新・ご当地グルメグランプリ北海道で3連覇を果たし、「牛とろ丼」は満腹博覧会で3年連続総合1位を獲得。清水町の「食」は全道・全国で大好評。

1937(昭和12)年頃から地域に広がったアイスホッケーや、30年にわたって続けられた「第九」の町民合唱など、文化・スポーツ活動が盛んなまちです。

■特産品・グルメ

○十勝清水牛玉ステーキ丼 ○牛とろフレーク
○グリーンめん ○豚丼名人 ○飲むヨーグルト
○第九のまちしみず(クッキー)
○十勝清水ようかん ○十勝熟成黒にんにく

■観光名所

○十勝清水四景+1
(清水公園、日勝峠第1展望台、円山展望台、
美蔓パノラマパーク、十勝千年の森)



円山牧場(円山展望台)



芽室町

●人口 17,757 人
●面積 513.76 km²

「日本の食料基地」と言われる十勝平野の中央に位置する芽室町は、農業を基幹産業とし、農畜産・林業関連の多くの企業が立地する東工業団地を有しています。また、町内には高速道のインターチェンジや特急が停車するJRの駅もあり、交通アクセスに恵まれています。

芽室町では、「町民と行政の協働によるまちづくり」を掲げ、発祥の地杯全国ゲートボール大会に代表される各種イベントや、農産物を活用した新しいグルメの創造やトウモロコシでの地域ブランディングなど、町民の主体的な取り組みが行われています。また、地域と共に活動（こうどう）できる人材を育成するプログラム「芽室ジモト大学」を通じ、中・高校生が考えたイベントが開催されるなど、若者によるまちづくりも行われています。

「みんなで創り みんなでつなぐ ずっと輝くまちめむろ」の将来像の実現のため、さらなる住民サービスの向上に努め輝き続けるまち芽室を実現していきます。

■特産品・グルメ

- スイートコーン ○じゃがいも
- めむろごぼう
- ビートオリゴ糖 ○ニジマス加工品
- 十勝芽室コーン炒飯

■観光名所

- 新嵐山展望台 ○芽室公園



新嵐山展望台からの風景



中札内村

●人口 3,831 人
●面積 292.58 km²

日高山脈中央部を源とする清流・札内川流域に広がる村です。その清流を集め豪快に流れ落ちる「ピョウタンの滝」がある札内川園地は、滝周辺の豊富なマイナスイオンを浴びながら自然豊かな園内を散策することができ、癒しの空間として、夏には多くの観光客が訪れます。

このほか、柏林に囲まれる「六花亭アートヴィレッジ中札内美術村」には美術館が点在し、一日中芸術に親しむことができるほか、「六花の森」では、季節折々の花を楽しむことができます。また「道の駅なかさつない」は、レストランや屋外物産販売所で、新鮮な地元食材の提供を行っており、観光客の憩いの場となっています。

2016(平成28)年、アートの村づくりや農村自然景観が評価され、NPO法人「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。今後も花と緑とアートの村づくりを進めます。

■特産品・グルメ

- そのままえだ豆 ○中札内田舎どり
- チーズ ○たまご

■観光名所

- 札内川園地ピョウタンの滝 ○六花の森
- 六花亭アートヴィレッジ中札内美術村
- 花畑牧場
- グランピングリゾートフェーリエンドルフ



ピョウタンの滝



更別村

●人口 3,076 人
●面積 176.90 km²

「北海道の背骨」と呼ばれる日高山脈が一望でき、緑の大地と十勝晴れの澄んだ青空がよく似合う十勝平野の真ん中にある更別村は、とち帯広空港から車で約10分、東京へのフライトは1時間30分と、日帰りも可能な「首都圏域と隣接した田園」のイメージにピッタリの村です。

農家1戸当たりの耕作面積は約50ha、トラクター所有台数は約6台と国内最大規模の大型農業の村です。また、54ホールの公認パークゴルフ場「プラムカントリー」、オートキャンプ場「さらべつカントリーパーク」、市街中心部にある大型遊具、ホテルやレストランのある「さらパーク」などの施設や、全国からカメラマンが訪れるほど幻想的な「霧氷」の美しいポイントがあります。

■特産品・グルメ

- つぶつぶでんぷん ○ポテトチップス
- さらべつさんうどん ○ニジマス

■観光名所

- さらべつカントリーパーク(オートキャンプ場)
- どんぐり公園プラムカントリー
- 農村公園大型遊具 ○十勝スピードウェイ
- 道の駅さらべつ「観光と物産の館ピポパ」



霧氷



大樹町

●人口 5,254 人
●面積 815.67 km²

清流日本一に過去 14 度選ばれ、砂金掘りが楽しめることから宝の川と称される「歴舟川」が町内を流れています。町の東側太平洋沿岸には“海に見えるヨードの温泉～「晩成温泉」”があり、その周辺では夏は原生花園が広がり、冬はワカサギ釣りが楽しめます。カムイコタン公園周辺にはオートキャンプ場が整備されており、坂下仙境をはじめ景勝地が広がっています。

また、美成に整備している「北海道スペースポート」では航空宇宙関連実験が数多く行われており、「宇宙への玄関“大樹町”」を目指しています。

■特産品・グルメ

○ナチュラルチーズ ○ホエー豚 ○つば
○大樹納豆 ○秋鮭 ○ししゃも
○毛がに ○大樹チーズサーモン丼

■観光名所

○カムイコタン ○ホロカヤントー周辺
○晩成温泉 ○崩和山森林公園
○晩成社史跡 ○宇宙交流センターSORA



北海道スペースポート



広尾町

●人口 5,878 人
●面積 596.48 km²

豊かな自然環境に囲まれた十勝最南端のまち広尾町は、漁獲量日本一を誇る「シシャモ」を筆頭に種類豊富な漁業資源に恵まれ、1 年を通して新鮮な魚介を味わうことができます。ノルウェー・オスロ市から認定された「サンタランド」のまちとしても有名で、サンタカードなど様々な活動を行っています。シンボルゾーンの「サンタの山」には、イルミネーションが点灯される 10 月からクリスマスにかけて大勢の観光客が訪れます。

また、十勝の海の玄関口である重要港湾「十勝港」は、「農業を支える港・アグリポート」として、これからも重要な役割を担っていきます。

■特産品・グルメ

○シシャモ ○毛がに ○鮭 ○イクラ
○昆布

■観光名所

○サンタの山（大丸山森林公園）〈つつじ〉
○サンタの家 ○フンベの滝（黄金道路）
○シーサイドパーク広尾〈オパハ/エリソウ〉
○十勝神社（丸山公園）〈桜〉



アグリポート「十勝港」



幕別町

●人口 25,230 人
●面積 477.64 km²

パークゴルフ発祥の地であり、ナウマン象の化石骨が発掘された地として知られる幕別町は、十勝平野の中央部からやや南に位置し、肥沃な土壌と気候に恵まれた自然環境の中、基幹産業である農業が盛んに行われ、また、多くの観光資源に恵まれており、魅力にあふれるまちです。

近年、5 人のオリンピック選手が輩出しており、幅広い方々がスポーツに親しんでもらう施策に取り組むとともに、高校生世代までを対象とした医療費助成をはじめ、子育て支援に取り組んでいます。

町民と行政の協働によるまちづくりの実践を通し、みんながつながるまちを目指し、「まくべつの躍進」に向けて取り組んでいます。

■特産品・グルメ

○どろぶた（メンチカツ、ハンバーグ）
○十勝大福 ○黒豆きなこ ○食用ゆり根
○インカのめざめ ○焼酎

■観光名所

○忠類ナウマン象記念館 ○シーニックカフェ
○ピラ・リ（明野ヶ丘公園） ○丸山展望台
○道の駅（忠類） ○十勝ヒルズ
○千代田新水路魚道観察室（ととろ〜ど）



忠類ナウマン象記念館
とパークゴルフ



池田町

●人口 5,895 人
●面積 371.79 km²

十勝平野の中央やや東寄りに位置し、とかち帯広空港からは車で 50 分、特急列車が停車し、道東自動車道のインターチェンジもあるなど交通の利便性が高く、日照時間は年間 2,000 時間を超え、四季をはっきりと体験できる自然条件に恵まれています。

本町のまちづくりを特徴づける「ワインづくり」は、産業連携や雇用維持、観光・交流拠点の役割、食文化の発展、国際・地域間交流など多方面への広がりをもたらしました。農業を中心とした産業の振興と、安全安心な住みよい環境づくり、自然環境を守り、住民参加による協働のまちづくりを推進しています。

■特産品・グルメ

○十勝ワイン ○十勝ブランデー
○いきがい焼き ○いけだ牛

■観光名所

○ワイン城 ○まきばの家
○DCT garden IKEDA
○清見ヶ丘公園 ○千代田えん堤



ワイン城（池田町ブドウ・ブドウ酒研究所）



豊頃町

●人口 2,855 人
●面積 536.71 km²

十勝川の最下流に位置する十勝発祥の地。二宮尊徳の孫の尊親が伝えた報徳のおしえを受け継ぐまちです。

肥沃な大地と気候条件に恵まれた農業と、「大津産秋鮭」を主とする漁業を基幹産業としており、収益性の高い魅力ある農林水産業を目指しています。

まちのシンボル樹齢 150 年の「はるにれ」は、2 本の木が仲睦まじく支えあった美しい姿が魅力で年間を通し訪れる方が多く、1 月中旬から 2 月下旬に大津海岸でみられる「ジュエリーアイス」は極寒期に限られた期間だけ見ることのできる氷塊で自然の神秘が魅力です。

また、秋には「産業まつり」が開催され、海と大地の実りを大いに堪能できます。

■特産品・グルメ

○大津産秋鮭 ○わかさぎの佃煮

■観光名所

○はるにれの木（十勝川河川敷）
○ジュエリーアイス（大津海岸）
○長節湖 ○湧洞湖
○茂岩山自然公園キャンプ場
○茂岩山パークゴルフ場



はるにれの木



本別町

●人口 6,034 人
●面積 391.91 km²

十勝の東北部に位置し、利別川が街の中心を緩やかに流れる本別町は、十勝特有の大陸性気候で、夏と冬の寒暖差が大きく、一年を通じて降水量が比較的少ないのが特徴です。

この肥沃な大地と、恵まれた気候の中で育まれた特産品の豆は、良質・安全・安心な食材として出荷され、豆腐、みそ、しょうゆ、納豆などの加工品や健康食品としても注目されている黒豆は、「キレイマメ」のブランド名で全国に発信しています。

また、北海道横断自動車道の帯広・釧路・北見を結ぶジャンクションとなることから、高速道路を利活用したまちづくりの振興が期待されます。

■特産品・グルメ

○キレイマメ（豆製品ブランド） ○生豆
○豆加工品 ○スイーツ ○砂糖 ○乳製品

■観光名所

○義経の里 本別公園・幽仙峡
○愛のかけ橋（ライトアップ）
○本別大坂（国道 274 号）から望む夜景
○道の駅「ステラ★ほんべつ」



本別公園

足寄町

●人口 5,927 人
●面積 1,408.04 km²

足寄町は十勝の東北部に位置し、1,408.04 km²の広い面積を有しています。この広大な大地では、東京ドーム約270 個分の面積を持つ大規模草地育成牧場や、独特の湖面の色彩が訪れた人を魅了するオンネトー、高さ2～3 mにもなる螺湾ブキなど、豊かな自然が育まれています。

先人から継承した緑豊かな大地という貴重な財産を後世に継承しながら、町民全てが心穏やかな毎日を過ごせるよう、人と自然にやさしい地域社会を考えて様々な事業が推進され、活力ある町の基盤が整えられています。子どもも大人も、そしてお年寄りも、全ての人々が「この町に住んでいてよかった」「この町に生まれてよかった」と思える、ふれあいのあるまちづくりが進められています。

■特産品・グルメ

○螺湾（らわん）ブキ ○ナチュラルチーズ
○馬肉 ○豆類 ○木質パレット

■観光名所

○オンネトー ○雌阿寒岳
○足寄動物化石博物館
○あしよる銀河ホール21（道の駅）



オンネトー

陸別町

●人口 2,116 人
●面積 608.90 km²

陸別町は豊かな自然に恵まれた林業と酪農の街です。また、「寒さ」「星」をテーマとしたまちづくりに力を入れております。

日本最大級の公開型望遠鏡を備えた「銀河の森天文台」では、星やオーロラなどに関する特色あるイベントが年間通して開催されており、多くの天文ファンの注目を集めています。

また、2006(平成18)年に廃線となったふるさと銀河線を体験鉄道公園として復活させた「ふるさと銀河線りくべつ鉄道」は、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる施設として注目を集めています。

■特産品・グルメ

○エゾ鹿肉製品
○スイーツ ○陸別産牛乳

■観光名所

○ふるさと銀河線りくべつ鉄道
○銀河の森天文台
○銀河の森コテージ村



ふるさと銀河線りくべつ鉄道

浦幌町

●人口 4,095 人
●面積 729.85 km²

十勝管内の最東端にあり、帯広市と釧路市のほぼ中間に位置しています。面積は、729.85 km²と広大な面積を有し、その74.2%が森林という雄大な自然と、海産資源豊富な太平洋に面した町です。

雄大に広がる太平洋の海、豊かな山々、十勝らしい畑作風景など、北海道をイメージする雄大な自然、そのすべてが浦幌町にはあります。

道内トップクラスの強アルカリ性(pH9.8)の泉質を持つ「うらほろ留真温泉」は、美肌によい良質な温泉として評判です。

■特産品・グルメ

○ギョウジャニンニク入りジンギスカン
○ギョウジャニンニク入りポークソーセージ
○ギョウジャニンニクドリンク ○鮭とば
○うらほろ和牛 ○韃靼そば ○白花生
○雪室じゃがいも ○ハマナスコスメ

■観光名所

○うらほろ森林公園 ○昆布刈石展望台
○豊北原生花園 ○道の駅「うらほろ」
○うらほろ留真温泉



うらほろ留真温泉

2 人口

(1) 人口の推移

2020(令和2)年10月1日時点の十勝の総人口は332,648人で、2010(平成22)年の348,597人と比べ4.6%(15,949人)減少しています。1990(平成2)年以降の推移をみると、帯広市に隣接する町村の人口は微増もしくは概ね横ばいにあったものの、2020年は、1町を除く市町村で減少となっています。

■十勝の総人口の推移

		(単位:人)		(単位:人)		(単位:人)		(単位:人)		(参考)面積 (R6.10.1)
		1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)		
十勝	音更町	33,977	37,528 10.5%	39,201 4.5%	42,452 8.3%	45,085 6.2%	44,807 △0.6%	43,576 △2.7%	466.02	
	士幌町	7,149	7,010 △1.9%	6,839 △2.4%	6,755 △1.2%	6,416 △5.0%	6,132 △4.4%	5,848 △4.6%	259.19	
	上士幌町	6,380	5,936 △7.0%	5,634 △5.1%	5,229 △7.2%	5,080 △2.8%	4,765 △6.2%	4,778 0.3%	696.00	
	鹿追町	6,307	6,089 △3.5%	5,910 △2.9%	5,876 △0.6%	5,702 △3.0%	5,542 △2.8%	5,266 △5.0%	404.70	
	新得町	8,412	7,822 △7.0%	7,657 △2.1%	7,243 △5.4%	6,653 △8.1%	6,288 △5.5%	5,817 △7.5%	1,063.83	
	清水町	12,033	11,325 △5.9%	10,988 △3.0%	10,464 △4.8%	9,961 △4.8%	9,599 △3.6%	9,094 △5.3%	402.25	
	芽室町	16,577	16,604 0.2%	17,586 5.9%	18,300 4.1%	18,905 3.3%	18,484 △2.2%	18,048 △2.4%	513.76	
	中札内村	4,277	4,319 1.0%	4,116 △4.7%	3,983 △3.2%	4,006 0.6%	3,966 △1.0%	3,884 △2.1%	292.58	
	更別村	3,433	3,350 △2.4%	3,291 △1.8%	3,326 1.1%	3,391 2.0%	3,185 △6.1%	3,080 △3.3%	176.90	
	大樹町	7,483	7,075 △5.5%	6,711 △5.1%	6,407 △4.5%	5,977 △6.7%	5,738 △4.0%	5,420 △5.5%	815.67	
	広尾町	10,346	9,593 △7.3%	8,975 △6.4%	8,325 △7.2%	7,881 △5.3%	7,030 △10.8%	6,387 △9.1%	596.48	
	幕別町 (旧忠類村を含む)	23,408	24,240 3.6%	26,080 7.6%	26,868 3.0%	26,547 △1.2%	26,760 0.8%	25,766 △3.7%	477.64	
	池田町	9,809	9,093 △7.3%	8,710 △4.2%	8,193 △5.9%	7,527 △8.1%	6,882 △8.6%	6,294 △8.5%	371.79	
	豊頃町	5,050	4,519 △10.5%	4,164 △7.9%	3,732 △10.4%	3,394 △9.1%	3,182 △6.2%	3,022 △5.0%	536.71	
	本別町	11,484	10,336 △10.0%	10,021 △3.0%	9,072 △9.5%	8,275 △8.8%	7,358 △11.1%	6,618 △10.1%	391.91	
	足寄町	10,289	9,522 △7.5%	8,871 △6.8%	8,317 △6.2%	7,630 △8.3%	6,990 △8.4%	6,563 △6.1%	1,408.04	
	陸別町	3,902	3,429 △12.1%	3,228 △5.9%	2,956 △8.4%	2,650 △10.4%	2,482 △6.3%	2,264 △8.8%	608.90	
	浦幌町	8,395	7,621 △9.2%	6,846 △10.2%	6,068 △11.4%	5,460 △10.0%	4,919 △9.9%	4,387 △10.8%	729.85	
	帯広市	167,384	171,715 2.6%	173,030 0.8%	170,580 △1.4%	168,057 △1.5%	169,327 0.8%	166,536 △1.6%	619.34	
十勝		356,095	357,126 0.3%	357,858 0.2%	354,146 △1.0%	348,597 △1.6%	343,436 △1.5%	332,648 △3.1%	10,831.55	
北海道		5,643,647	5,692,321 0.9%	5,683,062 △0.2%	5,627,737 △1.0%	5,506,419 △2.2%	5,381,733 △2.3%	5,224,614 △2.9%	83,422.27	

出典：人口は総務省「国勢調査」（各年10月1日現在）

面積は国土地理院「令和6年全国都道府県市区町村別面積調（10月1日時点）」

注：下段は対前期増減率

面積について、端数処理の関係で、各市町村の合計値と十勝の数値が合わない場合がある。

上士幌町及び鹿追町の面積は然別湖の面積を含めており、「全国都道府県市区町村別面積調」の数値と異なる。

(2) 年齢3区分別人口の推移

十勝の年齢3区分別人口構成比は、1990(平成2)年以降、年少人口(0～14歳)及び生産年齢人口(15～64歳)が一貫して減少しているのに対し、老年人口(65歳～)は増加を続け、2020(令和2)年10月1日時点で、年少人口11.7%(38,748人)、生産年齢人口56.3%(186,095人)、老年人口32.0%(105,591人)となっており、全道と同様に、十勝においても高齢化が急速に進行しています。

■年少人口(0～14歳)・生産年齢人口(15～64歳)・老年人口(65歳～)の推移 (単位:人)

		1990年 (平成2年)	1995年 (平成7年)	2000年 (平成12年)	2005年 (平成17年)	2010年 (平成22年)	2015年 (平成27年)	2020年 (令和2年)
十 勝	年少人口	69,041 19.4%	61,326 17.2%	55,248 15.5%	50,277 14.2%	46,243 13.3%	43,179 12.6%	38,748 11.7%
	生産年齢人口	234,667 68.5%	241,670 67.7%	236,294 66.1%	225,814 63.8%	215,327 61.8%	201,124 58.6%	186,095 56.3%
	老年人口	43,247 12.1%	54,097 15.1%	66,040 18.5%	78,005 22.0%	86,971 25.0%	98,714 28.8%	105,591 32.0%
北 海 道	年少人口	1,034,251 18.4%	898,673 15.8%	792,352 14.0%	719,057 12.8%	657,312 12.0%	608,296 11.4%	555,804 10.8%
	生産年齢人口	3,924,717 69.7%	3,942,868 69.3%	3,832,902 67.8%	3,696,064 65.8%	3,482,169 63.3%	3,190,804 59.6%	2,945,727 57.0%
	老年人口	674,881 12.0%	844,927 14.9%	1,031,552 18.2%	1,205,692 21.4%	1,358,068 24.7%	1,558,387 29.1%	1,664,023 32.2%

出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日現在 年齢不詳人口を除く)

注) 下段は総人口に占める割合

(3) 人口動態の推移

自然動態は、少子高齢化を背景に、死亡数が出生数を上回る状況が続いており、2023(令和5)年の自然増減数(出生数－死亡数)は3,016人減となっています。

社会動態は、転出数が転入数を上回る転出超過の状況が続いており、2023年の社会増減数(転入数－転出数)は、1,350人減となっています。

■自然増減数及び社会増減数の推移

(単位:人)

	自然動態			社会動態			増減数
	出生数	死亡数	自然増減数	転入数	転出数	社会増減数	
2019(令和元)年	2,111	4,157	△ 2,046	13,272	14,734	△ 1,462	△ 3,508
2020(令和2)年	1,973	4,055	△ 2,082	13,100	13,374	△ 274	△ 2,356
2021(令和3)年	2,007	4,297	△ 2,290	12,994	13,662	△ 668	△ 2,958
2022(令和4)年	1,842	4,852	△ 3,010	12,913	13,600	△ 687	△ 3,697
2023(令和5)年	1,656	4,672	△ 3,016	12,693	14,043	△ 1,350	△ 4,366
合 計	9,589	22,033	△ 12,444	64,972	69,413	△ 4,441	△ 16,885
平 均	1,918	4,407	△ 2,489	12,994	13,883	△ 888	△ 3,377

出典：総務省「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」【日本人住民】

注) ・自然増減数＝出生数－死亡数 ・社会増減数＝転入数－転出数 ・増減数＝自然増減数＋社会増減数

(4) 他圏域との比較

北海道の振興局別人口を見ると、石狩を除き、全て人口減少の状況にあります。このうち、十勝は、人口減少の割合が最も低い圏域となっています。

また、年齢3区分別人口を比較すると、十勝の年少人口の割合は2番目、生産年齢人口の割合は3番目に高くなっており、高齢化率は3番目に低くなっています。

さらに、年齢階層別の人口移動を見ると、石狩以外の全ての地域で10代の転出が超過している一方で、20代の人口流入は、十勝が最も多くなっています。

■北海道振興局別人口の推移

(単位:人)

		国勢調査（各年10月1日）						
		1990年 （平成2年）	1995年 （平成7年）	2000年 （平成12年）	2005年 （平成17年）	2010年 （平成22年）	2015年 （平成27年）	2020年 （令和2年）
	石　　狩	2,024,041	2,154,646 6.5%	2,242,564 4.1%	2,310,015 3.0%	2,342,338 1.4%	2,375,449 1.4%	2,396,732 0.9%
	渡　　島	483,183	474,096 △ 1.9%	461,677 △ 2.6%	449,435 △ 2.7%	427,807 △ 4.8%	404,798 △ 5.4%	380,158 △ 6.1%
	檜　　山	62,359	57,642 △ 7.6%	54,830 △ 4.9%	46,996 △ 14.3%	42,058 △ 10.5%	37,870 △ 10.0%	33,609 △ 11.3%
	後　　志	287,580	274,893 △ 4.4%	262,811 △ 4.4%	250,066 △ 4.8%	232,940 △ 6.8%	215,522 △ 7.5%	198,888 △ 7.7%
	空　　知	420,006	404,808 △ 3.6%	386,657 △ 4.5%	365,594 △ 5.4%	336,254 △ 8.0%	308,336 △ 8.3%	281,964 △ 8.6%
	上　　川	561,595	553,812 △ 1.4%	547,704 △ 1.1%	535,480 △ 2.2%	520,365 △ 2.8%	503,458 △ 3.2%	481,953 △ 4.3%
	留　　萌	76,262	70,403 △ 7.7%	65,891 △ 6.4%	61,494 △ 6.7%	53,105 △ 13.6%	47,912 △ 9.8%	43,050 △ 10.1%
	宗　　谷	92,778	86,378 △ 6.9%	80,767 △ 6.5%	75,668 △ 6.3%	73,447 △ 2.9%	67,503 △ 8.1%	62,140 △ 7.9%
	網　　走 （オホーツク）	353,528	346,546 △ 2.0%	338,481 △ 2.3%	324,849 △ 4.0%	310,009 △ 4.6%	293,542 △ 5.3%	273,362 △ 6.9%
	胆　　振	445,024	445,024 0.0%	434,655 △ 2.3%	426,639 △ 1.8%	416,289 △ 2.4%	401,755 △ 3.5%	382,354 △ 4.8%
	日　　高	93,592	89,937 △ 3.9%	86,020 △ 4.4%	81,407 △ 5.4%	75,321 △ 7.5%	69,015 △ 8.4%	63,372 △ 8.2%
	十　　勝	356,095	357,126 0.3%	357,858 0.2%	354,146 △ 1.0%	348,597 △ 1.6%	343,436 △ 1.5%	332,648 △ 3.1%
	釧　　路	295,380	287,643 △ 2.6%	276,654 △ 3.8%	261,891 △ 5.3%	247,320 △ 5.6%	236,516 △ 4.4%	222,613 △ 5.9%
	根　　室	92,224	89,367 △ 3.1%	86,493 △ 3.2%	84,057 △ 2.8%	80,569 △ 4.1%	76,621 △ 4.9%	71,771 △ 6.3%
北　海　道		5,643,647	5,692,321 0.9%	5,683,062 △ 0.2%	5,627,737 △ 1.0%	5,506,419 △ 2.2%	5,381,733 △ 2.3%	5,224,614 △ 2.9%

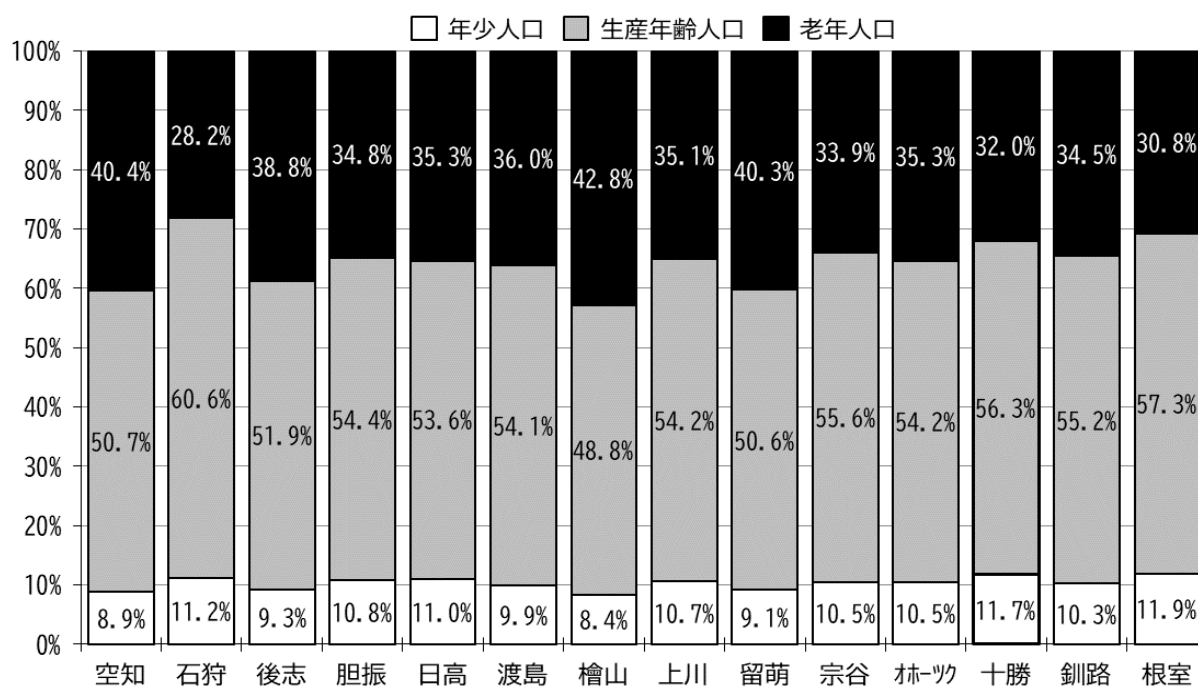
出典：総務省「国勢調査」(各年10月1日)

注) 下段は対前期増減率

2005年に檜山管内熊石町が渡島管内八雲町と合併

2010年に幌延町が留萌支庁から宗谷総合振興局へ、幌加内町が空知支庁から上川総合振興局へ移管

■北海道振興局別年齢3区分別人口



出典：総務省「令和2年国勢調査」

■北海道振興局別年齢階層別の人口移動



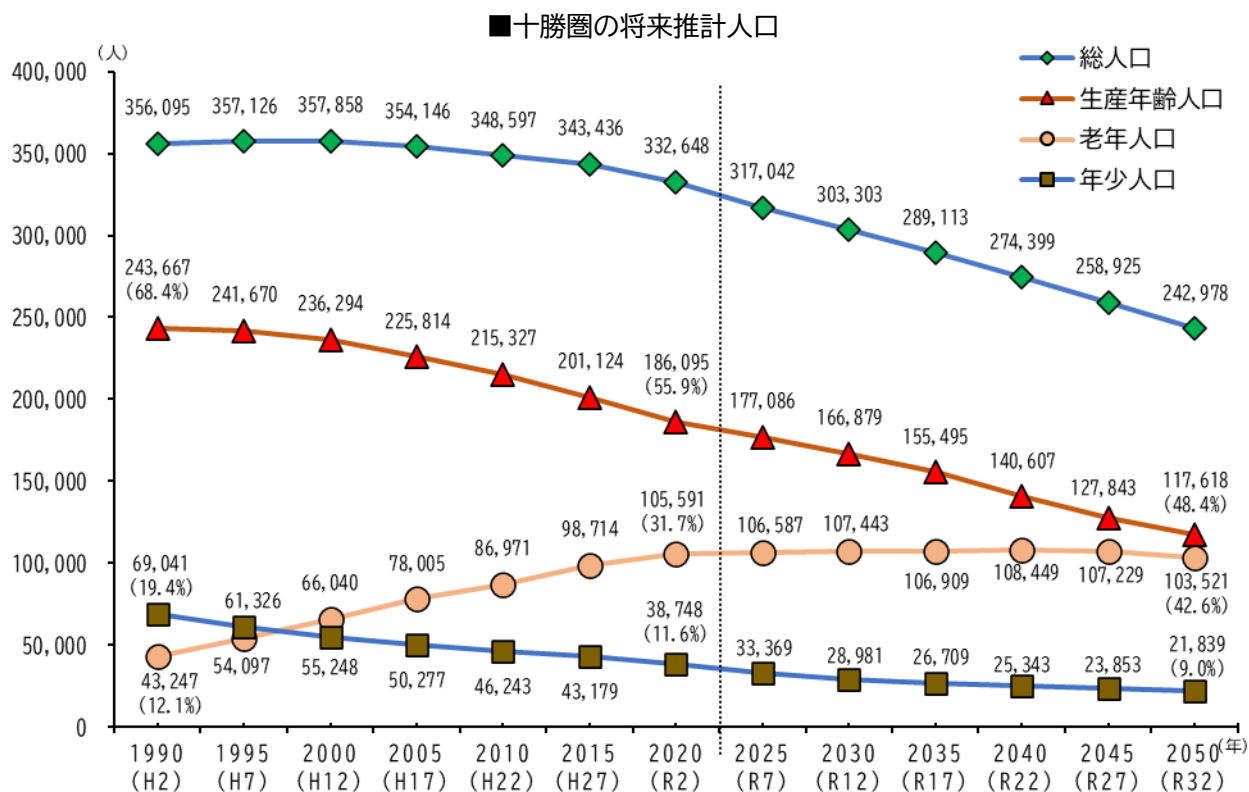
出典：総務省「平成27年国勢調査」、「令和2年国勢調査」

(5) 将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所の将来推計人口（令和5年推計）によると、十勝の総人口は今後減少を続け、平成以降最も多かった2000（平成12）年と比較して、2030（令和12）年には54,555人の減（15.2%減）、2050（令和32）年には114,880人の減（32.1%減）となることが見込まれています。

年齢3区分別人口を見ると、2000年との比較で、2050年の年少人口は60.5%、生産年齢人口は50.2%減少する一方、老年人口は56.8%増加すると推計されています。

また、2020（令和2）年から2050年の人口減少率を振興局別に見ると、十勝は、石狩に次ぐ2番目の低さとなっています。

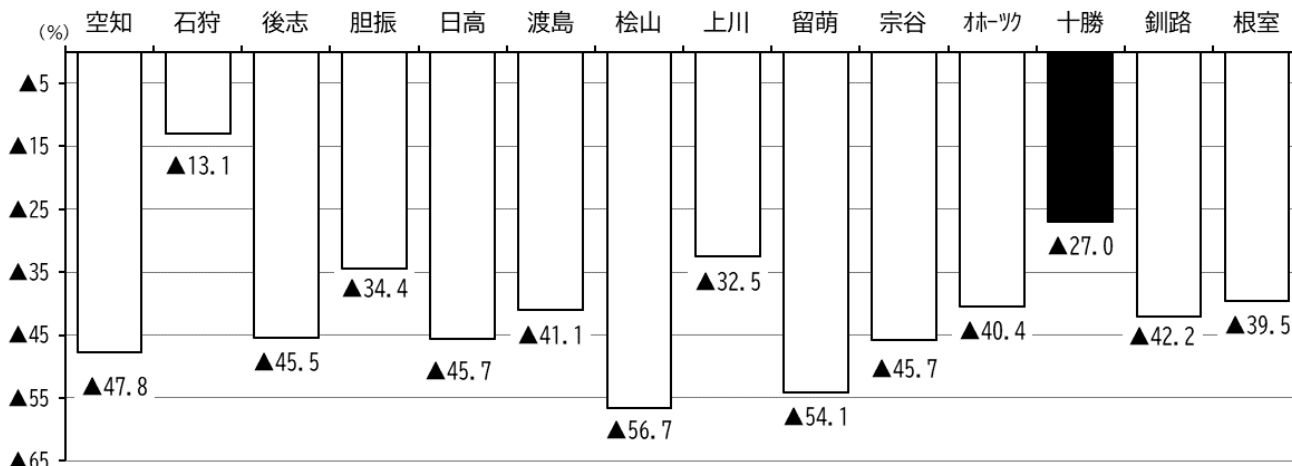


出典：1990年から2020年までは、総務省「国勢調査」（各年10月1日）

2025年以降は、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

注）（ ）内の数値は総人口に占める割合（構成比）

■北海道振興局別人口増減率<2020(令和2)年→2050(令和32)年>



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」

3 生活機能分野

(1) 医療

帯広市及び近隣3町（音更町・芽室町・幕別町）の人口は十勝全体の約76%を占め、医療機関数についても十勝の約7割、医療従事者数については十勝の約8割がこの地域に集中しています。一方、町村部の医療従事者不足は深刻化しており、医師の確保や看護師の養成など、住民が安心して診療を受けられる医療体制の整備が求められています。

圏域では、看護師養成校における専門職の養成や近隣町村の診療所等への中核的病院からの医師派遣が行われており、今後も安定的な地域医療の確保を図る必要があります。

また、休日・夜間における軽症患者の増加や、住民の大病院・専門医志向の高まりにより、初期救急の患者が二次・三次救急医療機関を利用している状況にあり、これらの医療機関の負担が増大しています。

これまでの取り組みにおいて、救命救急センターへの運営費助成や二次救急医療に係る病院群輪番制を維持するための支援などにより、重症患者などに対する医療体制の維持・充実が図られたほか、救急医療に関する普及・啓発を通じて、救命救急センターにおける一次救急患者の割合が低下し、症状に応じた適切な医療機関の利用が進みつつあります。一方、周産期医療や小児医療などの体制の維持、充実が課題となっており、重症度、緊急度に応じた医療が提供されるよう、初期から三次救急医療に至る体系的な医療提供体制を確保するとともに、引き続き、医療機関の適切な利用に対する啓発活動を行うことが必要となっています。

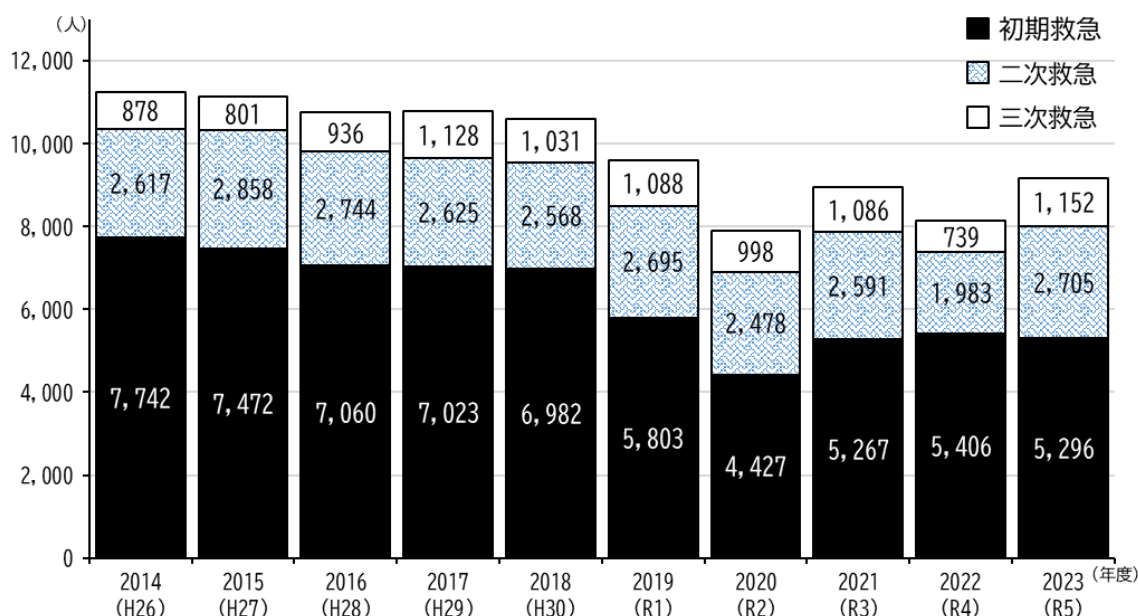
■住民10万人あたりの医師数・看護師数・病床数

	医師数（人）		正看護師数（人）		准看護師数（人）		病床数（床）	
	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対	実数	人口10万対
十勝	671	205.2	3,338	997.2	1,066	318.5	4,836	1,490.6
北海道	13,613	264.8	66,859	1,269.2	14,913	283.1	95,717	1,877.5

出典：令和4年北海道保健統計年報（医師数、病床数）、令和3年度地域保健情報年報（正看護師数及び准看護師数）

注）医師数は2022（令和4）年末現在、正看護師数及び准看護師数は2020（令和2）年末現在、病床数は2022年10月1日現在

■救命救急センターの患者利用状況（年度別延べ患者数）



出典：帯広厚生病院調べ

（２）福祉（障害福祉・児童福祉・高齢者福祉）

障害者福祉については、障害者基本法や障害者総合支援法などにに基づき、障害のある人が地域において自立した生活を営むことができる仕組みづくりや、就労や余暇活動などの社会参加を支援する様々な施策が推進されています。

十勝定住自立圏においては、これまで、各市町村の地域活動支援センターについて、施設の広域利用により、生活圏の拡大や地域社会との交流に貢献してきました。

今後は、地域活動支援センターのさらなる広域利用促進のため、各市町村の施設に関するより詳細なわかりやすい情報提供が必要となっています。

児童福祉については、出生数の減少などを背景に、十勝においても人口減少・少子高齢化の一層の進行が予測される中、核家族化や女性の社会進出の拡大、日常生活圏の広がりなどに伴い、子育て支援に対するニーズが多様化してきています。

十勝定住自立圏においては、これまで、居住地以外の市町村に勤務する保護者のニーズに応えるため、市町村を超えた保育所の広域入所などを進めてきました。また、各市町村においては、仕事と家庭の両立支援のため、保育所や幼稚園のほか、認定こども園、放課後児童クラブなどの設置運営や、育児不安の解消などを目的とした地域子育て支援センターの整備を進めてきました。

今後とも様々なニーズに対応するため、広域的な視点も持ちながら、保育所や地域子育て支援センターの利用促進を図るなど、地域全体で子育てを支援していく必要があります。

高齢者福祉については、高齢化の進展に伴い、高齢者単身世帯や高齢者の夫婦のみ世帯、認知症高齢者が増加し、見守りが必要な人も増加傾向にあります。こうした中、十勝定住自立圏においては「十勝広域をネットワークする見守りシステム」の運用により、市町村毎に運用登録されている協力機関を活用した十勝広域での搜索や保護を行っています。

また、高齢者が、介護が必要になっても、できる限り住み慣れた市町村や生活環境の中で、居宅や施設サービスをはじめとする様々な介護サービスを利用しながら、日常生活を続けられるよう、介護に携わる人材確保が圏域共通の課題となっています。

今後は、高齢者の生活支援体制の充実に向けて、新たな視点を持ち続けながら、既存の仕組みの活用や安定した福祉サービスの提供に取り組んでいく必要があります。

■地域活動支援センター・保育所・地域子育て支援センターの設置箇所数等

	地域活動支援センター		身体・知的 障害者手帳 交付件数	保育所			地域子育て支援センター	
	施設数	定員		施設数 (うちへき地保育所)	定員	入所児童数	施設数	利用者数
音更町	1	20	2,651	18 (6)	1,163	1,029	4	16,445
士幌町	1	20	380	4 (2)	270	160	1	811
上士幌町	1	15	355	1	170	156	1	1,636
鹿追町	1	10	323	3 (2)	230	144	1	5,339
新得町	1	15	463	2	160	102	1	3,462
清水町	1	15	647	2	244	182	1	3,195
芽室町	2	20	1,039	6 (1)	519	468	1	7,238
中札内村	0	0	235	2 (1)	170	107	1	2,296
更別村	0	0	170	2	60	85	2	1,081
大樹町	1	15	300	2 (0)	185	142	1	3,410
広尾町	1	25	514	2	195	106	1	2,442
幕別町	1	10	1,381	12 (5)	745	575	2	8,839
池田町	1	20	431	1	100	98	1	2,217
豊頃町	0	0	236	2 (1)	90	68	1	1,382
本別町	1	20	488	2 (1)	134	111	1	4,744
足寄町	1	30	448	4 (3)	225	190	1	2,476
陸別町	0	0	142	1 (1)	90	51	1	1,836
浦幌町	0	0	317	2 (1)	134	76	1	1,476
帯広市	9	110	9,388	42 (0)	3,238	3,057	6	51,334
十勝	23	345	19,908	110 (24)	8,122	6,907	29	121,659

出典：帯広市調べ

注）地域子育て支援センターは2023(令和5)年度延べ利用者数、その他は2024(令和6)年4月1日現在

保育所は認定こども園の保育（2号・3号認定）を含む

■高齢者の状況

	人口	65歳以上の 高齢者数	高齢化率 (%)	要介護 認定者数	認知症高齢者数 (日常生活自立度Ⅱ以上)
音更町	42,795	12,954	30.3%	2,624	1,729
士幌町	5,729	2,014	35.2%	364	219
上士幌町	4,793	1,629	34.0%	303	201
鹿追町	4,962	1,598	32.2%	299	122
新得町	5,336	2,071	38.8%	433	292
清水町	8,810	3,308	37.6%	659	417
芽室町	17,838	5,492	30.8%	1,098	942
中札内村	3,754	1,177	31.4%	209	94
更別村	3,081	989	32.1%	178	94
大樹町	5,307	1,867	35.2%	412	305
広尾町	5,921	2,454	41.4%	389	215
幕別町	25,410	8,812	34.7%	1,758	1,584
池田町	5,963	2,670	44.8%	563	421
豊頃町	2,919	1,199	41.1%	251	144
本別町	6,085	2,626	43.2%	466	292
足寄町	6,001	2,473	41.2%	420	287
陸別町	2,133	814	38.2%	140	92
浦幌町	4,126	1,781	43.2%	395	310
帯広市	161,395	49,784	30.8%	11,140	7,507
十勝	322,358	105,712	32.8%	22,101	15,267

出典：帯広市調べ（2024(令和6)年7月末現在）

(3) 教育

十勝には、公民館をはじめ、図書館や博物館、生涯学習センターなど、123 の社会教育関係施設や、民間を含め 493 の社会体育施設が設置されています。これらの施設では、それぞれの地域特性を活かし、住民が生涯にわたって生き生きとした暮らしができるよう、様々な取り組みが進められてきました。

近年、急速に社会が変化する中、生涯学習に対する住民のニーズが多様化・高度化し、それぞれの自治体で実施されている取り組みだけでは、こうしたニーズに十分な対応をすることが難しくなっています。また、図書館など、多くの市町村に設置されている施設や、明治北海道十勝オーバルや銀河の森天文台など、十勝にしか所しない特徴的な施設もある中、これらの施設の活用やサービスの向上などが課題となっていました。

このため、十勝定住自立圏においては、管内の生涯学習施設がハード・ソフトの両面にわたって広域的な連携を強化し、地域性豊かな生涯学習の構築に向けた取り組みを進めてきました。これまでの取り組みによって、管内の生涯学習情報を圏域住民へ提供する仕組みが定着し、管内住民の催事等への参加の機会を拡大してきたほか、合同研修会による図書館職員のスキル向上を図ってきていますが、効果を一層高めていくには、継続的に取り組んでいく必要があります。

さらに、スポーツの分野においては、十勝の地域特性をはじめ、競技施設の立地状況や環境等の優位性を背景に、各市町村で競技団体等と連携し、大会等の誘致が進められていますが、個々の市町村では競技施設や宿泊施設等の収容能力などに限りがあり、より規模の大きな大会等を誘致する上で、広域的な取り組みが必要になっています。

■社会教育関係施設等一覧

	社会教育関係施設									社会体育施設		合計
	公民館	公民館 類似施設	図書館	博物館	博物館 類似施設	青少年教 育施設	女性教育 施設	劇場、 音楽堂等	生涯学習 センター	社会体育 施設	民間体育 施設	
音更町	7	0	2	0	0	1	0	0	1	45	5	61
士幌町	14	0	1	0	0	0	0	0	0	10	0	25
上士幌町	0	0	1	0	1	0	0	0	1	12	2	17
鹿追町	12	0	1	2	1	1	0	0	0	21	0	38
新得町	1	0	1	0	0	0	0	0	0	16	0	18
清水町	2	0	1	0	2	2	0	1	0	11	2	21
芽室町	1	0	1	0	1	1	0	0	0	42	2	48
中札内村	0	2	0	0	2	0	0	0	0	22	0	26
更別村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12
大樹町	0	0	1	0	1	0	0	0	1	10	0	13
広尾町	1	0	1	1	1	1	0	0	0	12	0	17
幕別町	2	0	3	0	2	1	0	1	0	72	4	85
池田町	0	1	1	0	2	0	0	0	0	21	0	25
豊頃町	0	1	1	0	0	0	0	0	0	13	0	15
本別町	4	0	1	0	1	0	0	0	0	27	1	34
足寄町	5	1	1	0	2	1	0	0	0	25	0	35
陸別町	1	0	0	0	1	0	0	1	0	7	0	10
浦幌町	4	0	1	0	1	0	0	0	0	19	1	26
帯広市	0	0	1	3	3	1	1	1	1	60	19	90
合計	54	5	19	6	21	9	1	4	4	457	36	616

出典：「令和3年度社会教育統計」

(4) 産業振興

① 農業

十勝は、約 25 万 ha の耕地を有し、年 2,000 時間を超える日照時間、良質な水資源に恵まれ、品種改良や肥培管理技術の向上、土地基盤の整備を進め、我が国を代表する食料生産基地として、大規模で生産性の高い畑作・酪農が展開されています。

十勝における 1 戸あたりの平均耕地面積は 45.7ha で、全国平均の約 15 倍に達し、EU の農業国であるフランスやドイツに近い水準にあります。

また、家族経営を主とした専業経営の割合が非常に高く、生産性の高い畑作・酪農主体の土地利用型農業が営まれています。

十勝農業は、恵まれた環境の中で、カロリーベースでの食料自給率が 1,345% の食料生産地帯として、3,770 億円の農畜産物を生産し、食品加工・農業機械などの関連産業が集積するなど、地域経済を支える基幹産業として重要な役割を担っています。

しかし、農業を取り巻く環境は、農業生産資材価格の高騰、気候変動に伴う気象災害リスクの高まり、人口減少等に伴う農業従事者の不足など、大きく変化しており、今後も、地域で連携しながら、生産基盤の整備、生産技術の向上、経営の効率化などを図っていく必要があります。

これまでの取り組みにおいては、防疫資材の備蓄や作況調査、営農技術、防疫対策などの営農に必要な情報の収集と、農業者への周知を行ったほか、新規就農者等の管内農業者を対象とした研修会を開催するなど、農業振興に関する広域的な取り組みや地域の担い手の育成を実施してきました。

また、フードバレーとかちの取り組みとして、大手企業と包括連携協定を締結し、試験研究機関や地域事業者とともに新商品の開発を行うなど、農林漁業を成長産業にするための取り組みを広域で実施したほか、2013(平成25)年度には管内 19 市町村が「バイオマス産業都市」に選定され、十勝に豊富に有する家畜ふん尿等の資源を活用するバイオガスプラントの設置などを進めました。

一方、少子高齢化や労働力不足などにより、農家数が減少するなか、一戸当たりの経営規模の拡大が進行しており、担い手の育成支援や新規就農の促進、ICT 等の先端的な技術を活用した省力化など、地域農業の担い手確保・育成に向けた取り組みを進めていく必要があります。

また、バイオガスプラントの建設については、事業に係るコストや、送電系統との連系などに課題があり、解決に向けた検討が必要となっています。

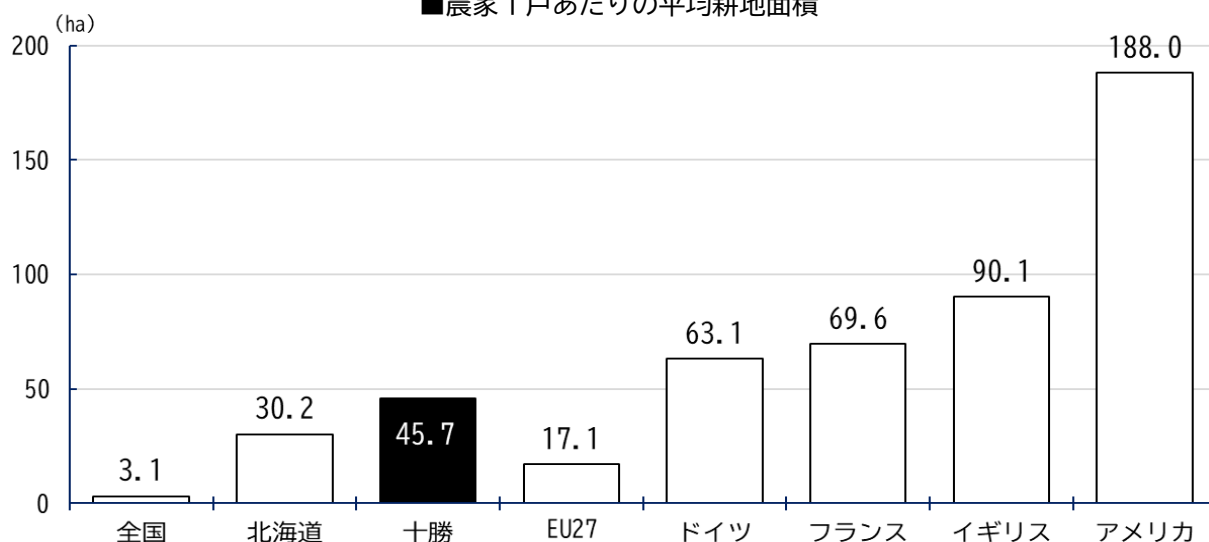
さらに、鳥インフルエンザや口蹄疫などの疾病対策については、地域が連携しながら対策を進めていく必要があるほか、エゾシカなどの野生鳥獣による農作物食害についても、その影響が広範囲に及ぶ一方、有害鳥獣対応に携わる鳥獣被害対策実施隊の担い手不足等が懸念されるため、圏域内での情報共有や課題の抽出を進め、体制の維持に向けた検討等を行う必要があります。

■十勝のバイオマス賦存量及び利用状況

バイオマスの種類	用途	2012(平成24)年度 集計			2017(平成29)年度 集計			2022(令和4)年度 集計		
		賦存量 (t/年)	利用量 (t/年)	利用率 (%)	賦存量 (t/年)	利用量 (t/年)	利用率 (%)	賦存量 (t/年)	利用量 (t/年)	利用率 (%)
木質系	燃料化、敷料	247,951	148,939	60.1	230,009	145,468	63.2	225,339	143,120	63.5
農業残さ	堆肥化、飼料化	733,447	437,877	59.7	722,385	413,002	57.2	566,201	290,058	51.2
家畜排せつ物	堆肥化、液肥化、燃料化	5,952,264	5,483,160	92.1	6,548,782	6,307,539	96.3	6,658,174	6,435,927	96.7
食品廃棄物	堆肥化、飼料化、燃料化	100,163	56,214	56.1	92,078	52,128	56.6	48,776	28,588	58.6
汚泥類	堆肥化	20,386	10,158	49.8	13,187	12,338	93.6	12,417	11,432	92.1
紙類	再生利用	14,148	13,280	93.9	12,735	11,940	93.8	11,328	10,695	94.4
植物系廃油	燃料化	2,002	263	13.1	2,192	438	20.0	2,098	353	16.8
合計		7,070,361	6,149,891	87.0	7,621,368	6,942,853	91.1	7,524,333	6,920,173	92.0

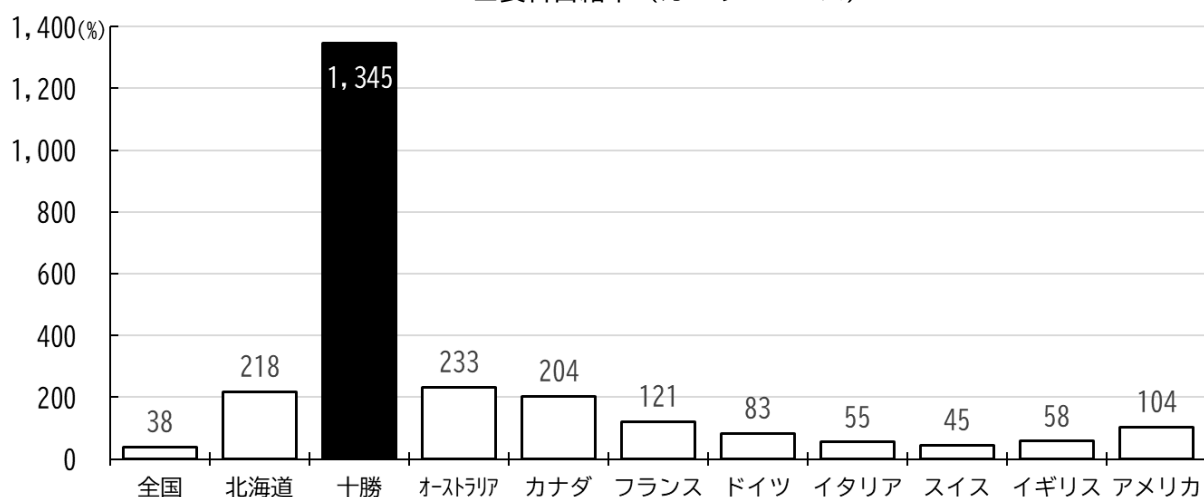
※出典：帯広市調べ

■農家1戸あたりの平均耕地面積



出典：農林水産統計（農林水産省）、2020 農林業センサス（農林水産省）、2023 USDA/NASS 資料、
EU 農業センサス 2020 ※イギリスのみ EU 農業センサス 2016

■食料自給率（カロリーベース）



出典：農林水産省ホームページ、フードバレーとかち推進協議会

注）全国は2023(令和5)年、北海道は2022(令和4)年、十勝は2024(令和6)年、他は2021(令和3)年の数値



出典：十勝地区農業協同組合長会、十勝農業協同組合連合会、十勝総合振興局調べによる農協取扱高

■農家戸数の推移

(単位：戸、%)

		総数	専業農家	兼業農家			規模別農家			
				総数	第1種	第2種	5ha未満	5～10	10～20	20ha以上
2005年 (平成17年)	十 勝	6,596	4,811	1,785	1,608	177	421	305	835	5,035
	全 道	51,990	27,120	24,870	18,496	6,374	14,690	9,436	10,882	16,982
	対全道比	12.69	17.74	7.18	8.69	2.78	2.87	3.23	7.67	29.65
2010年 (平成22年)	十 勝	5,978	4,479	1,499	1,215	284	321	177	642	4,838
	全 道	44,050	26,693	17,357	11,963	5,394	11,378	6,527	9,249	16,896
	対全道比	13.57	16.78	8.64	10.16	5.27	2.82	2.71	6.94	28.63
2015年 (平成27年)	十 勝	5,423	4,462	961	793	168	295	155	488	4,485
	全 道	38,086	26,597	11,489	7,945	3,544	9,005	5,097	7,760	16,224
	対全道比	14.24	16.78	8.36	9.98	4.74	3.28	3.04	6.29	27.64
2020年 (令和2年)	十 勝	5,266	—	—	—	—	428	135	375	4,328
	全 道	34,913	—	—	—	—	8,133	4,080	6,280	16,420
	対全道比	15.08	—	—	—	—	5.26	3.31	5.97	26.36

出典：農林業センサス・農林水産統計 注）農家数は販売農家数で記入、2020年から専業・兼業農家は調査項目から除外

■年度別エゾシカ捕獲数及び被害額

(単位：頭、百万円)

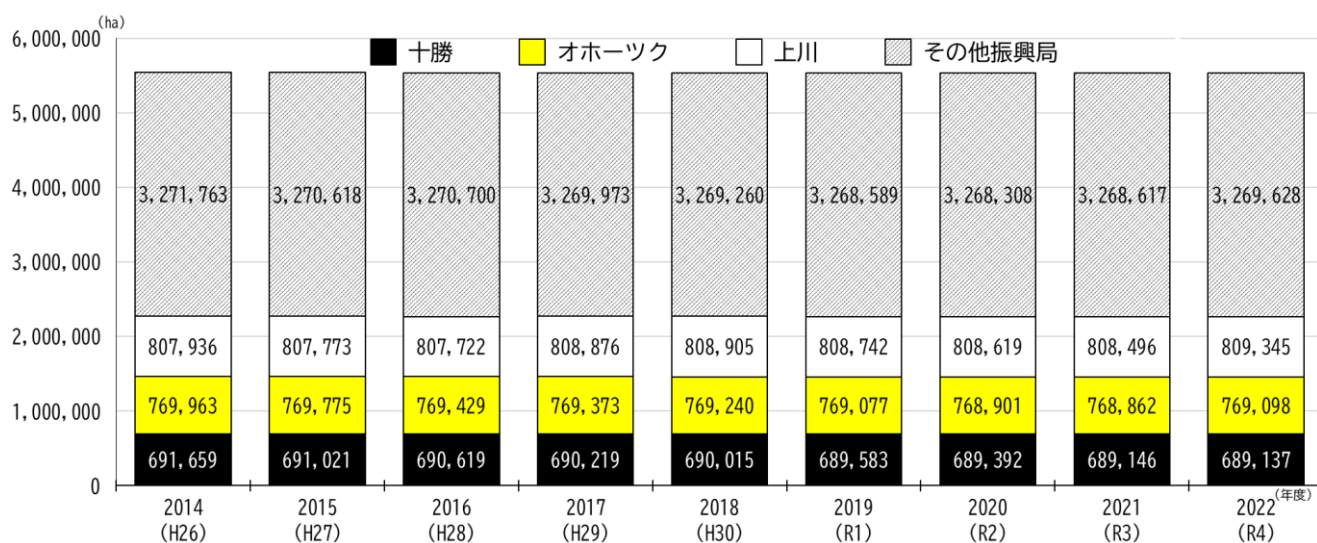
			2016年 (平成28年)	2017年 (平成29年)	2018年 (平成30年)	2019年 (令和元年)	2020年 (令和2年)	2021年 (令和3年)	2022年 (令和4年)
捕獲数	狩猟	十勝	4,950	5,268	4,737	3,641	4,462	4,429	4,119
		全道	38,635	39,874	32,301	27,573	32,331	34,118	34,396
		対全道比	12.8%	13.2%	14.7%	13.2%	13.8%	13.0%	12.0%
	許可捕獲	十勝	9,746	10,031	9,715	10,255	13,127	13,564	13,583
		全道	81,778	88,230	79,931	79,201	97,171	109,075	110,593
		対全道比	11.9%	11.4%	12.2%	12.9%	13.5%	12.4%	12.3%
	合計	十勝	14,696	15,299	14,452	13,896	17,589	17,993	17,702
		全道	120,413	128,104	112,232	106,774	129,502	143,193	144,989
		対全道比	12.2%	11.9%	12.9%	13.0%	13.6%	12.6%	12.2%
農林業被害額	十勝		481	534	461	483	523	470	525
	全道		3,917	3,928	3,858	3,797	4,068	4,480	4,846
	対全道比		12.3%	13.6%	11.9%	12.7%	12.9%	10.5%	10.8%

出典：十勝総合振興局環境生活課調べ

② 林業

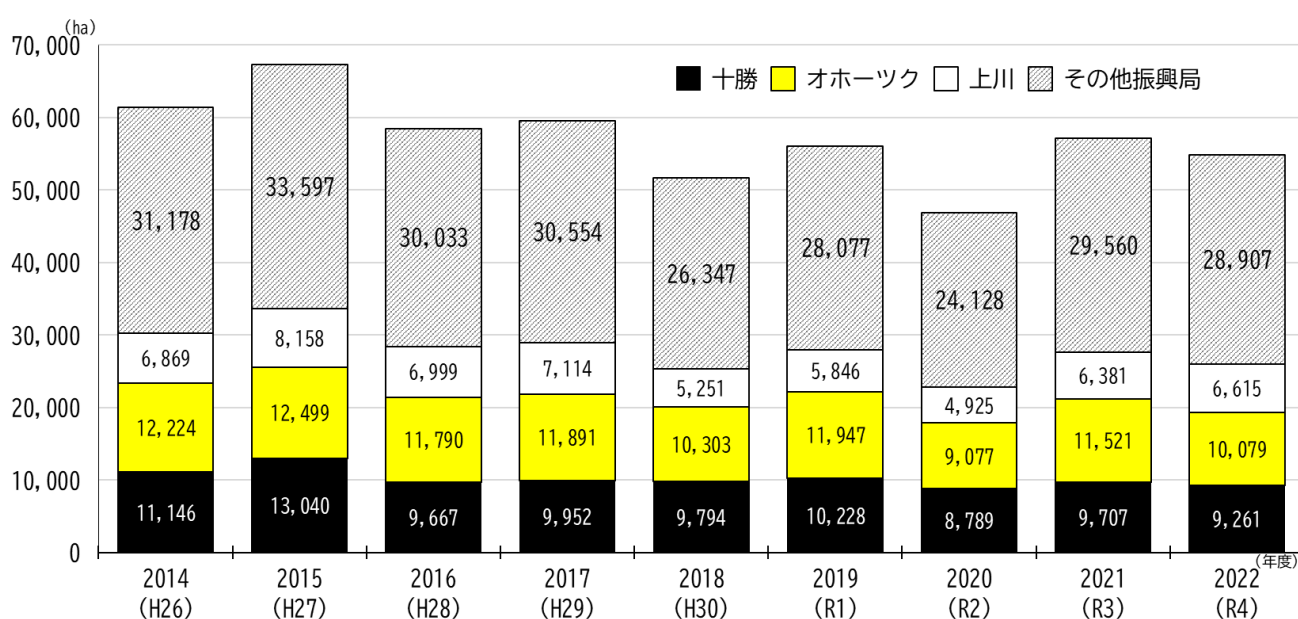
2022(令和4)年度の十勝の森林面積は689,137haで、その内訳は国有林415,603ha、民有林(道有林、市町村有林、私有林等)273,534haとなっています。この面積は十勝の総面積の約64%を占め、上川圏、オホーツク圏に次ぐ広さになっています。また、伐採面積は9,261haであり、伐採材積は1,099千m³となっています。

■道内及び十勝の森林面積



出典：北海道林業統計

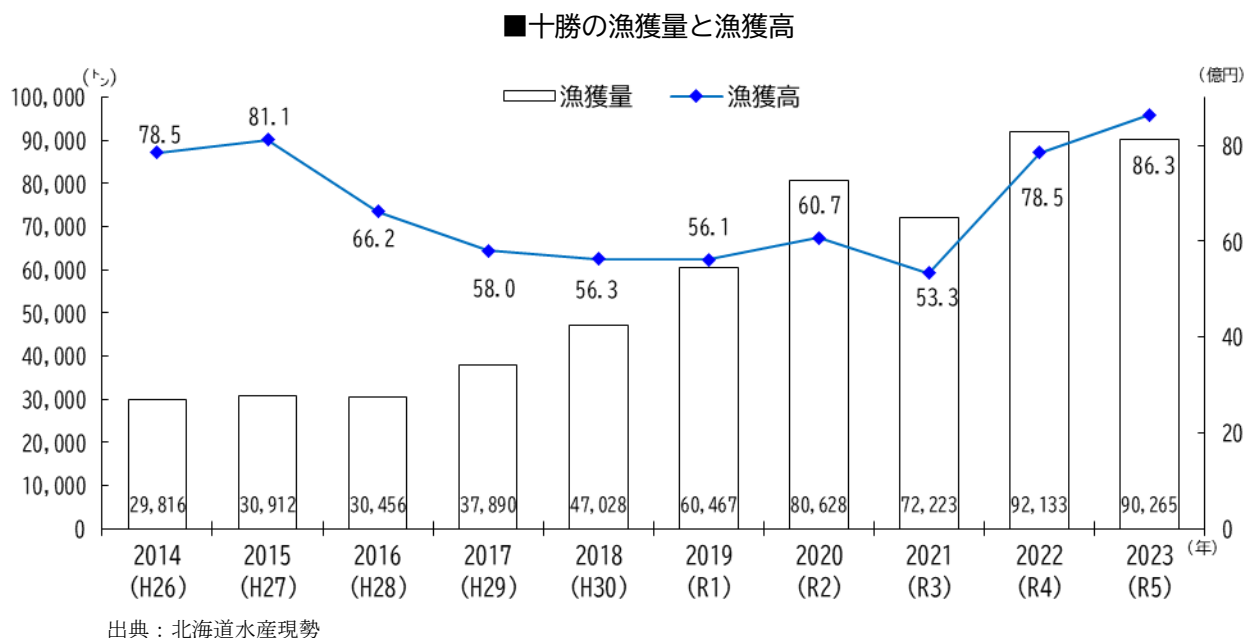
■道内及び十勝の森林伐採面積



出典：北海道林業統計

③ 水産業

十勝には、重要港湾である十勝港をはじめ、沿岸部に5つの漁港（音調津、大樹、旭浜、大津、厚内）があり、2023（令和5）年の総漁獲量は90,265トンで、漁獲高は約86億円となっています。このうち魚種別漁獲高では、まいわしが約54億円、さけが約9億円となっています。



④ 工業

十勝の製造品出荷額等は4,974億円で、全道14の総合振興局・振興局のうち3番目に位置しています。食料品製造業は3,168億円で製造品出荷額等の63.7%を占めており、北海道の38.2%と比較して高い割合となっています。

十勝の付加価値率（製造品出荷額等に占める付加価値額の比率）は製造業全体で27.5%と全道平均31.0%を下回っており、全国平均35.6%と比べても低くなっています。また、食料品製造業の付加価値率においても25.9%と全道平均28.1%を下回っています。

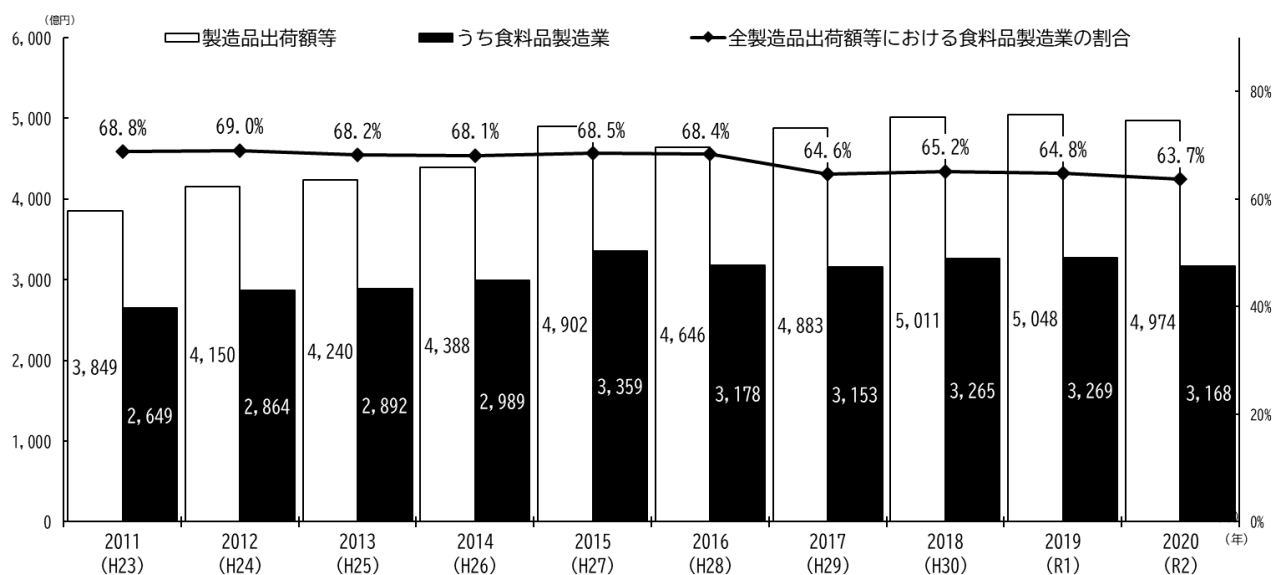
これまでの取り組みにおいては、農商工・産学官連携事業の推進や地域製品のPR事業により、十勝産原料を活用した商品開発や十勝ブランドの確立に向けた取り組みを進めてきました。

また、フードバレーとかちの推進として、地域の農産物を活用し、付加価値の高い商品をつくるため、大手食品製造メーカーとフードバレーとかち推進協議会が包括連携協定を結び、地域産業と連携した新たな商品開発を進めています。

今後も、十勝の豊富な農畜産物等の原材料を地元で加工し、さらなるブランド化を図るなど、付加価値を向上する取り組みを促進する必要があります。

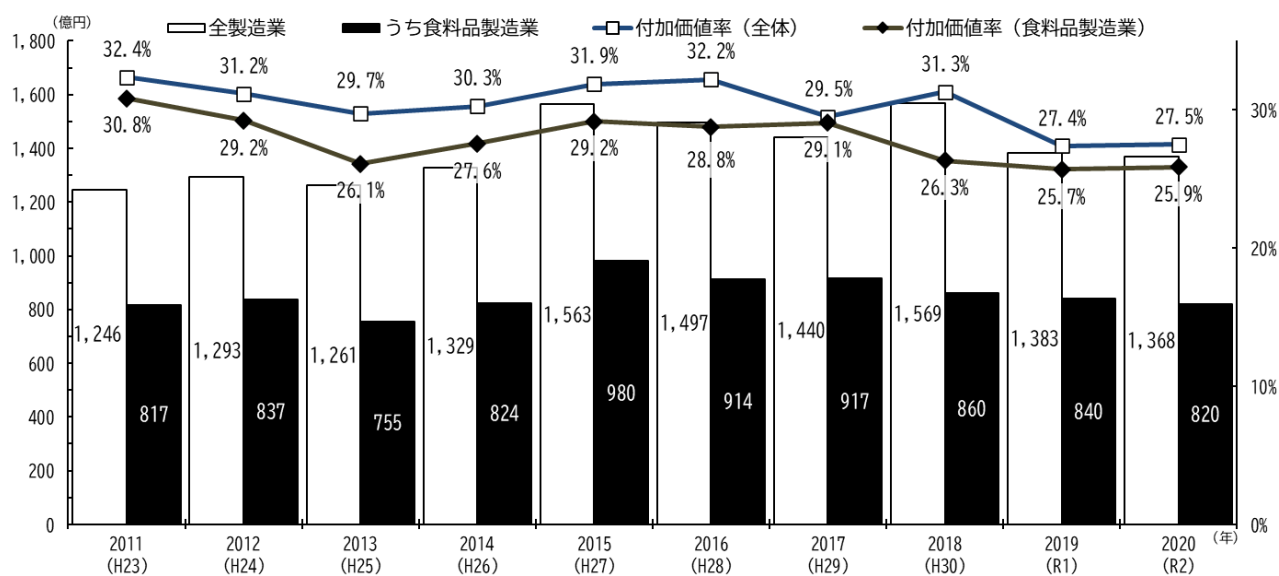
企業誘致については、第一次産業に関連した食料品製造業や、それらに付随する卸売業・運輸業などを中心に工場等の新設・増設が進みましたが、今後も、新たな雇用創出や地域産業の活性化を図るため、地域特性等を活かした企業立地を促進する必要があります。

■十勝の製造品出荷額等



出典：工業統計、経済センサス

■十勝の付加価値額の推移



出典：工業統計、経済センサス

⑤ 商業

近年の厳しい経済状況や消費の低迷等により、十勝の卸・小売業の事業者数及び従業者数は、ともに減少傾向で推移しており、2021(令和3)年の事業所数は3,204か所、従業者数は25,375人となっています。

また、卸・小売業の年間商品販売額は2021年で10,505億円であり、十勝の商品販売額が北海道に占める割合は、これまでと比較して増加しています。

■卸・小売業の事業所数(法人+個人)

	全 国	北海道	十 勝
2004(平成16)年〈参考値〉	1,613,318	64,471	4,497
2007(平成19)年〈参考値〉	1,472,658	58,236	4,041
2012(平成24)年	1,049,870	42,813	2,962
2014(平成26)年〈参考値〉	1,039,079	42,769	3,054
2016(平成28)年	1,087,137	46,282	3,340
2021(令和3)年	1,022,230	43,085	3,204

出典：商業統計（～平成19年）、経済センサス（平成24年）、商業統計（平成26年）、経済センサス（平成28年）、経済センサス（令和3年）

注）商業統計は経済センサスと集計方法が異なり、単純比較ができないことから、参考値とした。

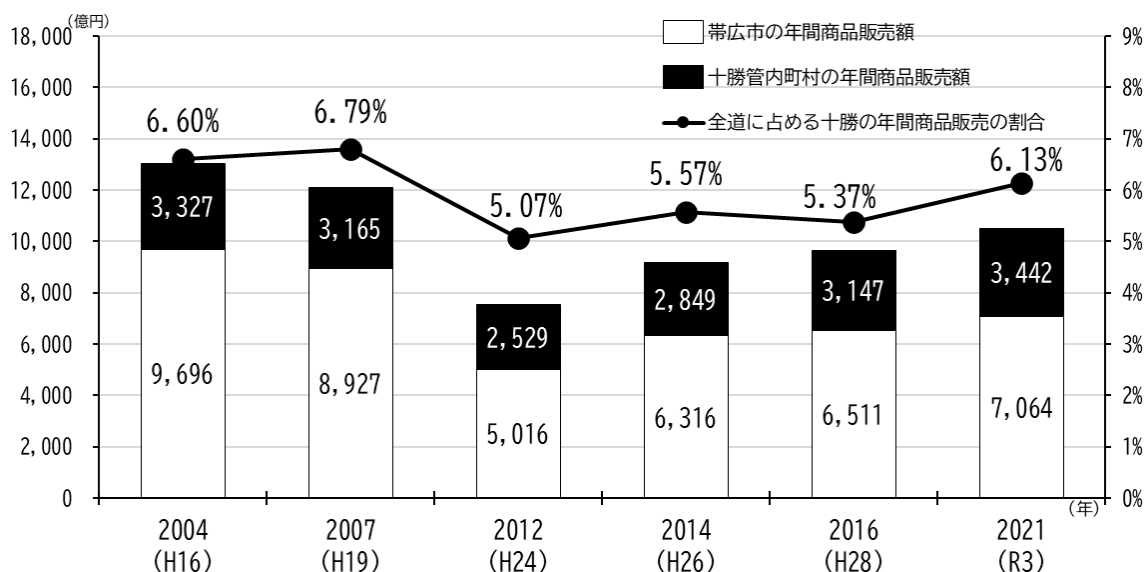
■卸・小売業の従業者数(法人+個人)

	全 国	北海道	十 勝
2004(平成16)年〈参考値〉	11,565,953	502,536	31,064
2007(平成19)年〈参考値〉	11,105,669	463,793	29,608
2012(平成24)年	8,308,863	343,808	21,782
2014(平成26)年〈参考値〉	8,569,694	358,174	23,826
2016(平成28)年	9,436,446	390,952	25,477
2021(令和3)年	9,602,670	380,732	25,375

出典：商業統計（～平成19年）、経済センサス（平成24年）、商業統計（平成26年）、経済センサス（平成28年）、経済センサス（令和3年）

注）商業統計は経済センサスと集計方法が異なり、単純比較ができないことから、参考値とした。

■卸・小売業における年間商品販売額及び全道に占める十勝の年間商品販売額の推移



出典：商業統計（～平成19年）、経済センサス（平成24年）、商業統計（平成26年）、経済センサス（平成28年）、経済センサス（令和3年）

注）商業統計は経済センサスと集計方法が異なり、単純比較ができないことから、参考値とした。

⑥ 観光

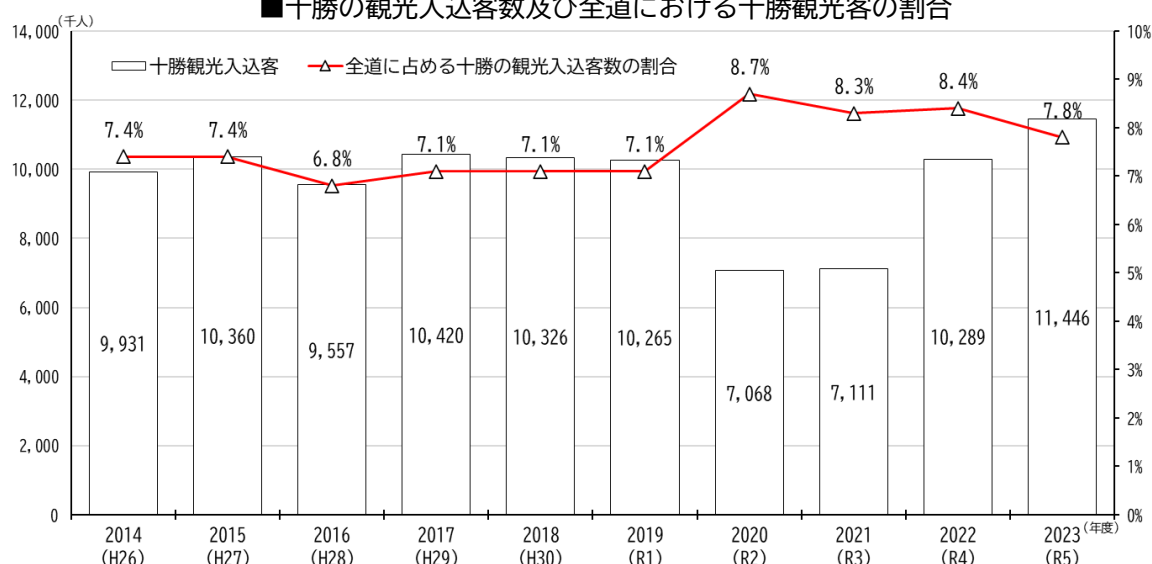
十勝の観光入込客数は、これまで各市町村が連携して、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを実施してきたことにより増加傾向にあります。全道に占める十勝の割合は8%前後で推移してきました。

2023(令和5)年度の十勝の観光入込客数は、11,446千人で、道内6圏域中4番目となっており、観光入込客数に占める道外客の割合は21.1%、宿泊客の割合は13.1%となるなど、道外からの観光客や滞在型の観光客が少ない状況となっています。

これまでの取り組みにおいては、観光関連団体と連携し、観光セミナーの開催や各地域イベントでのPRなどのほか、とかちマルシェの開催など、食を活かした観光振興に圏域を挙げて取り組んできたところです。

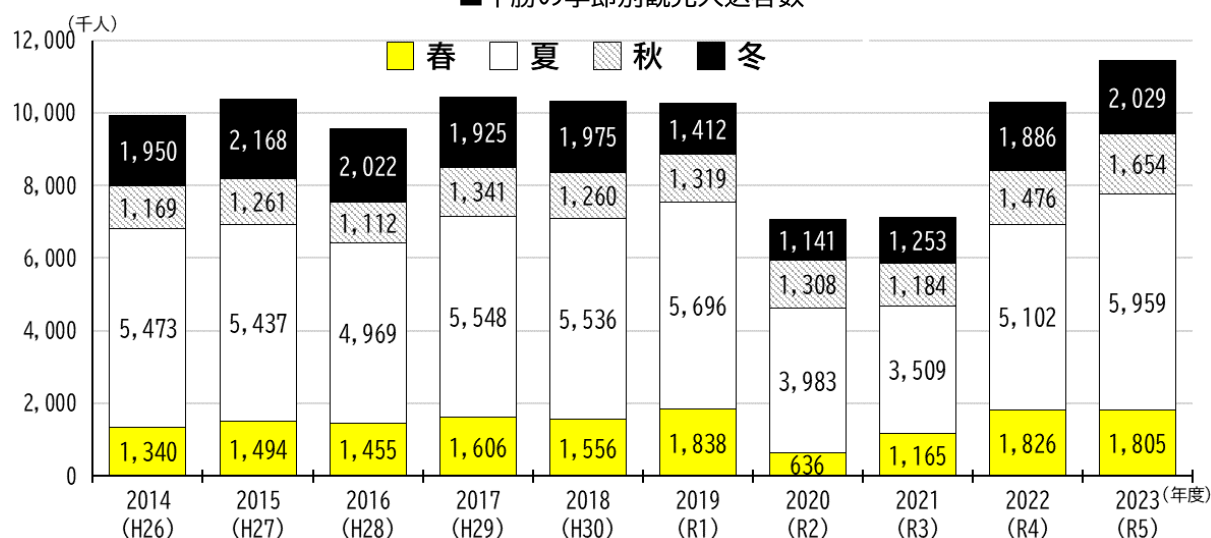
今後とも、オール十勝による観光プロモーションや各種イベントなどを効率的・効果的に実施するほか、観光情報を集約し、一体的に情報発信を行うことにより、観光客が周遊しやすい環境づくりを進め、地域が一体となって、インバウンドや個人旅行者など多様化する観光客のニーズに対応した魅力ある観光振興を図る必要があります。

■十勝の観光入込客数及び全道における十勝観光客の割合



出典：北海道観光入込客数調査

■十勝の季節別観光入込客数



出典：北海道観光入込客数調査

⑦ 道路

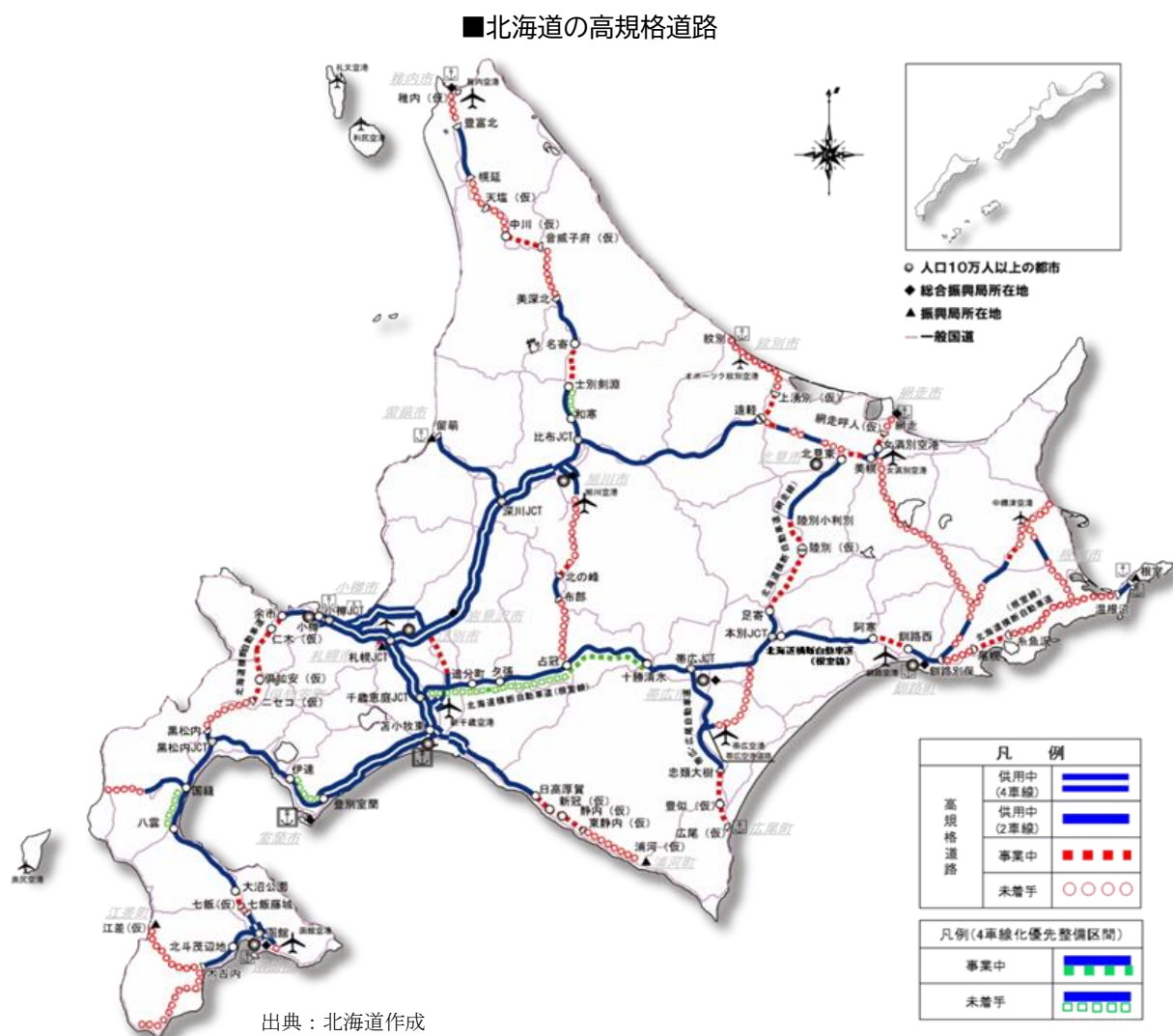
広大な面積を有する十勝は自動車交通への依存度が高く、道路網は圏域内外の物的・人的交流に重要な役割を果たしています。

高規格道路である北海道横断自動車道は、2011(平成 23)年 10 月の夕張～占冠間の開通により道央圏と全線が結ばれ、道央から十勝までの新たな道路ネットワークが完成しました。2019(令和元)年 9 月には、現状暫定 2 車線である千歳恵庭 JCT～十勝清水 IC 間が 4 車線化の優先整備区間として選定されたことから、順次整備が進められ、安全性の向上や災害に強い道路ネットワークの構築等の効果が期待されています。また、2024(令和 6)年度には阿寒～釧路西間が開通することで、十勝圏と釧路圏の間が高規格道路で結ばれました。

このほか、帯広・広尾自動車道は、帯広～忠類大樹間が開通し、とから帯広空港や広尾方面へのアクセスが向上しています。

今後は、道央圏に加え、オホーツク圏とのネットワーク強化に向けた道路網の一層の整備や、十勝港へのアクセス強化が望まれています。

また、近年、冬期間の道路の除排雪について、人口減少等による将来的な担い手不足が懸念されており、今後の除雪体制の維持に向けた検討を行う必要があります。



⑧ 空港

圏域唯一の空港である「とちち帯広空港」は、1981(昭和 56)年に道内 4 番目のジェット化空港として開港しました。2017(平成 29)年には、空港機能を強化するため、旅客ターミナルビルを増築し、供用を開始しています。また、道内 7 空港一括運営委託により、とちち帯広空港は 2020(令和 2)年 3 月から、民間企業による運営が始まりました。

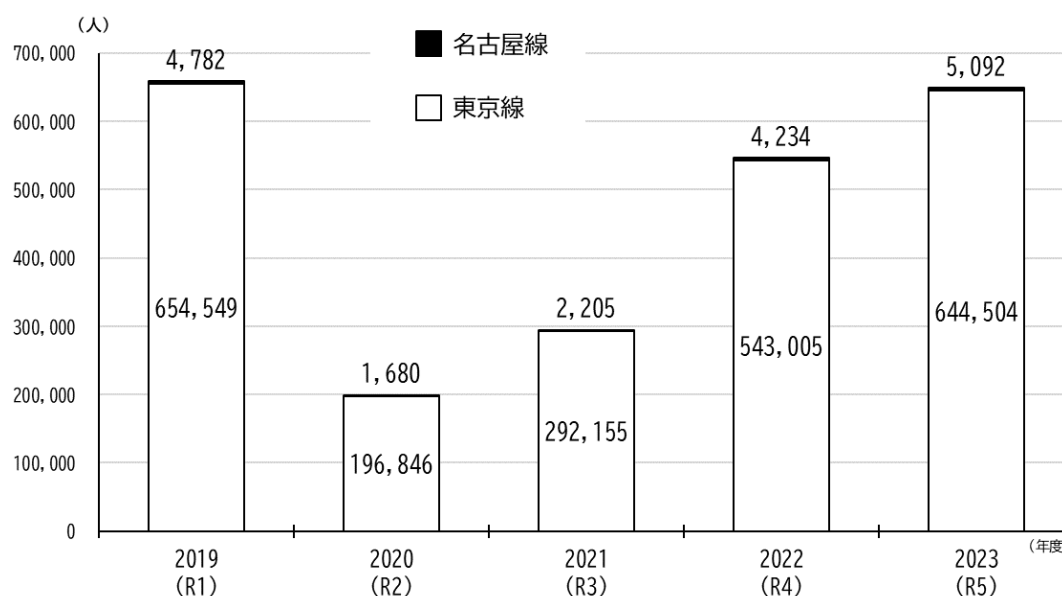
国内線は、東京線が 1 日 7 往復運航し、十勝・帯広の空の玄関口として、地域の経済活動を支えており、また、2014(平成 26)年から 8 月の 1 か月間の季節運航で再開した名古屋線は、再開以来高い搭乗率を維持しており、地域の活性化に貢献しています。

東京線の旅客数は毎年増加し、2018(平成 30)年度には過去最高を記録しました。また、名古屋線の旅客数も堅調に推移しています。

一方、2000(平成 12)年から台湾を中心に就航していた国際チャーター便は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い 2020 年度以降、途絶えていましたが、政府による水際対策の緩和後、積極的な海外プロモーションを展開し、2024(令和 6)年 9 月には 4 年ぶりに国際線が就航しました。

今後も、東京線の中型機の通年運航や名古屋線の運航期間延長、関西圏への路線再開、国際線の便数増加など、空港のさらなる利便性向上が求められています。

■とちち帯広空港旅客数の推移



出典：北海道エアポート株式会社調べ

注) 東京線 1 日 7 往復、
名古屋 (中部国際) 線 (8 月のみ、週 4 往復)



とちち帯広空港

■路線図



⑨ 港湾

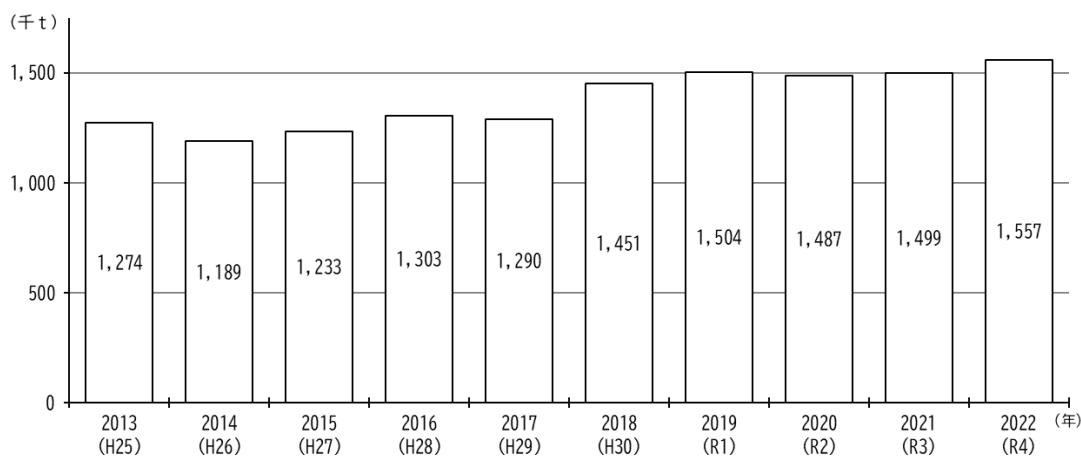
国より重要港湾の指定を受けている十勝港は、道内の港の中で最も首都圏に近いという地理的好条件にあります。

取扱貨物量は、13年連続で100万トン以上の貨物量で推移しており、移出は小麦・馬鈴しょなどの農作物や林産品、輸入・移入は化学肥料・飼料・石炭などの農業生産資材が大半を占め、各年とも貨物量に対する移出・輸入・移入の割合は概ね均等となっています。

水深13mの岸壁の整備や道内最大級の配合飼料コンビナートの設置などの利便性の向上により、十勝港は、圏域の農畜産物や農業資材などの物流拠点として利用されています。

また、2024(令和6)年5月より十勝港から京浜港を結ぶコンテナ船の定期航路が開設されたことから、農産物の新たな物流ルートの形成など、今後さらなる利用の拡大が期待されています。

■十勝港貨物取扱量の推移



出典：広尾町「町勢要覧資料編」

⑩ 航空宇宙産業

十勝は、地理的条件や気象条件など、航空宇宙関連の研究・実験拠点として優れた立地条件を有しています。こうした地域の優位性を活かし、十勝圏に航空宇宙産業基地を建設することを目的として、1986(昭和61)年に管内全市町村と関係団体が連携して「十勝圏航空宇宙産業基地構想研究会」を設立しました。

2016(平成28)年2月には、活動の充実や体制等の強化を図るため、研究会を「とかち航空宇宙産業基地誘致期成会」へと組織改編し、航空宇宙に関する調査研究をはじめ、地域住民などへの啓発活動、国や関係機関への要請活動などの取り組みを官民一体となって進めてきています。

こうした中、我が国では、宇宙2法(宇宙活動法、衛星リモセン法)の成立により、民間企業の宇宙産業への参入が図られました。また、国は、宇宙産業を成長産業とするため、市場規模を2030(令和12)年代の早期に2倍に拡大していくことを目標に掲げ、SBIR制度や宇宙戦略基金を通じ、国内でロケット開発に取り組む事業者等への支援を進めるなど、民間主導による宇宙開発を促しています。

十勝においても、ロケット開発ベンチャー企業が、国内初となる民間単独開発ロケットでの宇宙空間到達に成功しており、現在は、人工衛星軌道投入用ロケットの開発実験を行っているほか、大樹町は、スペースポートの拡充を進めており、既存滑走路の1,300mへの延伸工事や新たなロケット打上げ射場の整備が進められています。

今後も、航空宇宙産業基地構想の実現による十勝の長期的な発展につなげていくため、管内全市町村をはじめ、経済団体、金融機関、報道機関などオール十勝で構成するとから航空宇宙産業基地誘致期成会をとおして、国や北海道、関係機関への要望活動に取り組むことが重要です。

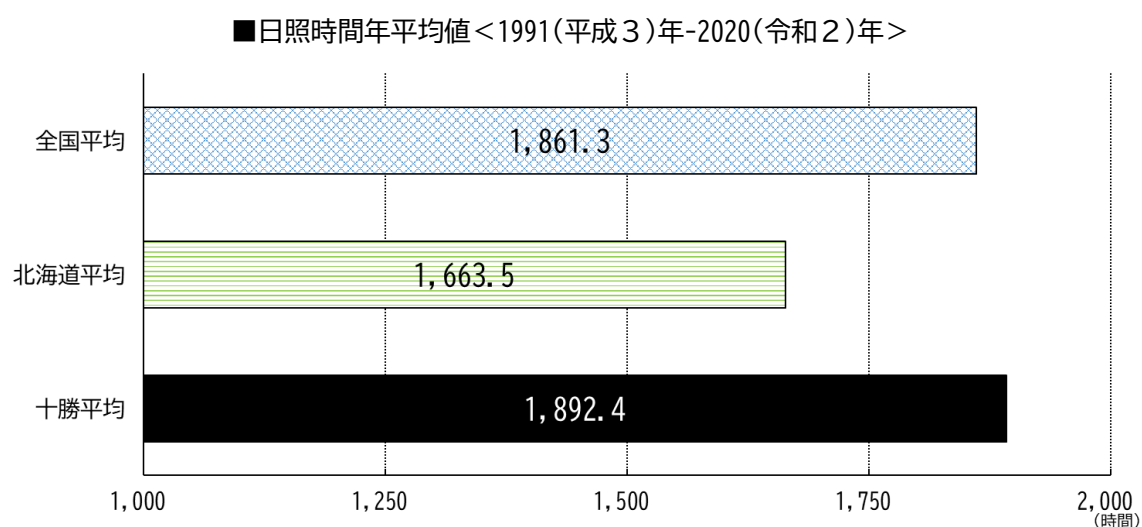
(5) 環境

2015(平成27)年に地球温暖化対策の世界共通の目標を定めたパリ協定が採択され、世界各国において2050(令和32)年までにカーボンニュートラルを目指す動きが広がっています。2020(令和2)年10月に、我が国は「2050年カーボンニュートラル」を宣言し、十勝においても全市町村が「ゼロカーボンシティ」を表明し、脱炭素社会の実現に向け様々な取り組みを進めています。

大規模な畑作や酪農地帯を有し、多くの森林資源に恵まれている十勝は、降雪量が比較的に少なく、寒冷な気候であり、バイオマスが豊富に賦存するとともに、国内有数の日照時間の長い地域です。これらの地域特性や資源を最大限に活かし、太陽光発電システムや木質バイオマスボイラー等の導入による再生可能エネルギーの利活用のほか、省エネルギー機器などの導入を促進し、温室効果ガスの削減を進めてきています。

一方で、脱炭素社会の実現に向けては、温室効果ガスの削減とともに、温室効果ガスの吸収源の確保が重要になっています。

今後も、家庭部門における温室効果ガス排出量の削減に向けた啓発のほか、各市町村の地域特性に合わせた効果的な再生可能エネルギー等の機器の導入の促進、森林等の適正な管理や整備などに取り組んでいくことが重要です。



※ 気象庁のデータに基づき作成
観測地点毎の1991～2020年までの平均値を用いて、対象地域内の観測所の年平均を算出
(全国、北海道においては、離島を除く)

(6) 防災

日本は、世界でも有数の地震多発国であり、2011(平成 23)年 3 月に発生した東日本大震災をはじめ、これまで数多くの震災に見舞われています。また、近年は、地球温暖化の影響により、風水害の激甚化など気象災害のリスクが高まっています。

十勝においても、過去 3 度にわたって発生した十勝沖地震や、2016(平成 28)年の連続台風によって大きな被害を受けたほか、2018(平成 30)年には北海道で初めて震度 7 を観測した胆振東部地震により北海道全域で停電が発生し、住民の生活に大きな影響を及ぼしました。こうした災害に迅速かつ的確に対応するため、災害対策の基本となる地域防災計画の見直しや関係機関との連携強化をはじめ、災害発生当初における生活の維持、情報伝達手段の確保、初期段階において重要となる自主防災体制の構築など、被害を最小限に抑え、住民の生命や財産を守るために必要な体制の整備が求められています。

これまで、圏域内の災害備蓄品の充実・確保や、非常時における職員の相互派遣体制の充実、避難所の耐震化の推進などに取り組み、圏域内の災害体制の充実を図ってきました。

今後は、防災意識の普及啓発に資する取り組みを継続して進めるとともに、近年頻発する自然災害により高まっている防災に対する意識を圏域全体で共有・維持していくことが重要であることから、市町村間の更なる連携強化が求められています。

また、災害時における民間企業やボランティア団体等との広域的な連携も視野に入れた協定の締結や、活動の推進に引き続き取り組むことが必要となっています。

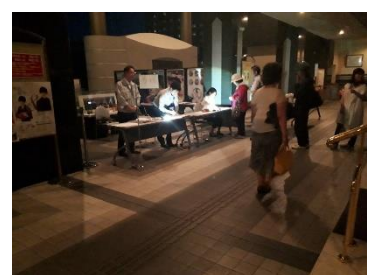
■十勝に大きな被害をもたらした主な地震の発生状況

発生年月日	地震の名称	規模	最大震度 (十勝管内)	被害状況(北海道内) (単位:人、棟)
1952(昭和 27)年 3月4日	十勝沖地震	M8.2	6 : 池田、浦幌、 豊頃、幕別 5 : 帯広	太平洋沿岸一帯に大被害、大津波 ・死者 28、不明者 5、負傷者 287 ・家屋全壊 815、半壊 1,324
1968(昭和 43)年 5月16日	1968 年十勝沖地震	M7.9	5 : 広尾	南西部地方を中心に被害、津波 ・死者 2、負傷者 133 ・住家全壊 110、半壊 405
2003(平成 15)年 9月26日	平成 15 年十勝沖地震	M8.0	6 弱: 鹿追、幕別、 豊頃、忠類	太平洋沿岸一帯に被害 ・不明者 2、負傷者 847 ・住家全壊 116、半壊 368
2011(平成 23)年 3月11日	平成 23 年東北地方 太平洋沖地震	M9.0	4 : 浦幌、大樹、 帯広、音更、 更別、鹿追、 芽室、池田	太平洋沿岸を中心に被害、津波 ・死者 1、負傷者 3 ・住家半壊 4
2018(平成 30)年 9月6日	平成 30 年北海道胆 振東部地震	M6.7	4 : 鹿追、新得、 帯広、音更、 清水、芽室、 幕別、池田、 浦幌、大樹	石狩、胆振地方を中心に被害 ・死者 44、負傷者 785 ・住家全壊 491、半壊 1,818

出典：北海道地域防災計画(北海道)、平成 30 年北海道胆振東部地震による被害状況等(第 126 報)(北海道)、災害時自然現象報告書(気象庁)



平成 15 年十勝沖地震（豊頃町）

平成 23 年東北地方太平洋沖地震
(広尾町)平成 30 年北海道胆振東部地震
(帯広市)

■十勝に大きな被害をもたらした主な水害の発生状況

発生年月日	種別	地域	被害状況（北海道内） (単位：人、棟)
1981(昭和 56)年 8 月 3 日～6 日	台風第 12 号	全道 (185 市町村)	・前線と台風第 12 号 ・死者 8、重傷 5、軽傷 9 ・家屋被害 27, 257
1981(昭和 56)年 8 月 21 日～23 日	台風第 15 号	全道 (198 市町村)	・台風第 15 号と前線 ・死者 2、重傷 12、軽傷 42 ・家屋被害 18, 134
2016(平成 28)年 8 月 20 日～24 日	台風第 11 号、 第 9 号	全道	・死者 1、重傷者 2、軽傷者 7 ・住家半壊 2 ・床上浸水 70、床下浸水 453
2016(平成 28)年 8 月 30 日～9 月 4 日	台風第 10 号	全道	・死者 2、行方不明者 2、軽傷者 1 ・住居全壊 24、住家半壊 62 ・床上浸水 173、床下浸水 310

出典：北海道地域防災計画（北海道）



平成 28 年台風第 10 号（清水町）



平成 28 年台風第 10 号（新得町）

（1）地域公共交通

鉄道は、ＪＲ北海道が十勝圏と道央圏・釧路圏を結び、2023 年度におけるＪＲ帯広駅の乗車人員は約 35 万人となっています。

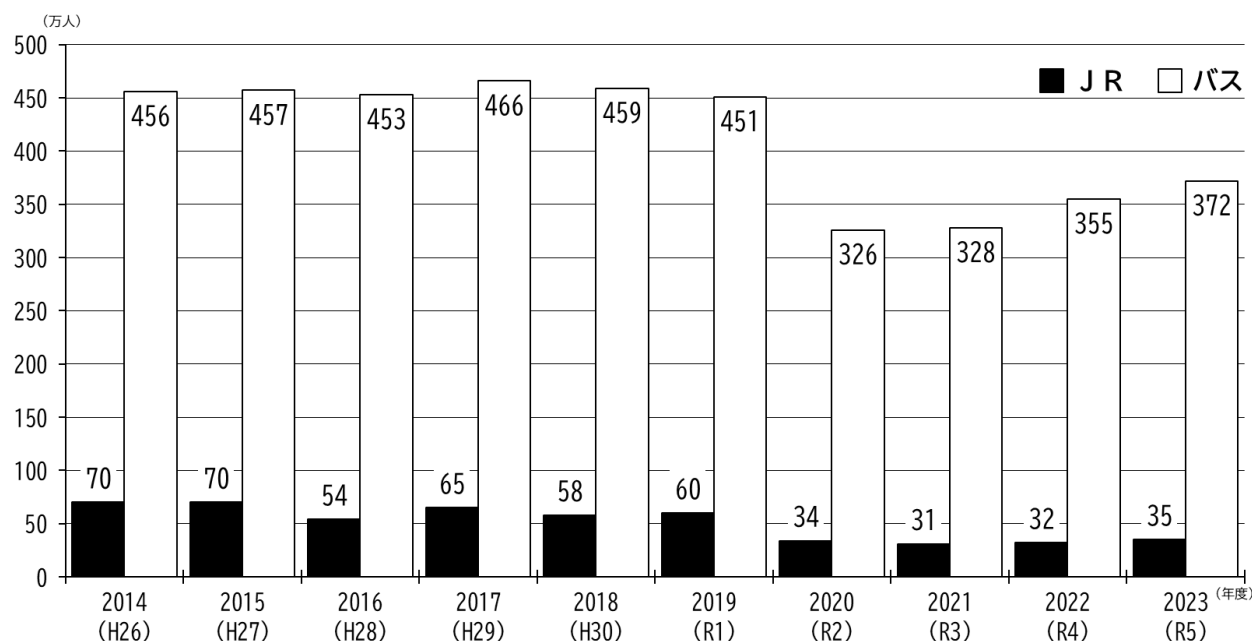
これまでの取り組みにおいては、バス事業者等と連携し、バス交通の維持・確保に関する計画の策定や、バスの利用実態を把握するための乗降調査などに基づく路線・ダイヤの見直しを行ったほか、一部町村においてコミュニティバスの運行を開始するなど、生活交通路線の維持・確保に取り組んできました。しかし、近年、バス事業従事者の不足や運行収支の悪化などに伴う公共交通の維持確保が懸念されています。

公共交通は、通勤・通学や通院、買い物など、住民の移動を支えるインフラであり、今後とも路線を維持していくことが重要です。このため、まちづくりの様々な分野と連携を図りながら、公共交通機関の利用促進に向けて取り組む必要があります。

出典：帯広市作成

出典：帯広市作成

■鉄道・バス乗客数の推移



出典：J R北海道釧路支社調べ（J R）※ J R帯広駅乗車人員（総数は1日平均乗車人員の365日分）
北海道運輸局帯広運輸支局調べ（バス）

（２）地産地消

各市町村においては、道の駅や農産物直売所、朝市・夕市などを通じて、地場産品の販売を行っており、これまでも管内直売所マップの配布やホームページへの掲載など、地場産品に興味のある消費者に情報提供を行ってきました。

また、ロゴマーク等を活用して地場産品をわかりやすく表示する取り組みが各団体により進んでおり、管内スーパーの協力をいただき、フードバレーとかちロゴマークを活用した十勝産食材へのPOP表示を実施しているほか、商品や飲食店メニューへの活用など、加工品においてもわかりやすい十勝産食材活用の表示を進めています。

さらに、特設ホームページなどにより、十勝圏の生産者や特産品、十勝産食材を活用したレシピなどを紹介し、地元食材の消費拡大に向けた啓発を行っています。

今後も、こうした取り組みをはじめ、地産地消を推進することにより、消費者と生産者の交流や消費の拡大につなげていくことが重要です。



フードバレーとかちロゴマーク



フードバレーとかちロゴマークを活用した
スーパーでの十勝産食材PR

(3) 移住・交流

活力ある地域づくりを推進していくためには、地域の豊かな資源や優位性など十勝の魅力を一積極的に発信し、交流人口の拡大や移住促進につなげていくことが必要です。

十勝では、十勝圏複合事務組合や各市町村において、関係機関と連携を図りながら、移住、観光等の地域情報の提供をはじめ、とちち帯広空港などでの移住関連パンフレットの合同設置や、首都圏で開催される移住イベントでのPRなどを行ってきています。

圏域全体の人口が減少を続ける中、国内外から十勝への人の流れを創出するためには、これまで以上に移住希望者などに「十勝」へと目を向けてもらえるよう、圏域の情報を発信する機会を充実させることが必要です。



十勝圏複合事務組合作成の移住ガイド



北海道暮らしフェアの様子

5 圏域マネジメント分野

(1) 人材育成

少子高齢化の進行や人口減少の加速化をはじめとする社会経済情勢の急速な変化などに伴い、行政が担う業務の範囲は拡大し、多様化しています。

こうした中、様々な課題に対応していくためには、多様な地域資源を活用した取り組みが必要になります。そのため、自治体職員の企画・政策立案能力の向上や、職員同士の関係を深めることが重要です。

これまで、職員研修の合同実施を進めてきたことにより、スケールメリットを活かした費用負担の軽減や、ICTの活用による研修機会の充実を図ってきたほか、異なる自治体職員がともに研修を受講することで、良い刺激を受け合いながら能力の向上に取り組んできました。

今後も効果的なPRやICTを活用した研修機会の確保等により、より多くの職員の参加を促すとともに、圏域内人事交流等を通じて自治体を超えた職員間の交流を深め、これまでに築き上げてきた人的ネットワークの維持・拡大に取り組んで行く必要があります。

■十勝圏における合同研修の取り組み

研修区分	2021(令和3)年度				2022(令和4)年度				2023(令和5)年度			
	研修本数	参加人数			研修本数	参加人数			研修本数	参加人数		
		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計		町村	帯広市	合計
基本研修	2	97	32	129	2	107	11	118	2	120	47	167
特別研修	11	307	165	472	12	269	131	400	12	310	132	442
合 計	13	404	197	601	14	376	142	518	14	430	179	609

出典：帯広市調べ



【基本研修】管理職員研修



【基本研修】監督職員研修

第3章 定住自立圏の形成により目指す圏域の将来像

経済のグローバル化や情報通信技術の発展、少子高齢化に伴う人口減少などにより、我が国を取り巻く社会経済環境が大きく変化し、各自治体において、地域の特色を活かした活力あるまちづくりを進めていくことが求められる中、複雑多様化する課題に圏域で対応するため、帯広市と十勝 18 町村は、2011(平成 23)年にそれぞれ 1 対 1 で協定を結び、定住自立圏を形成しました。

これまで、圏域の強みである食と農林漁業を核とした「フードバレーとかち」の推進や、豊かな自然を背景としたアウトドアをはじめとする体験・滞在型観光などの広域的な取り組みを行い、地域の稼ぐ力を高め、交流人口の拡大などにつなげてきたほか、地域医療体制の充実や災害時の相互支援体制の整備などを通して、安全・安心な生活環境の充実を図ってきました。3 期にわたって、地域課題について幅広く協議を行い、連携しながら取り組みを進めてきたことで、域外からの投資や事業参入などに結び付き、人口も比較的堅調に推移するなど、圏域の活力は徐々に高まってきています。

今後、加速化が見込まれる人口減少社会に対応するためには、地域の稼ぐ力のさらなる向上や将来的な人手不足への対策など、中長期的な視点で課題を捉え、地域の資源を活用しながら、新しいしごとの創出や関係人口の拡大、安心して暮らせる生活環境の維持・向上などに、圏域をあげて取り組んでいく必要があります。

この地域には、開拓以来、先人から受け継がれてきた不屈のフロンティア精神と社会的・経済的に深く結びつきながら一体的に発展してきた歴史があります。こうした十勝の強みを最大限に活かし、19 市町村が農畜産物の高付加価値化や観光の広域化、人口減少社会への対応などを進めることで、十勝のさらなる発展と魅力の向上を図るとともに、保健・医療福祉、教育、地域公共交通など様々な分野で連携することにより、誰もが安全・安心して豊かに暮らせる社会を築き、住みたい・住み続けたいと思える十勝を目指します。

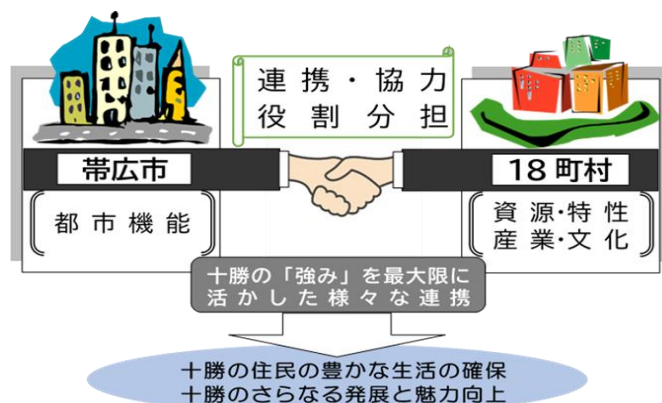
【圏域人口の将来展望：2040(令和 22)年】

2025(令和 7)年 10 月 1 日現在

◆総人口	283,323 人 (100.0%)
◆年齢 3 区分別人口及び構成比	
年少人口 (0～14 歳)	28,435 人 (10.0%)
生産年齢人口 (15～64 歳)	145,771 人 (51.5%)
老年人口 (65 歳以上)	109,112 人 (38.5%)

注) 1 数値は、各市町村の人口ビジョンによる

2 各市町村における端数処理の関係で、年齢 3 区分人口の合計と総人口は一致しない



第4章 協定に基づき推進する具体的取組

<取組項目一覧>

分野	分類	取組項目
1 生活機能の強化に係る政策分野		
	(1) 医療	① 救急医療体制等の確保
		② 地域医療体制の充実
	(2) 福祉	① 地域活動支援センターの広域利用の促進
		② 保育所の広域入所の充実
		③ 高齢者の生活支援体制の構築
	(3) 教育	① 図書館の広域利用の促進
		② 生涯学習の推進
		③ スポーツ大会等の誘致
	(4) 産業振興	① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進
		② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進
		③ 企業誘致の推進
		④ 中小企業勤労者の福祉向上
		⑤ 広域観光の推進
		⑥ 農業振興と担い手の育成
		⑦ 鳥獣害防止対策の推進
	(5) 環境	① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築
	(6) 防災	① 地域防災体制の構築
2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野		
	(1) 地域公共交通	① 地域公共交通の維持確保と利用促進
	(2) 地産地消の推進	① 地産地消の推進
	(3) 移住・交流の促進	① 移住・交流の促進
3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野		
	(1) 人材育成	① 職員研修及び圏域内人事交流

1 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療

① 救急医療体制等の確保

【形成協定の内容】

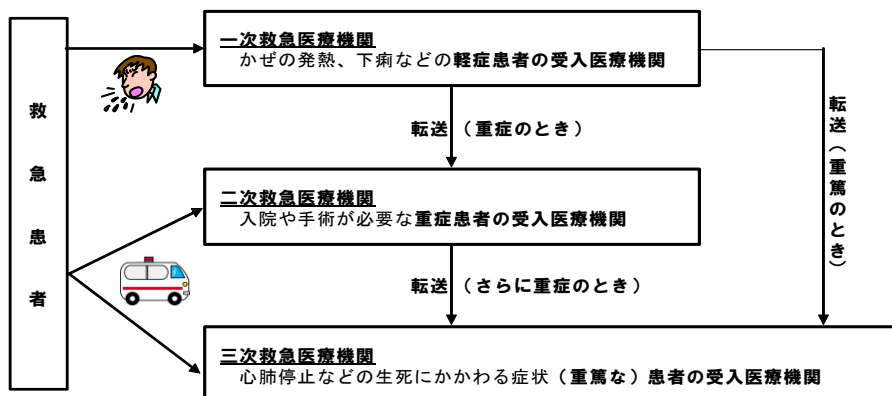
圏域の救急医療体制等を確保するため、圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の維持・充実を図るとともに、患者の症状に応じた適切な医療機関の利用の啓発に努めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●救命救急センター等の維持・充実 重症救急患者や複数の診療科領域にわたる重篤な救急患者に対する救急医療を提供する救命救急センターや病院群輪番制による二次救急医療体制などの維持・充実に必要な協力や支援を行います。					
		●救急医療に関する普及・啓発 患者の症状に応じた適切な医療機関の利用や応急措置の方法などについて、住民への啓発を行います。					
取組効果		○圏域唯一の三次救急医療機関である救命救急センター等の安定的な運営により、重症患者などに対する医療体制が確保されます。 ○適切な救急医療機関の利用により、圏域内の二次・三次救急医療機関の負担軽減が図られます。					
役割分担	常 広 市	・救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。 ・適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。					
	関 係 町 村	・救命救急センター等に対して、必要な協力及び支援を行います。 ・適切な救急医療機関の利用について、住民への啓発を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		380, 200	367, 120	367, 120	367, 120	367, 120	1, 848, 680

○救急医療体制の流れ

救急医療体制は、患者さんの症状などにより次のような流れになっています。



② 地域医療体制の充実

【形成協定の内容】

圏域の地域医療体制の充実を図るため、圏域内における医療従事者の確保に努めるとともに、圏域が抱える地域医療の課題解決に向けた検討を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●帯広高等看護学院の広域運営 圏域内における看護師を確保するため、帯広高等看護学院の広域連携による運営を継続するとともに、必要な協力を行います。					
取組効果		●地域医療の課題解決に向けた検討 医師や看護師不足などをはじめとする圏域が抱える地域医療の課題解決に向け、関係機関や病院と連携し、検討を進めます。					
役割分担	帯広市	○自治体の広域連携による看護師の養成により、圏域内に必要な看護師の確保につながります。 ○圏域が抱える様々な地域医療課題に対して、地域一丸となって取り組むことにより、課題の解決が促進されます。					
	関係町村	・帯広高等看護学院に対する運営費の負担や必要な協力を行います。 ・地域医療の課題解決に向け、関係町村と連携して検討を進めます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		<u>108,229</u>	<u>108,229</u>	<u>108,229</u>	<u>108,229</u>	<u>108,229</u>	<u>541,145</u>



帯広高等看護学院の戴帽式の様子



帯広高等看護学院の実習の様子

(2) 福祉

① 地域活動支援センターの広域利用の促進

【形成協定の内容】

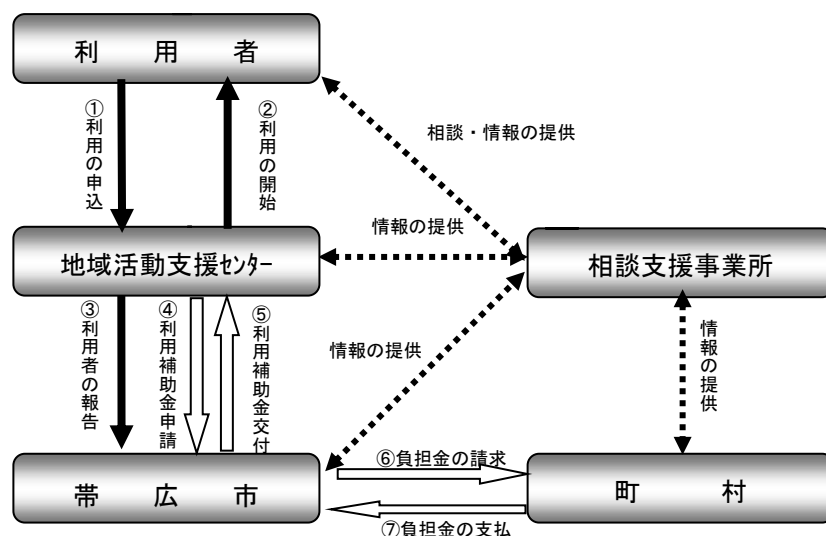
障害者の自立と社会参加の促進を図るため、地域活動支援センターの広域利用を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●地域活動支援センターの広域利用 各市町村に設置されている様々な特色を持つ地域活動支援センターの情報を提供し、施設の広域的な利用を促進します。					
取組効果		○施設の広域利用により、障害者等に多様な活動の場（創作的活動、生産活動等）を提供することが可能になるとともに、生活圏の拡大や地域社会とのさらなる交流が促進されます。					
役割分担	帯広市	・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行うとともに、広域利用に関する助言や調整等を行います。					
	関係町村	・地域活動支援センターの広域利用に関する情報提供を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10 年度	R11 年度	合 計
		14,435	14,435	14,435	14,435	14,435	72,175

地域活動支援センター利用の流れ

○町村の障害者が帯広市の地域活動支援センターを利用する場合



※ 帯広市の障害者が町村の地域活動支援センターを利用する場合は、「帯広市」と「町村」が逆になります。

② 保育所の広域入所の充実

【形成協定の内容】

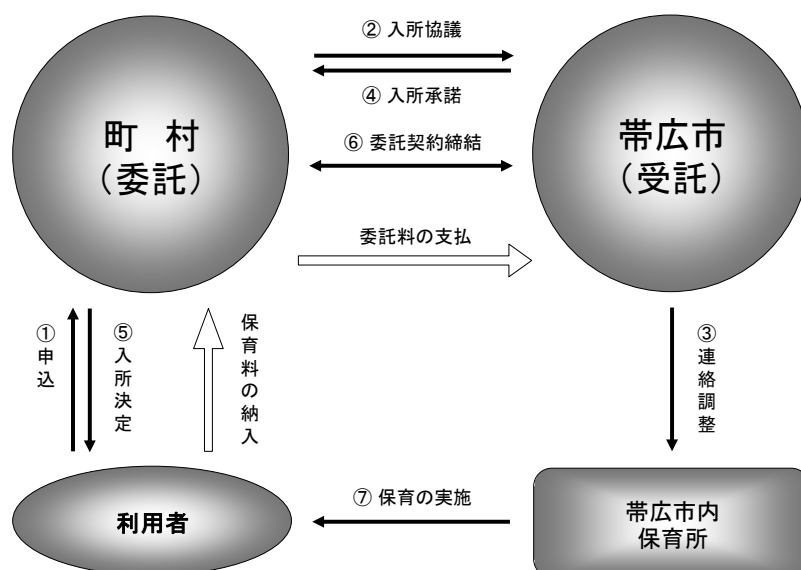
日常生活圏の拡大や住民ニーズの多様化に対応した保育所の広域入所など圏域の子育て支援の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●保育所の広域入所の充実 市町村相互の広域入所に関する連携に努めるとともに、子育て支援センターなどによる子育て支援の取り組みを進めます。					
取組効果		○日常生活圏の拡大や多様化する住民ニーズに対応することにより、子育てに対する不安の解消や育児と仕事の両立が図られます。					
役割分担	帯広市	・関係町村との協議により、要保育児童の相互受入を行います。					
	関係町村	・帯広市と協議により、要保育児童の相互受入を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		17,302	15,841	14,078	13,334	12,219	72,774

広域入所の手続の流れ

○町村の児童が帯広市の保育所に入所する場合



※他町村に帯広市の児童の入所を依頼する場合は、委託と受託が逆になります。

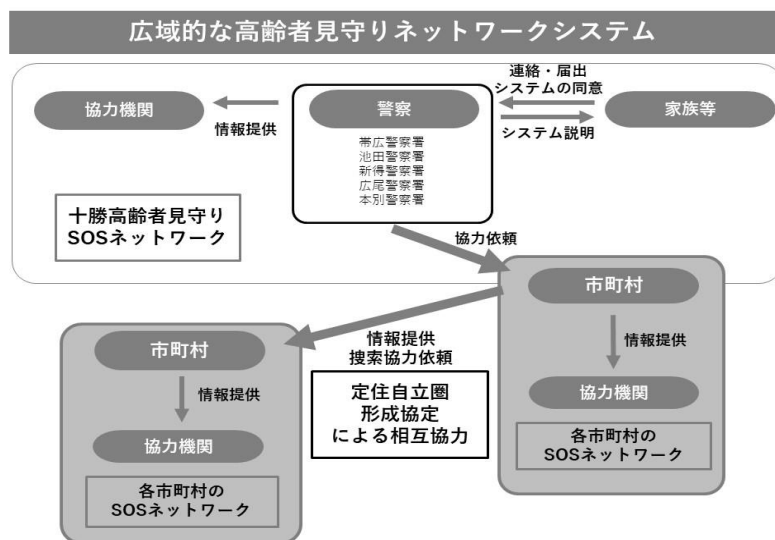
③ 高齢者の生活支援体制の構築

【形成協定の内容】

高齢者の徘徊などについて、広域での情報共有や対応体制の構築を図るとともに、圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●高齢者の見守り事業の充実 既存のネットワークシステムや十勝広域をネットワークする見守りシステムを活用し、行方不明時における高齢者への支援等の充実に向け、必要に応じた運用改善や課題解決の取り組みを進めます。 ●圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討 圏域内の介護士不足や介護業務の負担などの課題解決に向け、検討を行うなど、介護士確保対策などの取り組みを進めます。					
取組効果		○圏域内での高齢者の見守り体制の充実、強化につながります。 ○圏域内の介護士不足等の課題の解決が促進されます。					
役割分担	帯広市	・独自のネットワークの活用を通じた搜索や圏域町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。 ・圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係町村と協議し、連携して取り組みを進めます。					
	関係町村	・独自のネットワークの活用を通じた搜索や圏域市町村との連携により、対象者や家族への支援を行います。 ・圏域が抱える介護士不足等の課題解決に向け、関係市町村と協議し、連携して取り組みを進めます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10 年度	R11 年度	合 計
		49,830	52,630	48,516	50,716	48,516	250,208



広域SOSネットワークシステムのイメージ

(3) 教育

① 図書館の広域利用の促進

【形成協定の内容】

図書館の広域利用を促進するため、図書館相互の連携を強化します。

【具体的な取組】

関 係 市 町 村		全市町村					
取 組 概 要		●図書館の相互連携の強化 圏域の郷土資料や行事情報などの図書館情報を集約して住民に提供します。 ●合同研修会等の開催 合同研修会を開催するなど、図書館職員の交流や能力向上の取り組みを促進します。					
取 組 効 果		○住民が情報を取得する機会や選択肢が増えることにより、利用者の利便性が向上します。 ○圏域の図書館全体のサービス向上が図られます。					
役割分担	帯 広 市	・ 図書館の連携強化に関する総合的な調整を行います。 ・ 圏域の図書館情報を住民に提供します。					
	関 係 町 村	・ 帯広市と連携して、図書館の連携強化に取り組みます。 ・ 圏域の図書館情報を住民に提供します。					
事 業 費 見 込 (単位：千円)		R 7 年 度	R 8 年 度	R 9 年 度	R 10 年 度	R 11 年 度	合 計
		628	628	628	628	628	3, 140



管内図書館連携による展示の実施



図書館職員を対象とした合同研修会

② 生涯学習の推進

【形成協定の内容】

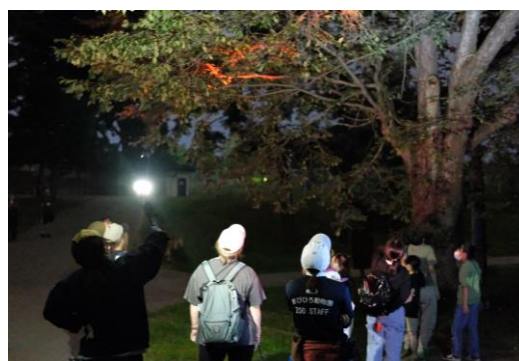
圏域住民の生涯学習を推進するため、生涯学習施設の利用を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●総合的な施設情報の提供 生涯学習施設の利用案内や催事、講演会等の総合的な情報を共有し、ホームページなどを通じて住民に提供します。 ●圏域住民を対象とした事業の実施 圏域住民を対象としたスポーツや文化活動などの教室、講座等を開催します。					
取組効果		○住民が生涯学習施設の情報を取得する機会や催事等へ参加する機会が拡大されます。 ○圏域の生涯学習施設の利用が促進されます。					
役割分担	帯広市	・圏域の生涯学習施設の情報を住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、関係町村と連携して取り組みます。					
	関係町村	・圏域の生涯学習施設の情報を関係町村の住民に提供します。 ・圏域住民を対象にした教室、講座等の開催や情報提供について、帯広市と連携して取り組みます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		130,578	120,310	125,571	126,221	124,271	626,951



特徴的な施設の広域利用
(陸別町の銀河の森天文台)



圏域住民を対象にした講座の開催

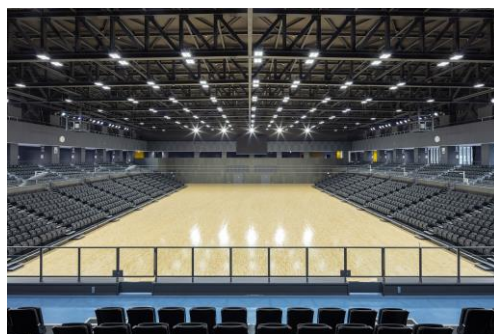
③ スポーツ大会等の誘致

【形成協定の内容】

スポーツ大会等を誘致するため、管内におけるスポーツ施設の利用調整や宿泊環境についての連携体制を強化するほか、大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●スポーツ大会等の誘致 競技施設・宿泊施設等の調整など、大会等の誘致に関する管内連携体制を強化します。また、大規模な大会等を受け入れるための施設・設備環境を充実します。					
取組効果		○全国・全道規模のスポーツ大会等の受入環境が充実し、スポーツを通じた交流人口の増加が期待されます。					
役割分担	帯広市	・ 関係町村及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の収集・共有や誘致活動を行います。 ・ 大会等の開催に必要な競技施設・宿泊施設等に関する管内調整を行います。 ・ 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。					
	関係町村	・ 帯広市及び競技団体等と連携し、大会等の開催情報の提供や誘致活動に協力します。 ・ 帯広市が行う競技施設・宿泊施設等に関する管内調整に協力します。 ・ 大規模な大会等に対応できる施設・設備環境を充実します。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		539, 010	539, 045	539, 180	539, 317	539, 454	2, 696, 006



「よつ葉アリーナ十勝」



ワールドカップスピードスケート競技会

(4) 産業振興

① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進

【形成協定の内容】

公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、農商工・産学官連携事業を推進するとともに、十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）確立のため、PR事業などの取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●農商工・産学官連携の推進 公益財団法人とかち財団や関係機関と連携して、十勝に優位性がある農畜産物などの地域資源を活用した農商工・産学官連携事業（新商品・新技術開発、人材育成事業、異業種交流事業など）を推進します。 ●十勝ブランドの確立 十勝圏域における地域ブランド（十勝ブランド）の確立に向けて、PR事業などの取り組みを行います。					
取組効果		○オール十勝が関与するととかち財団との連携をより強化した「地域ブランドづくり」を行うことにより、農畜産物などの付加価値の向上が図られます。 ○市町村毎に特色のある一次産品等を「十勝」の統一名で連携することにより、訴求力がより高まることが期待されます。					
役割分担	帯広市	・とかち財団など関係機関との連絡調整を図るとともに、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを関係町村と連携して行います。					
	関係町村	・とかち財団など関係機関と連携し、農商工・産学官連携事業を推進します。 ・地域ブランドの確立に向けた取り組みを帯広市と連携して行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		248,798	205,788	205,788	205,788	205,788	1,071,950



「とかち財団が支援し実現した成果品（一例）」



「安心」「安全」「美味しい」十勝産食品を認定する「十勝ブランド登録品」

② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進

【形成協定の内容】

「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進めるとともに、バイオマスの利活用の推進に取り組みます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●フードバレーとかちによる地域産業の振興 十勝の地域特性を活かして、「農林水産業」や「食」を柱とした地域産業政策である「フードバレーとかち」をオール十勝で推進します。					
		●バイオマスの利活用の推進 家畜ふん尿由来の再生可能エネルギーに関する調査研究等を行うとともに、バイオマスの利活用を進めます。					
取組効果		○「フードバレーとかち」の推進により、十勝の特性を活かした産業振興をオール十勝で連携して進める環境が整い、地域産業の活性化に貢献します。 ○バイオマスの利活用の推進により、地域資源を活用した多様な再生可能エネルギーの導入が促進され、地域循環型社会の形成に貢献します。					
役割分担	帯広市	・協議会を設置・運営するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを関係町村と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を関係町村と連携して推進します。					
	関係町村	・協議会に参画するとともに、「フードバレーとかち」に関する取り組みを帯広市と連携して推進します。 ・十勝バイオマス産業都市構想に基づき、バイオマスの利活用を帯広市と連携して推進します。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10 年度	R11 年度	合 計
		382,034	373,234	373,234	373,234	373,234	1,874,970



「フードバレーとかち」の展開方策



バイオガスパラント

③ 企業誘致の推進

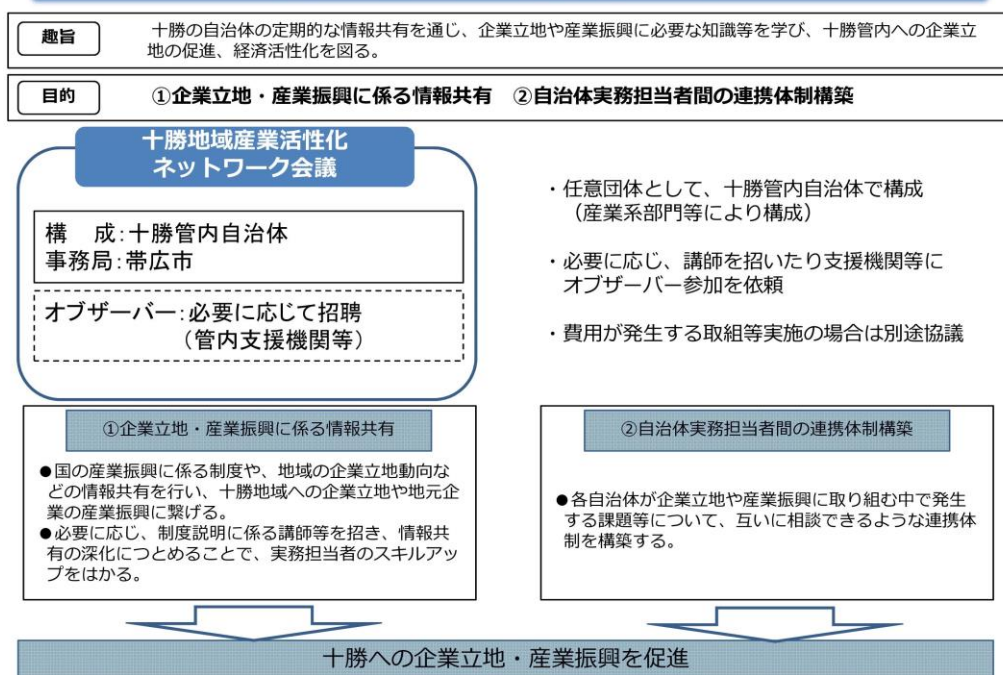
【形成協定の内容】

首都圏などの企業への発信力を高めるため、圏域が一体となった企業立地PRを行います。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●圏域が一体となった誘致活動の実施 「十勝地域産業活性化ネットワーク会議」を活用し、自治体間の連携体制の強化を図り、圏域に企業が立地しやすい環境を整えます。					
取組効果	○農業や食に優位性のある「十勝」の圏域性をアピールすることにより、特に食関連企業などの誘致につながります。					
役割分担	帯広市	・企業立地・産業振興に関する情報の集約や連絡調整等を行います。				
	関係町村	・情報の集約等に協力します。				
事業費見込 (単位：千円)	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合計
	0	0	0	0	0	0

十勝地域産業活性化ネットワーク会議



④ 中小企業勤労者の福祉向上

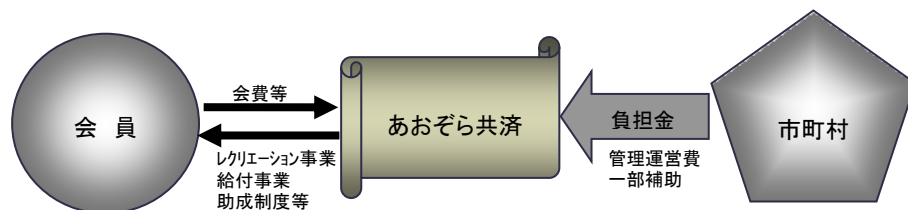
【形成協定の内容】

とかち勤労者共済センターが実施する福利厚生事業の実施に対する必要な支援を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村	全市町村					
取組概要	●とかち勤労者共済センターへの支援と加入促進 中小企業者の福利厚生事業を行う「とかち勤労者共済センター」に対して、当該市町村の企業加入実態等に応じた必要な負担を行うとともに、中小企業の加入促進に向けた取り組みを進めます。					
取組効果	○地域の雇用の受け皿となっている中小企業における労働環境の改善により、雇用の定着が図られ、地域の経済振興が図られます。					
役割分担	帯広市	・関係市町村で構成する連絡協議会を主催するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。				
	関係町村	・連絡協議会に参加するとともに、必要な費用負担を行います。 ・企業に対して加入を促進します。				
事業費見込 (単位：千円)	R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
	37,065	37,065	37,065	37,065	37,065	185,325

とかち勤労者共済センターの仕組み



⑤ 広域観光の推進

【形成協定の内容】

十勝観光連盟をはじめとする観光関連団体と連携してイベントなどを行うとともに、観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報の共有や取り組みの充実を図ります。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●イベント等の実施 十勝観光連盟など観光関連団体と連携して、イベントや観光PRなどを行います。 ●観光情報の発信 観光案内所やコンベンション施設、体験観光など広域観光に関する情報を集約して、十勝の観光情報を一体的に発信します。 ●観光客が周遊しやすい環境の構築 観光案内所の充実を図るなど観光客が周遊しやすい環境づくりを進めます。 ●インバウンドの誘客 外国人旅行者の誘客を図るため、十勝一体での観光情報の発信や観光プロモーションなどを行います。					
取組効果		○広域観光の推進により、効率的な事業の実施や情報発信が可能となります。また、情報の共有により新たな観光資源の開発や周遊ルートの造成を推進することができます。					
役割分担	帯広市	・圏域町村や観光関連団体等と連携し、インバウンドなどの誘客に向けたプロモーションや情報発信等の取り組みを推進します。 ・連携事業の企画や各種イベント情報などの集約や調整を行います。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、周遊ルートの開発や圏域の観光情報を周知します。					
	関係町村	・圏域市町村や観光関連団体等と連携し、インバウンドなどの誘客に向けたプロモーションや情報発信等の取り組みを推進します。 ・連携事業への参画や各種イベント情報の集約に協力します。 ・観光客が周遊しやすい環境づくりを進めるとともに、観光資源の開発や圏域の観光情報を周知します。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		493,656	491,491	490,567	490,567	490,567	2,456,848



海外プロモーションの様子



「とかちマルシェ」の開催

⑥ 農業振興と担い手の育成

【形成協定の内容】

営農技術の向上や防疫対策など農業振興に関する広域的な取り組みを進めるとともに、地域の担い手を育成するため、合同研修会などを開催します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●農業振興に関する広域的な取り組みの実施 営農技術の向上、防疫対策など農畜産業の課題に関する情報を集約し、農業者への普及や啓発を行います。 ●地域の担い手の確保・育成 十勝での就労希望者に向けて、合同企業説明会などの場において農業法人等の積極的な参加を促すほか、関係機関等と連携をはかりながら、農業就労希望者の情報提供・共有等を行うなど地域の実情に応じた支援等を行います。 また、地域の担い手を育成するため、圏域内の農業者による合同研修会を開催します。					
取組効果		○広域的な取り組みにより、農業者の技術向上などの機会の拡大や相互交流が促進され、農業の振興や担い手の育成が図られます。					
役割分担	帯広市	- 農業振興に関する情報を集約し、関係機関との連絡調整を図るとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 - 合同研修会の開催に関する総合調整を行います。					
	関係町村	- 農業振興に関する情報を帯広市に提供するとともに、農業者に対する普及、啓発を行います。 - 合同研修会の開催に関して、帯広市と連携して取り組みます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		234,007	226,973	231,425	222,053	228,594	1,143,052



小麦の収穫



牧場の風景

⑦ 鳥獣害防止対策の推進

【形成協定の内容】

被害情報や出没情報など、圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を行い、効率的・効果的な駆除を推進するほか、鳥獣被害対策実施隊の課題解決に向けた検討を進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●鳥獣の駆除 鳥獣被害や出没情報などを市町村や関係機関が速やかに共有できる仕組みを構築するとともに、共有した情報を活用した効率的・効果的な駆除を行います。 ●鳥獣被害対策実施隊の体制等の検討 鳥獣被害対策実施隊の現状や課題の共有を進め、担い手不足等の課題解決に向けた検討を行います。					
取組効果		○鳥獣被害や出没情報の共有化により、効率的・効果的な駆除が可能となります。 ○鳥獣被害対策実施隊の体制の維持につながります。					
役割分担	帯広市	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、関係町村と調整を図るとともに、対象鳥獣の駆除を行います。 ・鳥獣被害対策実施隊の課題解決に向け、関係機関との情報共有を行うとともに、圏域町村と連携して検討を進めます。					
	関係町村	・鳥獣害防止対策などに関する情報交換や検討を行い、対象鳥獣の駆除を行います。 ・鳥獣被害対策実施隊の課題解決に向け、圏域市町村と連携して検討を進めます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		264,346	264,346	261,046	261,046	261,046	1,311,830



ヒグマによる農作物被害



エゾシカ

(5) 環境

① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築

【形成協定の内容】

地球温暖化の原因である温室効果ガスの排出削減や吸収に寄与する地域の特色を活かした様々な取り組みを行い、圏域全体で地球温暖化対策を推進し、脱炭素社会の構築を目指します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●環境意識の啓発 住民の環境意識の向上や環境行動の実践につなげるため、イベントの開催や、自治体職員によるノーカーデーの実施などの啓発事業を連携して行います。					
		●再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 圏域内で再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器導入に係る情報等を共有し、各市町村の地域特性に合わせた効果的な導入を促進します。					
		●森林等の保全・都市緑化の推進 温室効果ガスの吸収源を確保するため、適正な森林等の保全・整備や、都市緑地の適正な維持管理などの取り組みを進めます。					
取組効果		○圏域住民の環境問題に対する意識の向上と共有を図ることにより、ライフスタイルの転換など環境行動を促し、温室効果ガス排出量の減少につなげます。 ○地域特性に合わせた再生可能エネルギーの導入等を進めることにより、圏域における温室効果ガスの削減が図られます。					
役割分担	帯広市	・帯広市として啓発事業を実施するほか、関係町村との事業間連携を行います。 ・脱炭素社会の構築に向けた取組について、関係町村の取組状況等を取りまとめ、圏域内で共有し、脱炭素の取り組みを推進します。					
	関係町村	・関係町村ごとに啓発事業を実施するほか、帯広市との事業間連携を行います。 ・関係町村における取組情報を帯広市へ提供します。また、関係町村の地域特性に合わせた再生可能エネルギー等の導入を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		<u>2,446,028</u>	<u>3,689,882</u>	<u>3,612,390</u>	<u>1,523,355</u>	<u>1,451,709</u>	<u>12,723,364</u>



公共施設への太陽光パネルの設置



とかち・市民「環境交流会」

(6) 防災

① 地域防災体制の構築

【形成協定の内容】

圏域の防災力の向上を図るため、大規模災害発生時における相互応援体制を構築します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●市町村の相互応援体制の整備 圏域内において、市町村単独では対応することのできない大規模災害が発生した場合に、相互応援協定に基づき、災害備蓄品や避難施設の提供、職員の派遣など相互応援を行います。 ●防災体制の充実 災害に備え、各市町村における防災体制の充実を図ります。 ・連絡系統図の整備 ・災害備蓄品の整備・確保 ・災害・緊急時の広報・通信体制の充実 ・自主防災組織の育成や指導的役割を担う人材の育成 ・防災訓練等を通じた防災意識の普及啓発 ・避難場所として指定されている施設の耐震化の推進 ・災害時の連携・支援活動の円滑な実施に向けた研究・検討 ・民間企業・団体等との広域的な防災協定の締結					
取組効果		○市町村単独では対応できない大規模災害に対して、相互の応援により、被害を最小限に食い止めることができるなど圏域全体の防災力の向上が図られます。					
役割分担	帯広市	・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。					
	関係町村	・大規模災害時における相互応援体制を整備します。 ・防災体制の充実に努めます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R10 年度	R11 年度	合 計
		1,581,388	264,882	377,089	164,344	162,594	2,550,297

《参考》 現在の締結協定

災害時等における北海道及び市町村相互の応援等に関する協定（平成 27 年 3 月 31 日締結）

～趣旨～

北海道と各市町村の長から協定の締結について委任を受けた北海道市長会長及び北海道町村会長は、災害時等における北海道及び市町村相互の応援、広域一時滞在等に関し、協定したものであり、道内において災害等が発生し、被災市町村のみでは十分な応急措置を実施できない場合において、災害対策基本法(昭和 36 年法律第 223 号)第 67 条第 1 項及び第 68 条の規定に基づく道及び市町村相互の応援等を円滑に遂行するために必要な事項を定めている。

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(1) 地域公共交通

① 地域公共交通の維持確保と利用促進

【形成協定の内容】

圏域住民の移動手段の確保や利便性の向上を図るため、生活交通路線の維持確保、利用促進の取り組みを進めます。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●生活交通路線の維持確保と利用促進 バス交通の維持・確保を図るための協議・協力体制を継続し、乗降調査やアンケート調査などにより利用実態の把握や分析を行うとともに、モビリティ・マネジメント(※)の推進、観光資源の活用などの利用促進策や運転手確保策などの地域公共交通に関する課題を検討し、必要な事業を実施します。					
取組効果		○生活交通路線の維持により、高齢者や学生など自動車を運転することのできない住民の通院や通学など生活に必要な交通手段が確保されます。 ○交通ネットワークの維持により、帯広市の病院、学校、商業施設など都市機能を広域的に利用することができます。					
役割分担	帯広市	・関係町村の住民の利用が多く見込まれる帯広市内の病院、高校などへの路線や市内バス路線網の利便性の向上を図ります。 ・バス路線の維持・確保を図るため、各町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析や今後のバス運行のあり方等について協議を行います。 ・バス路線毎に実施する利用促進策を各町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。					
	関係町村	・バス路線の維持・確保を図るため、各町村と連携し、バスの利用実態の把握・分析や今後のバス運行のあり方等について協議を行います。 ・バス路線毎に実施する利用促進策を各市町村と連携し推進するとともに、住民への利用促進の啓発活動などを行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		790,971	786,765	783,965	783,965	783,965	3,929,631

(※) 地域や都市を、「過度に自動車に頼る状態」から「公共交通や徒歩などを含めた多様な交通手段を適度に(＝かしこく)利用する状態」へと少しずつ変えていく一連の取り組み(国土交通省)



(帯広市 利用促進の取組事例
交通環境学習)

(2) 地産地消の推進

① 地産地消の推進

【形成協定の内容】

消費者が圏域の地産地消情報を入手できる環境を整備するとともに、関係機関と連携した取り組みを展開し、地産地消を推進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●地産地消の推進 圏域の地産地消に関するイベントや生産者の情報を消費者に提供するとともに、イベントなどを連携して行います。					
取組効果		○消費者に地産地消に関する取り組みやイベント情報を発信することにより、消費者と生産者の交流促進や食の安全・安心、消費拡大につながり、地産地消の推進が図られます。					
役割分担	帯広市	・地産地消情報の集約や関係機関などとの総合調整を行うとともに、住民への情報提供を行います。 ・地産地消に関するイベントなどを関係町村と連携して取り組みます。					
	関係町村	・地産地消情報を帯広市に提供するとともに、圏域の地産地消情報を住民に提供します。 ・地産地消に関するイベントなどを帯広市と連携して取り組みます。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		101,763	101,763	101,763	101,763	101,763	508,815



おはよう朝市

(3) 移住・交流の促進

① 移住・交流の促進

【形成協定の内容】

圏域の移住関連情報を一体的に発信し、移住・交流を促進します。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●移住関連情報の一体的な発信 帯広市や首都圏等の施設に圏域移住情報冊子等を設置するほか、首都圏等で開催される移住フェアや観光・物産に関するイベント等の機会を活用してPRを行うなど、移住希望者等が圏域の情報を入手する機会の拡大を図りながら、圏域の移住関連情報や観光などの取り組み等について一体的に発信します。					
取組効果		○圏域の魅力や移住関連情報を一体的に発信することにより、十勝を効果的にPRできるほか、移住希望者などが圏域の移住情報等を幅広く入手できるようになり、移住・交流の促進が期待できます。					
役割分担	帯広市	・帯広市東京事務所など帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、圏域の移住関連情報等を一体的に発信します。					
	関係町村	・帯広市の都市機能の活用や各種事業などを通して、関係町村の移住関連情報等を発信します。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		<u>315, 599</u>	<u>307, 193</u>	<u>301, 993</u>	<u>292, 343</u>	<u>292, 343</u>	<u>1, 509, 471</u>



帯広市東京事務所の
パンフレットコーナー



J R帯広駅構内のとち観光情報センター

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

(1) 人材育成

① 職員研修及び圏域内人事交流

【形成協定の内容】

圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を図るため、職員研修を合同で実施するとともに、圏域内人事交流を行います。

【具体的な取組】

関係市町村		全市町村					
取組概要		●職員研修の合同実施 圏域内の職員研修を帯広市と関係町村が合同で実施します。					
取組効果		●圏域内人事交流 帯広市と関係町村間で人事交流を行います。					
役割分担	帯広市	○圏域内の職員との合同研修や人事交流を通じて、職員の能力向上はもとより、人的ネットワークの構築や地域の連帯・連携が図られます。					
	関係町村	・職員研修の企画立案を担うほか、関係町村に対して研修への参加機会を提供します。 ・圏域内人事交流の実施に関して、関係町村との調整を行います。					
事業費見込 (単位：千円)		R 7 年度	R 8 年度	R 9 年度	R 10 年度	R 11 年度	合 計
		17,120	17,257	17,270	16,963	16,963	85,573



【特別研修】基礎プレゼンテーション研修



【特別研修】接遇研修

4 基本目標兼成果指標

本ビジョンの進捗管理のため、次のとおり基本目標兼成果指標を定めます。

1 生活機能の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	R5 現状値	R11 目標値
(1) 医療			
① 救急医療体制等の確保	救命救急センターにおける一次（軽症）患者の利用割合	57.9%	54.0%
② 地域医療体制の充実	管内に就職した看護師数	45 人	87 人
(2) 福祉			
① 地域活動支援センターの広域利用の促進	地域活動支援センター広域利用希望者の受入割合	100%	100%
② 保育所の広域入所の充実	保育所広域入所希望者の受入割合	100%	100%
③ 高齢者の生活支援体制の構築	介護士支援事業等参加者数	32 人 (R3-R5 平均)	32 人
(3) 教育			
① 図書館の広域利用の促進	合同研修の年間平均参加館数	16 館 (R3-R5 平均)	17 館
② 生涯学習の推進	圏域住民を対象とした講座・事業の参加者数	9.9 万人 (R3-R5 平均)	9.9 万人
③ スポーツ大会等の誘致	管内で開催される国際・全国・北海道大会数	68 大会 (R3-R5 平均)	68 大会
(4) 産業振興			
① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	十勝ブランド登録事業者数	51 件	71 件
② フードバレーとまち及びバイオマスの利活用の推進	フードバレーとまち応援企業数	483 件	567 件
③ 企業誘致の推進	十勝管内の企業立地件数	99 件 (R1-R5 累計)	50 件 (R7-R11 累計)
④ 中小企業勤労者の福祉向上	とまち勤労者共済センター加入会員数	9,197 人	10,000 人
⑤ 広域観光の推進	十勝管内の観光入込み客数	1,145 万人	1,212 万人
⑥ 農業振興と担い手の育成	担い手向け研修会への参加者数	61 人	110 人
⑦ 鳥獣害防止対策の推進	鳥獣害による農業被害額	875 百万円	530 百万円

取組項目	基本目標兼成果指標	R5 現状値	R11 目標値
(5) 環境			
① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築	環境交流会参加者数	1,104 人	1,500 人
(6) 防災			
① 地域防災体制の構築	自主防災組織数	489 組織	650 組織

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	R5 現状値	R11 目標値
(1) 地域公共交通			
① 地域公共交通の維持確保と利用促進	地域間幹線系統等のバス利用者数	157.3 万人	177.8 万人
(2) 地産地消の推進			
① 地産地消の推進	地産地消関連ホームページへのアクセス件数	6.1 万件	8.6 万件
(3) 移住・交流の促進			
① 移住・交流の促進	移住者数	458 人 (R3-R5 平均)	458 人

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

取組項目	基本目標兼成果指標	R5 現状値	R11 目標値
(1) 人材育成			
① 職員研修及び圏域内人事交流	職員研修参加者数	609 人	621 人

附 属 資 料

- 1 基本目標兼成果指標の設定の考え方
- 2 共生ビジョン策定にあたっての意見
～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～
- 3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱
- 4 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿
- 5 共生ビジョン事業費一覧

1 基本目標兼成果指標の設定の考え方

分野	分類	取組項目	基本目標兼成果指標	指標設定の考え方	実績値の算定方法	目標値設定の考え方
1 生活機能の強化に係る政策分野						
(1) 医療						
	①救急医療体制等の確保	救命救急センターにおける一次（軽症）患者の利用割合	三次救急医療機関の適切な利用状況の度合いを測る指標として設定します。	当該年度の救急救命センターの利用者に占める一次救急利用者数の割合	令和5年度の実績 57.9%を現状値とし、第3期共生ビジョン期間中の平均減少率 0.65%を見込み、54.0%を令和11年度の目標値とします。	
	②地域医療体制の充実	管内に就職した看護師数	管内に必要な看護師の確保の取り組みの進捗を測る指標として設定します。	当該年度の管内看護師養成機関の卒業生のうち、管内の医療機関に就職した人数	令和5年度の実績 45 人を現状値とし、令和6年度入学者総数の 65.2%（令和3～5年度の平均管内就職率）にあたる 87 人を毎年度の目標値とします。	
(2) 福祉						
	①地域活動支援センターの広域利用の促進	地域活動支援センター広域利用希望者の受入割合	地域活動支援センターの広域利用の進捗を測る指標として設定します。	当該年度の広域利用の希望件数に占める受入れ件数の割合	利用希望者の受入れ 100%を維持します。	
	②保育所の広域入所の充実	保育所広域入所希望者の受入割合	保育所の広域入所に関する取り組みの進捗を測る指標として設定します。	当該年度の広域入所希望件数に占める受入れ件数の割合	利用希望者の受入れ 100%を維持します。	
	③高齢者の生活支援体制の構築	介護士支援事業等参加者数	介護士不足への対応の進捗を測る指標として設定します。	当該年度に圏域内で実施する介護士支援事業等参加者数	年により大きな変動があるため、令和3～5年度の平均値 32 人を現状値とし、当該値を毎年度の目標値とします。	
(3) 教育						
	①図書館の広域利用の促進	合同研修の年間平均参加館数	図書館でのサービス向上の取り組みの進捗を測る指標として設定します。	当該年度内の研修会 1 回あたりの参加図書館数	令和3～5年度の平均値 16 館を現状値とし、第3期共生ビジョンの目標値 17 館を毎年度の目標値とします。	
	②生涯学習の推進	圏域住民を対象とした講座・事業の参加者数	生涯学習の機会の拡大状況を測る指標として設定します。	圏域内で実施される講座や事業の当該年度の参加者数	年により大きな変動があるため、令和3～5年度の平均値 9.9 万人を現状値とし、当該値を毎年度の目標値とします。	
	③スポーツ大会等の誘致	管内で開催される国際・全国・北海道大会数	スポーツ大会等の誘致の進捗を測る指標として設定します。	当該年度内に圏域内で開催された全道大会以上の規模の大会数	年により大きな変動があるため、令和3～5年度の平均値 68 件を現状値とし、当該値を毎年度の目標値とします。	
(4) 産業振興						
	①農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進	十勝ブランド登録事業者数	十勝ブランドの確立の進捗を測る指標として設定します。	当該年度末に登録している事業者数	令和5年度の実績 51 件を現状値とし、令和3～5年度の年平均増加数 4 件を維持し、令和11年度までに 71 件（令和6～令和11年度）の登録を目標値とします。	
	②フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進	フードバレーとかち応援企業数	フードバレーとかちの取り組みの進捗を測る指標として設定します。	当該年度末に登録している企業数	令和5年度の実績 483 件を現状値とし、令和3～5年度の平均増加数 14 件を維持し、令和11年度までに 567 件の登録を目標値とします。	
	③企業誘致の推進	十勝管内の企業立地件数	企業誘致の進捗を測る指標として設定します。	当該年度に圏域内に立地した件数	年間 10 件の増加を見込み、50 件を令和11年度の目標値とします。	
	④中小企業勤労者の福祉向上	とかち勤労者共済センター加入会員数	とかち勤労者共済支援センターの加入促進の進捗を測る指標として設定します。	当該年度末に加入している会員数	令和5年度末の実績 9,197 人を現状値とし、共済センターとの協議を踏まえ、年 1.5%ずつの増加を見込み、10,000 人を令和11年度の目標値とします。	

分野	分類	取組項目	基本目標兼成果指標	指標設定の考え方	実績値の算定方法	目標値設定の考え方
	(4) 産業振興（つづき）					
		⑤広域観光の推進	十勝管内の観光入込み客数	広域観光の推進の進捗を測る指標として設定します。	当該年度の観光入込み客数	令和5年度の実績 1,145 万人を現状値とし、毎年度 18 万人程度増加することを見込み、1,212 万人を令和 11 年度の目標値とします。
		⑥農業振興と担い手の育成	担い手向け研修会への参加者数	農業の担い手育成の進捗を測る指標として設定します。	当該年度の十勝地域農業者合同研修会の参加者数	令和5年度の実績 61 人を現状値とし、令和元～令和5年度の年間平均 110 人を令和 11 年度の目標値とします。
		⑦鳥獣害防止対策の推進	鳥獣害による農業被害額	鳥獣の被害防止対策の進捗を測る指標として設定します。	当該年度の鳥獣による農業被害額	令和5年度の実績 875 百万円を現状値とし、各市町村が鳥獣被害防止計画で定める目標値の合計 530 百万円を令和 11 年度の目標値とします。
	(5) 環境					
		①地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築	環境交流会参加者数	環境意識の啓発の進捗を測る指標として設定します。	当該年度の環境交流会の参加者数	令和5年度の実績 1,104 人を現状値とし、第3期共生ビジョンの目標値 1,500 人が未達成だったことから、当該値を令和 11 年度の目標値とします。
2	結びつきやネットワークの強化に係る政策分野					
	(1) 地域公共交通					
		①地域公共交通の維持確保と利用促進	地域間幹線系統等のバス利用者数	交通ネットワークの維持確保の進捗を測る指標として設定します。	複数の市町村を跨ぐ路線バスの当該年度の利用者数	令和5年度の実績 157.3 万人を現状値とし、市町村を跨ぐバス路線の年間の収支率（運賃収入/運行経費）の 1 % 改善（利用者 41,100 人増）を目指し、177.8 万人を令和 11 年度の目標値とします。
	(2) 地産地消の推進					
		①地産地消の推進	地産地消関連ホームページへのアクセス件数	地産地消に関する情報提供の取り組みの進捗を測る指標として設定します。	地産地消を啓発するホームページ「十勝の食卓」の当該年度の閲覧数	令和5年度の実績 6.1 万件を現状値とし、第3期共生ビジョンの目標値 8.6 万件が未達成だったことから、当該値を毎年度の目標値とします。
	(3) 移住・交流の促進					
		①移住・交流の促進	移住者数	移住促進に係る取り組みの進捗を測る指標として設定します。	当該年度の圏域外からの移住者数	年により大きな変動があるため、令和3～5年度の平均値 458 人を現状値とし、当該値を毎年度の目標値とします。
3	圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野					
	(1) 人材育成					
		①職員研修及び圏域内人事交流	職員研修参加者数	圏域内市町村職員の資質向上や人的ネットワークの構築を測る指標として設定します。	当該年度の合同職員研修会の参加者数	令和5年度の実績 609 人を現状値とし、令和3～5年度の研修受講者数の平均増加率 1.9 % を見込み、621 人を令和 11 年度の目標値とします。

2 共生ビジョン策定にあたっての意見 ～共生ビジョン懇談会、パブリックコメント～

共生ビジョンの策定にあたり、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会やパブリックコメントを通じて、多くの貴重なご意見をいただきました。

パブリックコメントのご意見につきましては、関係市町村で協議の上、「修正」「既記載」「参考」「その他」の4区分に考え方を整理しました。このうち、「参考」とした意見につきましては、今後の検討課題として関係市町村で検討を行い、定住自立圏の取組などに反映していきたいと考えております。

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和6年 7月 30日（火）	8件
	第2回会議	令和6年 10月 23日（水）	4件
	第3回会議	令和7年 1月 29日（木）	0件
意見の件数	12件		

【パブリックコメント意見】

案 件 名	第4期十勝定住自立圏共生ビジョン（原案）		
募 集 期 間	令和6年 11月 27日（水）～令和6年 12月 26日（木）		
意見の件数 （意見提出者数）	5件（1人）		
意見の取り扱い	修 正	案を修正するもの	0件
	既記載	既に案に盛り込んでいるもの	2件
	参 考	今後の参考とするもの	0件
	その他	意見として伺ったもの	3件
意見の受け取り	持 参		0人
	郵 送		0人
	ファクス		0人
	電子メール		1人

■令和7年度以降：共生ビジョン（年度改定版）策定

共生ビジョンは、毎年度所要の見直しをすることとされており、その年度改定版の策定にあたって、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会において、今後に向けての多くの貴重なご意見をいただきました。

ご意見につきましては、検討課題として関係市町村で検討を行うほか、各市町村における今後の事務の参考とさせていただきます。

■令和7年度版 策定時

【共生ビジョン懇談会委員の主な意見】

共生ビジョン懇談会	第1回会議	令和7年 8月 27日(水) ○ 件
意見の件数	○ 件	

No.	関連協定項目等	意見の概要	意見に対する考え方
1			
2			
3			
4			
5			

3 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会設置要綱

(制定年月日 平成 23 年 6 月 27 日)

(設置)

第 1 条 十勝における定住自立圏形成協定（以下「協定」という。）により形成された圏域全体を対象として、圏域の将来像や協定に基づき推進する具体的な取組などを記載する定住自立圏共生ビジョン（以下「ビジョン」という。）の策定に関して、関係者の意見を幅広く反映させるため、十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会（以下「懇談会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第 2 条 懇談会は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) ビジョンの策定または変更に関する事項
- (2) 前号に掲げるもののほか、懇談会の目的を達成するために必要な事項

(組織)

第 3 条 懇談会は、15 人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が依頼する。

- (1) 学識経験者
- (2) 協定の取組に関連する分野の関係者
- (3) 前 2 号に掲げる者のほか、市長が適当と認めるもの

(委員の任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(座長等)

第 5 条 懇談会に、座長及び副座長を各 1 名置く。

- 2 座長は、委員の互選により定め、副座長は座長が指名する委員をもって充てる。
- 3 座長は、会務を総理し、懇談会を代表する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 懇談会の会議は、座長が招集し、その議長となる。

- 2 懇談会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 座長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を懇談会の会議に出席させ、説明又は意見を求めることができる。

(事務局)

第 7 条 懇談会の事務局は、帯広市政策推進部企画室企画課に置く。

(その他)

第 8 条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、座長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、平成 23 年 7 月 7 日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱の施行後、最初に依頼される委員の任期は、第 4 条第 1 項の規定にかかわらず、当該委嘱の日から平成 25 年 5 月 31 日までとする。

附 則

この要綱は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この要綱は、令和 3 年 6 月 1 日から施行する。

4 十勝定住自立圏共生ビジョン懇談会委員名簿

(2025(令和7)年8月27日現在)

■ 懇談会委員

関 連 分 野	氏 名	所 属 等	市町村
学識経験者	三宅 俊輔	帯広畜産大学 准教授 (環境農学研究部門 農業経済学分野)	帯広市
医 療	佐澤 陽	帯広市医師会 副会長	帯広市
〃	大庭 滋理	十勝医師会 会長	大樹町
<u>福 祉</u>	<u>佐藤 智彦</u>	<u>池田町社会福祉協議会 事務局長</u>	<u>池田町</u>
<u>教 育</u>	<u>本間 靖人</u>	<u>更別村教育委員会 教育委員</u>	<u>更別村</u>
<u>産業振興</u>	<u>佐藤 寛之</u>	<u>帯広商工会議所 事務局長</u>	<u>帯広市</u>
〃	<u>杉原 勝人</u>	<u>士幌町商工会 会長</u>	<u>士幌町</u>
〃	<u>堀井 和宏</u>	<u>芽室町農業協同組合 代表理事専務</u>	<u>芽室町</u>
〃	<u>石橋 強</u>	<u>陸別町商工会 会長</u>	<u>陸別町</u>
環 境	寺嶋 義信	帯広消費者協会 専務理事	帯広市
防 災	菅原 成行	国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部 防災課長	帯広市
<u>地域公共交通</u>	<u>小森 明仁</u>	<u>十勝地区バス協会 理事</u>	<u>帯広市</u>

■ オブザーバー

十勝町村会、十勝圏複合事務組合、十勝総合振興局、
音更町、士幌町、上士幌町、鹿追町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、
大樹町、広尾町、幕別町、池田町、豊頃町、本別町、足寄町、陸別町、浦幌町、
各作業部会

■ 事務局

帯広市政策推進部企画室企画課

5 共生ビジョン事業費一覧

1 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療 ①救急医療体制等の確保 【取組概要:◎救命救急センター等の維持・充実 ◎救急医療に関する普及・啓発】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	210,000	210,000	210,000	210,000	210,000	1,050,000
帯広市	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	46,180	46,180	46,180	46,180	46,180	230,900
音更町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	19,380	6,300	6,300	6,300	6,300	44,580
音更町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	9,233	9,233	9,233	9,233	9,233	46,165
土幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,170	4,170	4,170	4,170	4,170	20,850
土幌町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	1,280	1,280	1,280	1,280	1,280	6,400
上士幌町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,420	3,420	3,420	3,420	3,420	17,100
上士幌町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	1,502	1,502	1,502	1,502	1,502	7,510
鹿追町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,270	3,270	3,270	3,270	3,270	16,350
鹿追町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	776	776	776	776	776	3,880
新得町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200	16,000
新得町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	763	763	763	763	763	3,815
清水町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,560	4,560	4,560	4,560	4,560	22,800
清水町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	1,010	1,010	1,010	1,010	1,010	5,050
芽室町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	8,070	8,070	8,070	8,070	8,070	40,350
芽室町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	2,918	2,918	2,918	2,918	2,918	14,590
中札内村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,050	3,050	3,050	3,050	3,050	15,250
中札内村	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	948	948	948	948	948	4,740
更別村	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,820	2,820	2,820	2,820	2,820	14,100
更別村	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	677	677	677	677	677	3,385
大樹町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,210	3,210	3,210	3,210	3,210	16,050
大樹町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	837	837	837	837	837	4,185
広尾町	帯広厚生病院救命救急センター運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,530	3,530	3,530	3,530	3,530	17,650
広尾町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	874	874	874	874	874	4,370

(1) 医療 ①救急医療体制等の確保【取組概要:②救命救急センター等の維持・充実 ③救急医療に関する普及・啓発】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
幕別町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	12,450	12,450	12,450	12,450	12,450	62,250
幕別町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	7,941	7,941	7,941	7,941	7,941	39,705
池田町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	4,090	4,090	4,090	4,090	4,090	20,450
池田町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	1,716	1,716	1,716	1,716	1,716	8,580
豊頃町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	2,740	2,740	2,740	2,740	2,740	13,700
豊頃町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	1,059	1,059	1,059	1,059	1,059	5,295
本別町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,920	3,920	3,920	3,920	3,920	19,600
本別町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	973	973	973	973	973	4,865
足寄町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,570	3,570	3,570	3,570	3,570	17,850
足寄町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	603	603	603	603	603	3,015
陸別町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	1,820	1,820	1,820	1,820	1,820	9,100
陸別町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	123	123	123	123	123	615
浦幌町	帯広厚生病院救命救急センター—運営費等補助	帯広厚生病院救命救急センターに対する運営費等の助成	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
浦幌町	二次救急医療対策事業	病院群輪番制による二次救急医療対策事業に対する支援	517	517	517	517	517	2,585
合 計			380,200	367,120	367,120	367,120	367,120	1,848,680

1 生活機能の強化に係る政策分野

(1) 医療 ② 地域医療体制の充実【取組概要：◎帯広高等看護学院の広域運営 ◎地域医療の課題解決に向けた検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	75,774	75,774	75,774	75,774	75,774	378,870
音更町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	6,847	6,847	6,847	6,847	6,847	34,235
土幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,309	1,309	1,309	1,309	1,309	6,545
上士幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,152	1,152	1,152	1,152	1,152	5,760
鹿追町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,224	1,224	1,224	1,224	1,224	6,120
新得町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,301	1,301	1,301	1,301	1,301	6,505
清水町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,781	1,781	1,781	1,781	1,781	8,905
芽室町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	3,091	3,091	3,091	3,091	3,091	15,455
中札内村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,021	1,021	1,021	1,021	1,021	5,105
更別村	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	903	903	903	903	903	4,515
大樹町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,247	1,247	1,247	1,247	1,247	6,235
広尾町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,388	1,388	1,388	1,388	1,388	6,940
幕別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	4,220	4,220	4,220	4,220	4,220	21,100
池田町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,375	1,375	1,375	1,375	1,375	6,875
豊頃町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	892	892	892	892	892	4,460
本別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,418	1,418	1,418	1,418	1,418	7,090
足寄町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,410	1,410	1,410	1,410	1,410	7,050
陸別町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	781	781	781	781	781	3,905
浦幌町	帯広高等看護学院分担金	帯広高等看護学院の運営に係る分担金	1,095	1,095	1,095	1,095	1,095	5,475
合 計			108,229	108,229	108,229	108,229	108,229	541,145

1 生活機能の強化に係る政策分野

(2) 福祉 ① 地域活動支援センターの広域利用の促進【取組概要：◎地域活動支援センターの広域利用】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額（単位：千円）（予算）					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,681	1,681	1,681	1,681	1,681	8,405
音更町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,280	1,280	1,280	1,280	1,280	6,400
上士幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
鹿追町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	200	200	200	200	200	1,000
新得町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
清水町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	300	300	300	300	300	1,500
芽室町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	408	408	408	408	408	2,040
中札内村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	660	660	660	660	660	3,300
更別村	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	100	100	100	100	100	500
大樹町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
広尾町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
幕別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	480	480	480	480	480	2,400
池田町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	3,840	3,840	3,840	3,840	3,840	19,200
豊頃町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
本別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	592	592	592	592	592	2,960
足寄町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
陸別町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	0	0	0	0	0	0 対象者が生じた際に事業費を計上
浦幌町	地域活動支援センター事業	障害者の日中活動場所の確保、情報の共有、社会参加を促進	1,894	1,894	1,894	1,894	1,894	9,470
合 計			14,435	14,435	14,435	14,435	14,435	72,175

1 生活機能の強化に係る政策分野

(2) 福祉 ② 保育所の広域入所の充実【取組概要:◎保育所の広域入所の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					合 計	備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		
帯広市	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	2,539	2,539	2,539	2,539	2,539	12,695	不足する場合は、随時補正対応
音更町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	不足する場合は、随時補正対応
土幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
上士幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	720	720	720	720	720	3,600	不足する場合は、随時補正対応
鹿追町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	667	667	667	Q	Q	2,001	不足する場合は、随時補正対応
新得町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	Q	Q	Q	Q	Q	Q	該当者がいた場合、随時補正対応
清水町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
芽室町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
中札内村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	2,428	2,428	2,428	2,428	2,428	12,140	不足する場合は、随時補正対応
更別村	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
大樹町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
広尾町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
幕別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,336	1,336	1,336	1,336	1,336	6,680	不足する場合は、随時補正対応
池田町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1	1	1	1	1	5	該当者がいた場合、随時補正対応
豊頃町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
本別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	0	0	0	0	0	0	該当者がいた場合、随時補正対応
足寄町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	5,031	3,570	3,007	2,930	1,815	16,353	不足する場合は、随時補正対応
陸別町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,200	1,200	0	0	0	2,400	不足する場合は、随時補正対応
浦幌町	保育所広域入所連携事業	市町村相互の広域入所に係る連携を実施	1,380	1,380	1,380	1,380	1,380	6,900	不足する場合は、随時補正対応
合 計			17,302	15,841	14,078	13,334	12,219	72,774	

1 生活機能の強化に係る政策分野

(2) 福祉 ③ 高齢者の生活支援体制の構築【取組概要: ◎高齢者の見守り事業の充実 ◎圏域が抱える介護士不足等の課題に向けた検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,357	1,357	1,357	1,357	1,357	介護人材確保事業(介護士定着支援研修357千円、資格取得支援1,000千円)SOSは事業費なし。
音更町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	8,276	8,276	8,276	8,276	8,276	①ふるさと介護福祉士育成支援事業6,868千円 ②介護職員初任者研修1,408千円。SOSは事業費なし。
土幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	300	300	300	300	300	
上士幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	9,805	9,805	9,805	9,805	9,805	介護従事者定着及び介護労働環境改善支援事業
鹿追町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	SOSネットワークは事業予算なし。介護初任者研修事業は要望があれば実施を検討。
新得町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	339	339	339	339	339	
清水町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	300	300	300	300	300	SOSネットワークは事業予算なし。
芽室町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	719	719	719	719	719	介護人材確保事業の総事業費を計上。SOSは事業費なし。
中札内村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	R7年度より開始する。介護職等人材確保のための奨学金償還助成の事業費を計上。
更別村	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,012	1,012	1,012	1,012	1,012	
大樹町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,295	1,295	1,295	1,295	1,295	SOSネットワークは事業費なし。予算は介護職員初任者研修事業費。
広尾町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	2,434	2,434	2,434	2,434	2,434	
帯別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	0	0	0	0	0	SOSネットワーク事業、介護人材育成は事業予算なし。
池田町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	4,970	4,970	4,970	4,970	4,970	SOSは事業費なし。
豊頃町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	3,900	3,900	3,900	3,900	3,900	
本別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	8,050	8,050	8,050	8,050	8,050	介護人材確保事業の事業費計上。SOSは事業費なし。
足寄町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	300	3,100	900	3,100	900	SOSは事業費なし。
陸別町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	3,773	3,773	1,859	1,859	1,859	
浦幌町	高齢者の生活支援体制構築事業	高齢者の見守り事業の連携、介護士等の育成の促進	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	介護人材確保事業の事業費計上。SOSは事業費なし。
合 計			49,830	52,630	48,516	50,716	48,516	250,208

1 生活機能の強化に係る政策分野

(3) 教育 ① 図書館の広域利用の促進【取組概要:◎図書館の相互連携の強化 ◎合同研修会等の開催】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
帯広市	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	478	478	478	478	478	2,390
音更町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
上士幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
鹿追町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
新得町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
清水町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
芽室町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
中札内村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25
更別村	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25
大樹町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
広尾町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
幕別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
池田町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
豊頃町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
本別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
足寄町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
陸別町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	5	5	5	5	5	25
浦幌町	十勝管内公共図書館協議会事業	図書館相互の連携強化と職員の資質向上を図る ・合同研修会の開催 など	9	9	9	9	9	45
合 計			628	628	628	628	628	3,140

1 生活機能の強化に係る政策分野

(3) 教育 ② 生涯学習の推進【取組概要：◎総合的な施設情報の提供 ◎圏域住民を対象とした事業の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	プラザ・エンジヨイスクール	趣味、教養講座を開催し、誰もが気軽に学べる機会を提供するとともに市民の生きがいづくりを促進	0	0	0	0	0	0 指定管理業務
帯広市	市民大学講座	圏域住民を対象に、「十勝・帯広」の優位性や問題点を理解し、さらに地域社会で活躍するための理論や技法の習得につながる講座を開催	591	617	617	617	617	3,059
帯広市	放送大学帯広学習室設置事業	放送大学と提携し、とちかプラザ内に放送大学帯広学習室を設置して学位取得のための環境を提供	0	0	0	0	0	0 指定管理業務
帯広市	文化活動発表会開催事業	地域住民の文化活動や日頃の研鑽の成果を発表する場を提供し、地域の文化を支える人材を育成	500	500	500	500	500	2,500
帯広市	市民文化活動促進事業	地域住民の創作活動などの担い手の育成	0	1,000	0	1,000	0	2,000
帯広市	文化芸術鑑賞事業	優れた文化芸術に親しむことにより、心豊かで潤いのある生活を楽しむ、文化芸術活動始めるきっかけとなる事業を提供	1,700	1,700	1,700	1,700	1,700	8,500
帯広市	子ども向け鑑賞機会提供事業	子どもや青少年が様々な文化に接し、感動する機会を得ることで、豊かな人間性や多様な個性を育むとともに、将来の文化の担い手を育成	3,400	900	5,161	5,161	5,161	19,783
帯広市	虹コン(レインボーホールオリジナルコンサート)	十勝管内の演奏者に発表の場を提供し、人材の活用、発掘、育成など地域に根ざした音楽活動を支援	0	0	0	0	0	0 指定管理業務
帯広市	とちかプラザ情報センター事業	住民の自主活動の場、フードバレー関連などの行政情報を提供	0	0	0	0	0	0 市有施設活用のため
帯広市	ほっとドリームプロジェクト	スケートの振興を目的に、応援体制の確立、底辺の拡大及び競技者を育成	2,543	2,543	2,543	2,543	2,543	12,715
帯広市	フードバレーとちか馬拉ソン大会	健康・体力づくり等のスポーツ機会の提供、健康増進に対する意識の高揚、多様な交流の促進	13,874	12,873	12,873	12,873	12,873	65,366
音更町	生涯学習フェスティバル	生涯学習の実践者・団体・関係機関が一室に会し、交流を深め、生涯学習の意義とまちづくりについて考察	300	300	300	300	300	1,500
音更町	生涯学習まちづくりセミナー	生涯学習による協働の人づくり、まち(地域)づくりを推進する	275	275	275	275	275	1,375
音更町	OOJCオーブンカレッジ	町と帯広大谷短大による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	1,451	1,286	1,286	1,286	1,286	6,595
音更町	音更高校開放講座	町と音更高校による共同生涯学習講座で、自己の充実と生活の向上を図り、地域の活性化とまちづくりを推進する	120	120	120	120	120	600
音更町	スポーツ教室等の開催	体力の向上や健康増進を図るため、各種教室やセミナー等を開催	1,330	550	550	550	550	3,530
音更町	芸術文化鑑賞会開催事業	小中学生が、優れた芸術文化に親しみ、豊かな人間性や多様な個性を育むための芸術鑑賞会を開催	3,960	4,600	4,000	4,600	4,000	21,160
士幌町	生涯学習講座開催事業	町民または圏域住民の生涯学習の推進を目的とし講座を開催する	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
上士幌町	生涯学習フェスティバル	町内各団体がそれぞれ実施している生涯学習に関する様々なイベントを、各団体が連携をもって体系的に整備・提供	530	530	530	530	530	2,650
上士幌町	芸術鑑賞会事業	芸術愛好者の拡大と地域文化の発展向上を目的に、芸術鑑賞の機会を広く町民に提供	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
上士幌町	スポーツ教室及び講習会開催事業	町民の体位の向上と、健康の増進を目指して町民ひとりひとりが何かのスポーツに親しめることを目的に、各種教室の開催や講習会を実施	503	503	503	503	503	2,515
上士幌町	スポーツ大会開催事業	町内各スポーツ団体が日常的な練習の成果を発揮する場やスポーツ振興を図るため、町民スポーツ祭や各種大会を開催	946	946	946	946	946	4,730
鹿追町	鹿追町民ホール事業	圏域住民に対し、良質な芸術鑑賞の機会を提供	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
鹿追町	馬の絵作品展	馬をテーマとした絵画を全国に募集し、その作品展等を開催	487	487	487	487	487	2,435
鹿追町	馬耕忌・生誕祭事業	神田日勝をテーマに講演会等の開催	440	440	440	440	440	2,200

(3) 教育 ②生涯学習の推進【取組概要】◎総合的な施設情報の提供 ◎圏域住民を対象とした事業の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考		
			R7年度 R8年度 R9年度 R10年度 R11年度							
			合 計							
鹿追町	燕壘祭事業	神田日勝記念美術館の開館日を祝い、演奏会等を開催	180	180	180	180	180	900		
鹿追町	展覧会事業	神田日勝記念美術館等において開催する展覧会	2,350	2,350	2,350	2,350	2,350	2,350	11,750	
鹿追町	特別企画展事業	神田日勝の画等をテーマとした展覧会の開催	1,684	1,684	1,684	1,684	1,684	1,684	8,420	
鹿追町	スポーツ振興促進事業	スポーツ施設の相互利用を促進するとともに、スポーツ大会・スポーツ教室を開催	3,577	3,577	3,577	3,577	3,577	3,577	17,885	
新得町	新得町芸術鑑賞事業実行委員会補助	豊かな感性の育みに寄与するため、演奏会やコンサートなど芸術を鑑賞する機会を提供	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500	
新得町	新内ホールコンサート実行委員会補助	身近に音楽文化を感じてもらうため、廃校となった校舎が持っている特性を生かした小規模の演奏会を開催	810	810	810	810	810	810	4,050	
新得町	新得町文化・スポーツ振興基金運営委員会補助	文化・スポーツの向上を目指し、コンサート、講演会、大会などを開催するほか、創造性豊かな住民活動を図るため、人材及び団体を育成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000	
清水町	芸術鑑賞会開催事業	世代に合わせて、豊かな人間性や多様な個性を育むための優れた舞台芸術鑑賞会を開催	8,292	4,292	4,292	4,292	4,292	4,292	25,460	
芽室町	公共施設の共同利用促進事業	フレンドリーコンサートや講座、学習会など、中央公民館の相互利用を促進	167	167	167	167	167	167	835	
芽室町	スポーツ振興促進事業	スポーツ大会やスポーツ教室を開催し、スポーツ施設の相互利用を促進	1,165	1,165	1,165	1,165	1,165	1,165	5,825	
芽室町	文化講演共同事業	文化講演会開催の情報を提供	2,391	1,669	1,669	3,319	1,669	1,669	10,717	
芽室町	発祥の地杯全国ゲートボール大会開催事業	ゲートボール発祥の地として全国大会を開催し、スポーツを通じた交流人口の増加を促進	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	2,493	12,465	
中札内村	生涯学習講座	地域住民のニーズに適した講座を企画、開催	80	80	80	80	80	80	400	
中札内村	社会教育活動振興事業	住民が自主的に企画・運営する生涯学習講座等について支援	400	400	400	400	400	400	2,000	
中札内村	文化振興奨励事業	住民・団体が自主的に開催する講演会、演奏会等の開催や児童生徒のコンクール等参加経費を支援	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	18,000	
中札内村	文化・芸術事業	なかさつ音まちプロジェクトとして演奏会、公演の開催や美大生・音大生による小中学校での授業など子どもから高齢者まで、音楽や芸術に親しむ環境づくり	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	32,500	
更別村	スポーツ振興促進事業	圏域のスポーツ施設の情報を共有し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	563	563	563	563	563	563	2,815	
更別村	文化講演共同事業	圏域の文化活動等の情報共有や文化講演等を共同開催し、住民の生涯学習を推進するとともに、生涯学習施設の利用を促進	1,364	1,364	1,364	1,364	1,364	1,364	6,820	
大樹町	生涯学習啓発事業	町広報紙を生生涯学習啓発ページとして活用し、圏域の情報を地域住民へ提供	0	0	0	0	0	0	0	町広報紙活用のため
大樹町	芸術文化鑑賞助成事業	大樹町芸術鑑賞協会への補助を通して圏域住民へ鑑賞機会を提供	8,456	8,456	8,456	8,456	8,456	8,456	42,280	団体の合併による事業費増
広尾町	広尾町芸術鑑賞町民劇場公演事業	優れた芸術文化の鑑賞機会を提供し、芸術文化団体の育成・発展を図るため、公演会を開催	1,500	500	1,500	500	1,500	500	5,500	
帯別町	国際パークゴルフ大会交付金事業	パークゴルフを通じ、楽しさの共有を実感しながら世代交流、地域交流、国際交流を深めるために、外国人を含め、日本全国に広く参加案内を行い、パークゴルフの大会を開催	500	500	500	500	500	500	2,500	
帯別町	文化講演会	今後の人生を歩んで行くためのヒントや、知識等を得るために、著名な文化人、芸能人、経済人、政治家等の講演会を開催	800	800	800	800	800	800	4,000	
帯別町	芸術文化鑑賞事業	町民はもとより、十勝管内地域住民へ質の高い各種コンサートや講演会、絵画展など多彩なジャンルの公演を安価な価格で提供	20,665	20,665	20,665	20,665	20,665	20,665	103,325	
帯別町	生涯学習講座	文化芸術のすばらしさ、楽しさを体験し、興味や関心に応じて学ぶことができる講座を開催	700	700	700	700	700	700	3,500	

(3) 教育 ②生涯学習の推進【取組概要】◎総合的な施設情報の提供 ◎圏域住民を対象とした事業の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
幕別町	スポーツ教室・スポーツ大会等の開催	体力の向上と、健康の増進、スポーツ振興のため、各種スポーツ教室・大会等を開催	2,169	2,169	2,169	2,169	2,169	10,845
池田町	芸術文化公演事業	町民もしくは圏域住民へ芸術鑑賞機会を提供	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
豊頃町	芸術文化講演(公演)開催事業	圏域住民の豊かな感性の育みに寄与するとともに、芸術文化団体の育成・発展を図るために、文化講演会やコンサートなどの芸術を鑑賞する機会を提供	5,356	4,100	4,100	4,100	4,100	21,756
本別町	ほんばつ健康ウィーク	町民の健康に対する意識向上のため、気軽に運動に取り組みするための活動強化週間を設定、期間中の体育施設を無料開放するとともに、各種大会・関係団体との共催による体験教室や健康講演会を実施し、運動の日常化と健康づくりのきっかけを提供	141	141	141	141	141	705
本別町	スポーツイベント	スポーツで健康な心とからだをつくり、地域の活性化や賑わいを図るべく、町内対象イベント及び町外からも参加者を募るスポーツイベントを継続開催する。	1,400	1,284	1,284	1,284	1,284	6,536
本別町	本の町夢づくり講演会	本の町夢づくりプランに基づき、町民及び圏域住民に読書への親しみ、理解、普及に向け、著名な作家等による講演会の実施	300	0	300	0	300	900
本別町	芸術文化公演事業	町民及び圏域住民へ芸術鑑賞機会を提供	0	0	1,300	0	0	1,300
足寄町	ロビーコンサート	優れた音楽鑑賞の機会を提供するとともに日常生活の中で生の音楽に触れ、音楽の素晴らしさを知ってもらうことを目的とする。	200	200	200	200	200	1,000
足寄町	女性のつどい	町内外の女性が一堂に会し、女性を取り巻く様々な問題を考えるとともに、豊かなまちづくりを進めることを目的とする。	858	858	858	858	858	4,290
陸別町	文化芸術鑑賞事業	陸別町の芸術文化の向上・発展を目的として、町民に優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
浦幌町	公共施設の共同利用促進事業	町の生涯学習施設利用案内や各種事業情報を町民へ提供	1,158	1,158	1,158	1,158	1,158	5,790
浦幌町	博物館展示	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・文化に関する資料を町立博物館にて収集し展示を開催	250	250	250	250	250	1,250
浦幌町	博物館事業	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・文化に関する生涯学習事業を町立博物館にて開催	719	625	625	625	625	3,219
浦幌町	博物館レファレンス	浦幌町を中心とする東十勝～北十勝にかけての自然・歴史・文化に関する調査や相談(レファレンス)の町立博物館での受付	40	40	40	40	40	200
合 計			130,578	120,310	125,571	126,221	124,271	626,951

1 生活機能の強化に係る政策分野

(3) 教育 ③ スポーツ大会等の誘致 【取組概要: ◎スポーツ大会等の誘致】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
帯広市	総合的な施設情報の提供	市内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
帯広市	スポーツ合宿大会誘致事業	関係団体と連携した活動などにより、スポーツ大会・合宿等の誘致を実施	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
帯広市	全国・全道大会開催事業	帯広市を会場として開催される通東大会以上の大会に対する補助金の交付	6,465	6,465	6,465	6,465	6,465	32,325
帯広市	新総合体育館整備運営事業	老朽化した総合体育館を改築し、スポーツ活動を促進	530,545	530,680	530,815	530,952	531,089	2,654,081
音更町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
上士幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
鹿追町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
新得町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
清水町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
芽室町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
中札内村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
更別村	総合的な施設情報の提供	村内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
大樹町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
広尾町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
幕別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
幕別町	スポーツ合宿誘致実行委員会補助	慶応義塾体育会野球部合宿を誘致し、地域との交流事業(野球教室、学習指導、オープン戦等)を実施	700	600	600	600	600	3,100
池田町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
豊頃町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
本別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
足寄町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
陸別町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
浦幌町	総合的な施設情報の提供	町内体育施設情報の提供	0	0	0	0	0	0
合 計			539,010	539,045	539,180	539,317	539,454	2,696,006

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進 【取組概要: ①農商工・産学官連携の推進 ②十勝ブランドの確立】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	129,819	129,819	129,819	129,819	129,819	649,095
帯広市	十勝産業振興センター整備補助事業費	十勝産業振興センターの建設に際して、(公財)とかち財団が借り入れた資金の償還費補助金	41,960	0	0	0	0	41,960 R7事業終了予定
帯広市	産学官連携促進費	地域にある研究資源を活用し新事業・新産業を創出し、その成果を新たな研究資源の創造につなげる産学官連携システムを構築することにより、持続的な地域の活性化、地域産業の振興を図る事業のうち産学官連携システム推進事業員負担金分	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	7,500
音更町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	2,739	2,739	2,739	2,739	2,739	13,695
土幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	372	372	372	372	372	1,860
上士幌町	農林商工等連携促進事業	農林商工等連携による新たな商品やサービスづくり及び新分野の進出に取り組む個人・団体等に対する補助制度	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
上士幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	315	315	315	315	315	1,575
上士幌町	創業促進支援事業	起業、新分野に参入する事業者への支援	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000
鹿追町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	322	322	322	322	322	1,610
鹿追町	鹿追町観光協会特産品部会活動	地元の特産品の販売を通じた町PR事業	1,730	1,730	1,730	1,730	1,730	8,650
新得町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	415	415	415	415	415	2,075
新得町	地場産品PR事業	物産展委託事業による観光と町PR	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500
清水町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	600	600	600	600	600	3,000
芽室町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	792	792	792	792	792	3,960
芽室町	十勝産業振興センター参画事業	各種技術力向上や人材育成等の事業を実施することにより、産業振興に寄与し、活力あるまちづくりにつなげる	767	767	767	767	767	3,835
芽室町	町観光・特産品普及事業	農業者、商工業者等が構成された団体が行う、長期的地域経済効果が期待できる新商品開発事業、PR事業に対する助成	19,761	19,761	19,761	19,761	19,761	98,805
中札内村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	229	229	229	229	229	1,145
更別村	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	178	178	178	178	178	890
更別村	企業・創業等支援事業 (特産品開発研究助成事業)	特産品の開発研究等事業を積極的に実施する者への支援	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	20,000
大樹町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	375	375	375	375	375	1,875
大樹町	地場産品研究センター事業	町内に設置した地場産品研究センターでの農水産物の付加価値向上の取り組みに対する支援	1,575	1,575	1,575	1,575	1,575	7,875
広尾町	広尾町観光協会委託事業	広尾町で生産される特産品の開発や、「食」を中心としたイベントPR活動に取り組み団体に対する支援	1,110	1,110	1,110	1,110	1,110	5,550
広尾町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	509	509	509	509	509	2,545

(4) 産業振興 ① 農商工・産学官連携及び地域ブランドづくりの推進【取組概要:◎農商工・産学官連携の推進 ◎十勝ブランドの確立】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額（単位:千円）【予算】					備 考	
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		
			合 計						
幕別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	1,872	1,872	1,872	1,872	1,872	9,360	
池田町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	482	482	482	482	482	2,410	
豊頃町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	239	239	239	239	239	1,195	
豊頃町	産業振興事業補助金	地域ブランドの確立に向け、農・林・水産事業者や商工業事業者、新規起業家、異業種進出者、新製品を開発しようとする者などへ支援を行い、町内産業基盤の強化と活性化を図る	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000	
本別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	547	547	547	547	547	2,735	
本別町	ブランド化推進事業	町特産の「中生光黒大豆」を原料とした加工品のブランド化をめざした農業者や企業、行政が連携した新商品の開発や販路拡大	1,928	1,928	1,928	1,928	1,928	9,640	
本別町	キレイマメ生産原料確保事業	ブランド化を進めている「キレイマメ」の原料である中生光黒大豆の作付奨励	420	420	420	420	420	2,100	
本別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	350	0	0	0	0	350	R7事業終了予定
足寄町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	505	505	505	505	505	2,525	
足寄町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	350	0	0	0	0	350	R7事業終了予定
陸別町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	182	182	182	182	182	910	
陸別町	販路拡大実証事業	3町圏域内において生みだされる農畜産品等の新たな独自流通ルート等の構築のための輸送・販売の実証と、逆仕入れによる販売調査	350	0	0	0	0	350	R7事業終了予定
浦幌町	公益財団法人とかち財団運営負担金	十勝地域におけるものづくりの技術開発や技術指導、起業・創業支援、産学官連携や異業種交流など、総合的な支援拠点となる(公財)とかち財団に対する支援	405	405	405	405	405	2,025	
浦幌町	新規創業等促進事業	商工業の振興と経営基盤の強化を図ることを目的として、町内で新規創業する方や創業間もない企業・事業者に対する支援	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000	
合 計			248,798	205,788	205,788	205,788	205,788	1,071,950	

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ② フードバレーとかがち及びバイオマスの利活用の推進【取組概要:◎フードバレーとかがちによる地域産業の振興 ◎バイオマスの利活用の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	オール十勝でのプラットフォーム構築	十勝管内の市町村や関係団体が集まりフードバレーとかがち推進協議会を設置し、オール十勝で「フードバレーとかがち」を推進する	13,440	13,440	13,440	13,440	13,440	67,200
帯広市	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	28,492	19,692	19,692	19,692	19,692	107,260
音更町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
音更町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
士幌町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
上士幌町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
上士幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
鹿追町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
鹿追町	十勝バイオマス産業都市構想の推進	・家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業 ・バイオガス余熱利用 ・本利用/バイオマスエネルギー利用とふん尿処理	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000	1,500,000
新得町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
新得町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
清水町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
清水町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
芽室町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
芽室町	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
中札内村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
中札内村	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
更別村	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
更別村	フードバレーとかがち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかがち」の推進	0	0	0	0	0	0
大樹町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材触発により事業創発を目指す「とかがち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
大樹町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	家畜排せつ物を活用したメタン発酵によるバイオガス発電事業	0	0	0	0	0	0

(4) 産業振興 ② フードバレーとかち及びバイオマスの利活用の推進【取組概要:◎フードバレーとかちによる地域産業の振興 ◎バイオマスの利活用の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
大樹町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
広尾町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
広尾町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
幕別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
幕別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
池田町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
池田町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
豊頃町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
豊頃町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
本別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
本別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
足寄町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
足寄町	十勝バイオマス産業都市構想の推進	熱利用を中心としたバイオマス資源の活用	10	10	10	10	10	50
足寄町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
陸別町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
陸別町	バイオマス関係推進事業	家畜糞尿によるバイオマス事業の推進	40.092	40.092	40.092	40.092	40.092	200.460
陸別町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
浦幌町	フードバレーとかち推進事業	十勝の食や農林水産業を中心とした地域産業施策「フードバレーとかち」の推進	0	0	0	0	0	0
浦幌町	十勝・イノベーション・エコシステム推進事業	域内外の人材開発により事業創発を目指す「とかち・イノベーション・プログラム」を中心とした起業家等の人材育成の推進	0	0	0	0	0	0
合 計			382.034	373.234	373.234	373.234	373.234	1,874.970

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ③ 企業誘致の推進 【取組概要：◎圏域が一体となった誘致活動の実施】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
			合 計					
帯広市	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	必要に応じて予算を計上
音更町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
士幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
上士幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
鹿追町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
新得町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
清水町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
芽室町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
中札内村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
更別村	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
大樹町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
広尾町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
幕別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
池田町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
豊頃町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
本別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
足寄町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
陸別町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
浦幌町	十勝地域産業活性化ネットワーク会議	十勝の自治体の定期的な情報共有を通じ、企業立地や産業振興に必要な知識等を学び、十勝管内への企業立地の推進、経済活性化を図る	0	0	0	0	0	〃
合 計			0	0	0	0	0	0

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ④ 中小企業勤労者の福祉向上【取組概要:◎とかち勤労者共済センターへの支援と加入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	2,695	2,695	2,695	2,695	2,695	13,475
音更町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	583	583	583	583	583	2,915
音更町	中小企業退職金共済掛金助成金	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する	5,341	5,341	5,341	5,341	5,341	26,705
士幌町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	97	97	97	97	97	485
士幌町	退職金共済制度加入促進事業	退職金共済制度加入の事業主に対する助成	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	9,000
上士幌町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	76	76	76	76	76	380
上士幌町	勤労者生活資金原資預託金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
鹿追町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	78	78	78	78	78	390
鹿追町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
新得町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	95	95	95	95	95	475
新得町	労働者融資	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
清水町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	142	142	142	142	142	710
清水町	ハーモニープラザ担い手交流センター借上料	町内企業等の勤労者が加盟する連合組織の活動拠点として、ハーモニープラザ担い手交流センターの借上料等支援	100	100	100	100	100	500
芽室町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	296	296	296	296	296	1,480
中札内村	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	73	73	73	73	73	365
中札内村	労働者貸付金事業	村内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	200	200	200	200	200	1,000
更別村	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	48	48	48	48	48	240
大樹町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	90	90	90	90	90	450
広尾町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	98	98	98	98	98	490
広尾町	中小企業従業員福祉増進事業	中小企業に就業する従業員の福祉の増進を図るため、退職金共済制度の掛金の一部を助成する	4,950	4,950	4,950	4,950	4,950	24,750
幕別町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	348	348	348	348	348	1,740
幕別町	幕別町勤労者福祉資金貸付	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500
池田町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	91	91	91	91	91	455
池田町	労働者貸付金	町内勤労者への生活資金貸付金の低利融資	200	200	200	200	200	1,000

(4) 産業振興 ④ 中小企業勤労者の福祉向上【取組概要:◎とかち勤労者共済センターへの支援と加入促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
豊頃町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進 あおぞら共済加入事業所への補助	364	364	364	364	364	1,820
本別町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	100	100	100	100	100	500
本別町	本別町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	317	317	317	317	317	1,585
足寄町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	97	97	97	97	97	485
足寄町	足寄町中小企業勤労者福祉加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	93	93	93	93	93	465
陸別町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	37	37	37	37	37	185
陸別町	とかち勤労者共済センター事業加入企業者に対する助成	新規加入者に対し、3ヶ年、掛金に2分の1を助成	38	38	38	38	38	190
浦幌町	とかち勤労者共済センター負担金	とかち勤労者共済センターへの支援などによる、労働者の健康保持増進などの福利厚生への促進	68	68	68	68	68	340
浦幌町	浦幌町中小企業勤労者福利厚生共済加入奨励補助金	あおぞら共済加入事業所への補助	250	250	250	250	250	1,250
合 計			37,065	37,065	37,065	37,065	37,065	185,325

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ⑤ 広域観光の推進 【取組概要：①イベント等の実施 ②観光情報の発信 ③観光客が周遊しやすい環境の構築 ④インバウンドの誘客】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	4,475	4,475	4,475	4,475	4,475	22,375
帯広市	観光案内所運営事業	とかち観光情報センターの運営支援	30,965	30,965	30,965	30,965	30,965	154,825
帯広市	観光推進団体支援事業	各種観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・帯広観光コンベンション協会 ・とかち観光誘致空港利用推進協議会 など	136,830	136,830	136,830	136,830	136,830	684,150
音更町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	850	850	850	850	850	4,250
音更町	シーニックバイウェイ・カブチ雄大空間ルート事業	周遊観光事業への参画	100	100	100	100	100	500
音更町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・(一社)音更町十勝川温泉観光協会	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000	325,000
音更町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	900	900	900	900	900	4,500
音更町	アウトドアプランディング事業	広域でのアウトドア観光推進に資する事業	462	462	462	462	462	2,310 モンパフレンドエリア「北十勝・東大雪山」
音更町	インバウンド誘客事業	海外現地プロモーションやインバウンド受入環境の構築	3,283	3,283	3,283	3,283	3,283	16,415 海外旅費、国際定期便対策事業
士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	505	505	505	505	505	2,525
士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	900	900	900	900	900	4,500
士幌町	観光案内所運営事業	道の駅ア21しほろや道の駅しほろ温泉、土幌高原ヌプカの里での観光案内支援	6,204	6,204	6,204	6,204	6,204	31,020 事業費は各施設運営管理委託料の内数
士幌町	しほろ収穫祭事業	食関連イベント「しほろ収穫祭」の開催	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000
上士幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	710	710	710	710	710	3,550
上士幌町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	900	900	900	900	900	4,500
上士幌町	シーニックバイウェイ・勝平野・山麓ルート事業	周遊観光事業への参画	100	100	100	100	100	500
鹿追町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	750	750	750	750	750	3,750
鹿追町	観光案内所運営事業	道の駅「しかおい」での観光案内実施支援	0	0	0	0	0	0 既存の観光関連予算の範囲内で実施
鹿追町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・鹿追町観光協会 ・北十勝4町広域観光振興連絡協議会	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000
鹿追町	北十勝4町広域観光振興事業	北十勝4町による広域観光PR事業	900	900	900	900	900	4,500
新得町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	729	729	729	729	729	3,645
新得町	観光案内所運営事業	駅前地域交流センターでの観光案内実施支援	0	0	0	0	0	0 既存の観光関連予算の範囲内で実施
新得町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・新得町観光協会	29,253	29,253	29,253	29,253	29,253	146,265
新得町	新そば祭り事業	しんとく新そば祭りに対する補助金	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
清水町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	623	623	623	623	623	3,115

(4) 産業振興 ⑤ 広域観光の推進【取組概要：⑤イベント等の実施 ⑥観光情報の発信 ⑦観光客が周遊しやすい環境の構築 ⑧インバウンドの誘客】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
清水町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・清水町観光協会	6,758	6,758	6,758	6,758	6,758	33,790
芽室町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 (十勝観光連盟負担金含む)	18,272	18,272	18,272	18,272	18,272	91,360
中札内村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・中札内村観光協会 (十勝観光連盟負担金含む)	29,218	29,218	29,218	29,218	29,218	146,090
更別村	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	412	412	412	412	412	2,060
更別村	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・更別村観光協会	4,827	4,965	4,041	4,041	4,041	21,915
大樹町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	522	522	522	522	522	2,610
大樹町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・大樹町観光協会	14,000	14,000	14,000	14,000	14,000	70,000
広尾町	広域観光の推進	北海道観光機構や十勝観光連盟、南十勝夢街道(シニツクパイウェイ)、えりも、浦河、様似との広域宣伝協議会との連携	2,219	2,219	2,219	2,219	2,219	11,095
広尾町	観光案内施設、情報発信の充実	観光案内所指定管理者指定管理運営業務委託料	5,339	5,339	5,339	5,339	5,339	26,695
幕別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・幕別町観光物産協会・十勝観光連盟 (十勝観光連盟負担金含む)	16,017	16,017	16,017	16,017	16,017	80,085
池田町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	392	392	392	392	392	1,960
池田町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・池田町観光協会	5,810	5,810	5,810	5,810	5,810	29,050
豊頃町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	420	450	450	450	450	2,220
豊頃町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・地域商社(こうふく観光プロジェクト支援)	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
本別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	524	524	524	524	524	2,620
本別町	観光団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・本別町観光協会	26,854	26,854	26,854	26,854	26,854	134,270
本別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成(きらめきタウンフェスティバル)	10,400	10,400	10,400	10,400	10,400	52,000
足寄町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	165	165	165	165	165	825
足寄町	観光推進団体支援事業	本町の観光振興事業を展開しているNPO法人あしよろ観光協会への補助金	9,500	9,500	9,500	9,500	9,500	47,500
陸別町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	417	417	417	417	417	2,085
陸別町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・陸別町観光協会	5,960	5,627	5,627	5,627	5,627	28,468
陸別町	観光交流事業	各種イベントに対する助成(しづれフェスティバル、オフロードレース大会、サマーイングリックまつ)	11,596	11,596	11,596	11,596	11,596	57,980
陸別町	観光・案内事業	道の駅「オーロラタウン93りくべつ」での観光案内業務	4,924	4,924	4,924	4,924	4,924	24,620
浦幌町	観光推進団体支援事業	観光推進団体が実施する各種事業への支援 ・浦幌町観光協会	10,000	8,000	8,000	8,000	8,000	42,000
浦幌町	十勝観光連盟事業	観光プロモーションや人材育成研修会など、十勝観光連盟の事業への参加	471	471	471	471	471	2,355
合 計			493,656	491,491	490,567	490,567	490,567	2,456,848

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ⑥ 農業振興と担い手の育成 【取組概要: ◎農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ◎地域の担い手の確保・育成】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	農業経営体育成・強化事業	担い手の強化、育成支援	13,833	12,033	10,533	10,533	10,533	57,465 基金積立分除く
帯広市	家畜衛生対策事業	予防接種への支援、家畜伝染病発生予防の啓発、推進、情報収集や危機管理体制の整備、防疫資材の備蓄	1,788	1,572	1,572	1,572	1,572	8,076
帯広市	営農技術向上対策事業	営農技術試験、調査、情報提供、土壌、堆肥分析などへの支援、新技術の導入や研究などへの支援	18,216	16,216	16,216	16,216	16,216	83,080
帯広市	クリーン・農業推進事業	・クリーン・農業技術等の普及促進 ・環境保全型農業直接支援対策事業の実施	38,315	38,315	38,315	38,315	38,315	191,575 人件費除く
帯広市	黒毛和牛生産振興事業	黒毛和牛の繁殖、育成技術の普及促進	3,091	3,091	3,091	226	226	9,725
音更町	担い手育成支援事業	音更町農業年輪塾の実施(・1期2年・2年目に海外研修補助)	6,600	100	6,600	100	6,600	20,000
士幌町	農業振興事業	農業者・農業団体の育成や指導体制の整備強化などによる農業振興	9,589	9,589	9,589	9,589	9,589	47,945
士幌町	農業振興人材育成事業	人材育成や農業振興にかかわる研究、開発に対する助成や優良事例等の顕彰	948	948	948	948	948	4,740
上士幌町	農業担い手育成支援事業	新規就農者に対する資金の補助	1,200	960	960	960	960	5,040
上士幌町	農業後継者奨学資金支給事業	町名で農業に従事しようとする後継者に対し、奨学金を支給	1,740	1,740	1,740	1,740	1,740	8,700
上士幌町	家畜防疫対策事業	家畜伝染病の予防、ワクチン接種の補助	2,200	2,200	2,200	2,200	2,200	11,000
上士幌町	家畜伝染病清浄化支援対策互助事業	家畜伝染病の清浄化に備えるための基金の造成	593	593	593	593	593	2,965
上士幌町	酪農ヘルパー組合助成事業	酪農ヘルパー組合の運営費の補助	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
鹿追町	担い手育成支援事業	新規農業後継者のための農業塾等の開催	1,039	1,000	1,000	1,000	1,000	5,039
鹿追町	家畜伝染病自衛防疫事業	家畜伝染病の予防、ワクチン接種の補助	2,600	2,600	2,600	2,600	2,600	13,000
鹿追町	畜産振興事業	乳牛の経済検定事業の実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
鹿追町	専任酪農ヘルパー事業	酪農ヘルパーへの運営補助	3,042	3,042	3,042	3,042	3,042	15,210
新得町	農業担い手育成確保支援事業	新規就農者等の確保に向けた活動に対する補助	281	281	281	281	281	1,405
新得町	レディースファームスクール事業	女性の農業担い手育成を目的とした農業研修の実施	16,592	16,592	16,592	16,592	16,592	82,960
清水町	畑作総合振興事業	病害虫・残留農薬対策、新規作物栽培支援やブランド化対策など畑作物に対する総合的な支援	27,248	27,248	27,248	27,248	27,248	136,240
清水町	施肥適正化推進事業	土壌分析に基づく効率的な施肥管理による減化学肥料栽培の促進	2,250	2,250	2,250	2,250	2,250	11,250
清水町	清水営農対策協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同作況調査、良質堆肥事業、安全安心生産モデルの構築等の実施支援	488	488	488	488	488	2,440
清水町	地域農業再生協議会負担金	担い手育成研修会、技術講習会、労働力確保等の支援	2,750	2,750	2,750	2,750	2,750	13,750
清水町	酪農ヘルパー人材確保対策事業	酪農ヘルパー職員の確保と人材育成を支援	2,358	2,358	2,358	2,358	2,358	11,790
芽室町	家畜衛生管理事業	家畜衛生検査や防疫施設への補助を実施	760	460	0	0	41	1,261

(4) 産業振興 ⑥ 農業振興と担い手の育成【取組概要: ⑥ 農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ⑥ 地域の担い手の確保・育成】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
芽室町	酪農ヘルパー支援事業	傷病時の酪農ヘルパー利用に対する補助	320	320	320	320	320	1,600
芽室町	農業担い手育成事業	後継者育成事業に対する補助や生産者グループ活動支援の実施	360	360	360	360	360	1,800
中札内村	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する各種研修と経営改善、能力向上支援活動を実施する施設及び団体に対する支援	975	975	975	975	975	4,875
中札内村	家畜衛生対策事業	家畜の疾病発生予防に関する事業実施団体である家畜自衛防疫組合の支援及び牛サルモネラ病予防接種費用の一部補助	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	16,500
更別村	農業経営・生産対策推進会議負担金	団体活動に対する運営負担金	840	480	480	480	480	2,760
更別村	農業担い手育成センター負担金	団体活動に対する運営負担金	619	619	619	619	619	3,095
更別村	地域農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	588	588	588	588	588	2,940
更別村	新規就農者等育成支援事業	新規就農に向けた農業研修の実施	3,637	3,637	3,637	3,637	3,637	18,185
大樹町	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する農業技術や経営能力向上等に係る各種研修の実施	150	150	150	150	150	750
大樹町	家畜衛生対策事業	畜舎等防疫車の運行、町家畜自衛防疫組合の運営助成	8,312	8,312	8,312	8,312	8,312	41,560
大樹町	酪農経営支援向上対策	酪農ヘルパー事業による酪農家の経営向上支援	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	14,000
広尾町	新規就農者支援事業	就農時の初期投資負担軽減のための奨励金等による支援	4,141	4,141	4,141	4,141	4,141	20,705
広尾町	農政推進協議会負担金	農業関係機関による技術向上対策、合同状況調査、先進モデルの視察調査など総合的な経営向上支援	170	170	170	170	170	850
幕別町	ふるさと土づくり支援事業補助金	土地生産性の向上による安定的な農業経営を確立するため、良質な堆肥の生産及び確保の促進並びに緑肥作物の栽培促進に対する支援	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
幕別町	農業振興公社運営費補助金	新規就農者、中堅後継者等を対象とした農業技術・経営等の研修を行う「まぐべつ農ア카데미」を実施する農業振興公社の運営費補助	11,235	11,235	11,235	11,235	11,235	56,175
幕別町	家畜伝染病特定疾病互助事業	特定疾病発生時の損失の一部を給付	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
池田町	農業団体各種補助金	農業構造政策推進協議会及び十勝東部地区農業改良推進協議会に対する補助	332	332	332	332	332	1,660
池田町	新規就農者支援育成事業	新規就農者の初期投資負担軽減のための支援	1,372	873	785	778	778	4,586
豊頃町	家畜衛生対策事業	口蹄疫の防疫徹底と防疫資材の備蓄	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250
豊頃町	元気な土づくり対策事業	土壌分析等機器の購入費や土壌分析費に対する助成	700	700	700	700	700	3,500
豊頃町	担い手育成支援事業	新規就農者、農業後継者に対する各種研修や配偶者対策の実施	200	200	200	200	200	1,000
豊頃町	営農技術向上対策事業	営農技術の向上を図るため研修支援(広域研修)	80	80	80	80	80	400
本別町	新規参入者確保連携強化事業	新規参入者に対する農業技術・経営研修や新規受入情報の提供・就農マッチング等の実施	9,040	13,960	13,960	13,960	13,960	64,880
本別町	家畜衛生対策事業	町家畜自衛防疫組合の運営助成	50	50	50	50	50	250
本別町	農業振興人材育成事業	農業後継者等の技術習得を図るための研修会経費等補助	185	185	185	185	185	925
足寄町	農業再生協議会負担金	団体活動に対する運営補助金	40	40	40	40	40	200

(4) 産業振興 ⑥ 農業振興と担い手の育成【取組概要：⑥農業振興に関する広域的な取り組みの実施 ⑦地域の担い手の確保・育成】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
陸別町	陸別町農林推進協議会事業	農業後継者・新規就農者等を対象とした営農基本技術講習会開催	1,168	1,168	1,168	1,168	1,168	5,840
陸別町	陸別町家畜衛生対策事業	家畜伝染病自衛防疫組合及び畜産クラスターに対する運営費助成	1,641	1,641	1,641	1,641	1,641	8,205
浦幌町	新規就農者営農促進対策事業	就農時の設備等の負担軽減を目的とした奨励金等による新規就農者支援	1,481	1,481	1,481	1,481	1,481	7,405
合 計			234,007	226,973	231,425	222,053	228,594	1,143,052

1 生活機能の強化に係る政策分野

(4) 産業振興 ⑦ 鳥獣害防止対策の推進【取組概要: ◎鳥獣の駆除 ◎鳥獣被害対策実施部隊の体制等の検討】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
			8,554	8,554	8,554	8,554	8,554	42,770
帯広市	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,554	8,554	8,554	8,554	8,554	42,770
音更町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,489	8,489	8,489	8,489	8,489	42,445
士幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	8,771	8,771	8,771	8,771	8,771	43,855
上士幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
鹿追町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	3,060	3,060	3,060	3,060	3,060	15,300
新得町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	12,621	12,621	12,621	12,621	12,621	63,105
清水町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	24,116	24,116	24,116	24,116	24,116	120,580
芽室町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	19,473	19,473	19,473	19,473	19,473	97,365 町鳥獣被害対策実施部隊の設置含む
中札内村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	9,947	9,947	9,947	9,947	9,947	49,735
更別村	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	4,888	4,888	4,888	4,888	4,888	24,440
大樹町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	19,603	19,603	19,603	19,603	19,603	98,015
広尾町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	11,740	11,740	11,740	11,740	11,740	58,700
幕別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	18,145	18,145	18,145	18,145	18,145	90,725
池田町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	35,097	35,097	35,097	35,097	35,097	175,485
豊頃町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	19,172	19,172	19,172	19,172	19,172	95,860
豊頃町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
本別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	3,599	3,599	299	299	299	8,095
本別町	農作物獣害防止対策事業	鳥獣害から農作物を守るため、被害防止機器の購入費の支援	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
足寄町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	21,030	21,030	21,030	21,030	21,030	105,150
陸別町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	13,102	13,102	13,102	13,102	13,102	65,510 地域づくり総合交付金
浦幌町	鳥獣害防止総合対策事業	圏域内の鳥獣害防止対策に関する情報交換を通じた効率的・効果的な駆除の推進	11,439	11,439	11,439	11,439	11,439	57,195
合 計			264,346	264,346	261,046	261,046	261,046	1,311,830

1 生活機能の強化に係る政策分野

(5) 環境 ① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築【取組概要:◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 ◎森林等の保全・都市緑化の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
			171	171	171	171	171	合 計
帯広市	市民との連携促進事業	環境関連イベントや環境学習会を開催						855
帯広市	太陽光発電システム導入補助事業	住宅や事業所に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	15,400	15,400	15,400	15,400	15,400	77,000
帯広市	定置型蓄電池導入補助事業	住宅や事業所に定置型蓄電池を設置する費用の一部を助成(太陽光発電システムと接続して使用することが条件)	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	75,000
帯広市	V2H充放電設備導入補助事業	住宅にV2H充放電設備を設置する費用の一部を助成(太陽光発電システムと接続して使用することが条件)	300	300	300	300	300	1,500
帯広市	木質ペレットストーブ導入補助事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000
帯広市	高効率給湯器・給湯暖房機導入補助事業	住宅に高効率給湯器又は給湯暖房機(ガスエンジン・エコエネレーションシステム又はエネファーム併設を含む)を設置する費用の一部を助成(高効率給湯器又は給湯暖房機の単体設置の場合は、省エネ型への入替のみが対象)	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
帯広市	道路照明灯省エネ化事業	既存の無電極放電灯をLED灯に交換	225,500	225,500	225,500	225,500	225,500	1,127,500
帯広市	防犯灯省エネ化事業	町内会管理の防犯灯の水銀灯について、LED等の省エネ型に更新する費用を助成	668	0	0	0	0	668
帯広市	学校リニューアル改修事業	小・中学校の床照明設備(水銀灯)をLED灯に交換	79,474	0	0	0	0	79,474
帯広市	帯広の森屋内スピードスケート場照明器具LED化事業	部品の入手が困難となっているメタルハライドランプ等のLED化を実施	146,960	120,726	0	0	0	267,686
帯広市	既存公園整備費	公園照明の水銀灯等をLED灯に更新	50,312	48,510	50,936	12,500	12,500	174,758
帯広市	公園緑地費	公園緑地等の管理運営、市街地の緑化推進、みどりの安全管理	24,295	24,295	24,295	24,295	24,295	121,475
帯広市	公園整備費	公園緑地等の開設・整備を行う	91,487	91,487	91,487	91,487	91,487	457,435
帯広市	帯広の森管理運営費	帯広の森の管理運営・整備・利活用、植生・小動物調査、意見交換・連絡調整に係る協議会の運営	1,130	1,130	1,130	1,130	1,130	5,650
帯広市	帯広市森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	3,774	3,774	3,774	3,774	3,774	18,870
帯広市	帯広市みどり畑く森林づくり推進事業	私有林への保育事業(下刈り、除間伐)に対し、上乗せ補助	2,039	2,039	2,039	2,039	2,039	10,195
帯広市	帯広市私有林等整備事業	私有林について、北海道の補助金の対象とならなかった間伐等に対し補助	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000
帯広市	市有林造成事業	市有林について、造成事業の実施及び森林環境の整備の実施	57,449	59,786	58,878	58,878	58,878	293,869
音更町	おとふけゼロカーボン推進ポイント事業	省エネ行動により電灯、ガスのエネルギー消費量を削減を達成できた町民・町内事業者に、削減率に応じたポイントを付与	570	570	570	570	570	2,850
音更町	環境行動への啓発活動及び環境行動事業	環境学習会やパネル展の実施、啓発パンフレット作成等を実施	55	55	55	55	55	275
音更町	町民みんなで推進するゼロカーボン事業補助金	町民が再生エネルギーの利用促進や省エネにつながる機器等(①太陽光発電システム、②定置用蓄電池、③電気自動車、④V2H充電設備、⑤エネファーム又はコレモ、⑥エコジョーズ、⑦エコキュート、⑧エコフィール、⑨生ゴミ処理機、⑩コンポストター)を導入する際の費用の一部を助成する。なお①～④の機器については町内事業者も対象とする。	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
音更町	潤いと思いやりの地域づくり事業	町内会等が取り組む地域づくり事業に対し、その経費の一部を補助(樹木等の植栽、地域の森の創出)	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	58,000
音更町	耕地防風林造成事業	耕地を風害から守るため、耕地防風林造成に対し奨励金を交付	150	150	150	150	150	750
音更町	森林環境保全整備事業	森林の多面的な機能の維持・増進を図るため、間伐、下刈、保育間伐、枝打ちに對する上乗せ補助	11,550	11,550	11,550	11,550	11,550	57,750

(5) 環境 ① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築【取組概要:◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 ◎森林等の保全・都市緑化の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
音更町	林業緑化推進事業	町有林及び私有林に植栽を行った林業事業者に対し、苗木1本あたり30円を補助	5,941	5,941	5,941	5,941	5,941	29,705
音更町	森林経営管理調査事業	経済的な理由や後継者が不足している森林所有者に対し、今後の森林経営の意向や状況を把握するための調査等を実施	4,150	4,150	0	0	0	8,300
土幌町	自家消費型太陽光発電設備等導入補助金	住宅等に太陽光発電設備等を導入する費用の一部を助成	36,176	40,566	35,642	0	0	112,384 R9事業終了予定
土幌町	既設太陽光発電設備用蓄電池導入補助金	既設の太陽光発電設備に蓄電池を導入する費用の一部を助成	3,500	3,500	3,500	0	0	10,500 R10以降未定
土幌町	省エネ家電買換え促進補助事業	古い家電製品から省エネ性能の高い家電製品への買い換え費用の一部助成	10,000	10,000	10,000	0	0	30,000 R10以降未定
土幌町	森林環境保全整備事業	町有林の森林環境整備の実施(地帯、植栽、下刈、間伐、保育間伐)	28,190	28,190	28,190	28,190	28,190	140,950
土幌町	豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、民有林の植栽に係る経費を上乗せ補助	7,710	7,710	7,710	7,710	7,710	38,550
土幌町	豊く未来につなぐ森林整備事業	民有林の植栽に係る経費を上乗せ補助	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000	25,000
上士幌町	太陽光発電等再エネ設備導入支援事業	太陽光発電等再エネ設備を導入する費用の一部を助成	400,000	400,000	400,000	0	0	1,200,000 R9事業終了予定
上士幌町	上士幌型脱炭素住宅建設助成事業	上士幌型脱炭素型住宅を建設する費用の一部を助成	7,500	7,500	7,500	7,500	7,500	37,500 要綱は令和7年度までとなっているが、令和8年度以降も継続予定
上士幌町	町有林整備事業	町有林の森林整備を実施	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	250,000
上士幌町	持続可能な山づくり事業	公有林化した山林の森林整備や企業・町民と連携した森づくりを実施	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	40,000
上士幌町	民有林造林促進事業	私有林の森林整備を支援	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	60,000
上士幌町	木育推進事業	教育機関や地域の団体に向けた木育活動を推進	500	500	500	500	500	2,500
鹿追町	脱炭素先行地域事業	環境省脱炭素先行地域事業における再エネ設備導入、共施設等ZEB化等事業	85,000	1,531,000	1,581,000	0	0	3,197,000
鹿追町	省エネ家電買換え促進事業	10年以上前製の古い電気冷蔵庫を省エネ性能の高い電気冷蔵庫へ買換えをする町民に対し、その費用の一部を助成	720	720	720	720	720	3,600
鹿追町	脱炭素自動車普及促進事業	「脱炭素自動車(FCV・EV・PHV)」を導入する町民及び事業者に対し、その費用の一部を助成	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
鹿追町	住宅太陽光発電システム用蓄電池導入促進補助金	FIT認定を受けていない既設住宅用太陽光発電システムに接続する為の蓄電池を導入する町民に対し、その費用の一部を助成	100	200	200	200	200	900
鹿追町	住まいのゼロカーボン化推進事業	既存住宅の省エネ化や北方型住宅ZERO基準の新築する費用の一部を助成	5,225	5,225	5,225	5,225	5,225	26,125
鹿追町	町有林整備事業	町有林について、森林環境整備の実施	28,327	23,860	10,389	10,389	0	72,965
新得町	住宅用太陽光発電システム導入支援事業	町内分譲地に建築される住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	21,387	21,387	21,387	21,387	21,387	106,935
新得町	街路灯の省エネ化	既設の街路灯をLED灯に交換	8,700	8,700	8,700	8,700	8,700	43,500
新得町	公共施設の省エネ化	公共施設の照明をLED灯に交換	10,000	18,000	18,000	18,000	18,000	82,000 R8からリース想定
新得町	森林環境保全整備事業	町有林の造林・下刈・間伐を実施し、森林環境の保全・整備を実施	66,000	66,000	66,000	66,000	66,000	330,000
清水町	道路照明省エネ化事業	既設の街路灯をLED灯に交換	6,358	6,358	6,358	6,358	6,358	31,790
清水町	町有林整備事業	町有隣について増資事業の実施及び森林環境の整備の実施	53,408	53,408	53,408	53,408	53,408	267,040

(5) 環境 ① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築【取組概要:◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 ◎森林等の保全・都市緑化の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考	
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		合 計
清水町	友好の森事業	植樹体験など森林をはぐむ取り組みを通じ、東京都北区との交流を図る	4,345	4,345	4,345	4,345	4,345	21,725	
芽室町	省エネ街灯整備工事	街灯を省エネ型に更新	17,435	17,435	17,435	17,435	17,435	87,175	
芽室町	町民・事業者向けセミナー開催事業	意識啓発、事業者支援を目的としたセミナーを実施	500	500	500	500	500	2,500	
芽室町	住まいのゼロカーボン化推進事業	既存住宅への高効率給湯設備やエアコン、太陽光発電設備・蓄電池の導入に対する費用の一部を町民へ補助	20,400	20,400	20,400	20,400	20,400	102,000	
芽室町	省エネ化推進事業	電気冷蔵庫(10年より前の製造品)の買い替えに対する費用の一部を町民へ補助	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	5,000	
芽室町	森林環境保全整備事業	町有林について、造成事業の実施及び森林環境の整備の実施	15,540	15,540	15,540	15,540	15,540	77,700	
芽室町	民有林除間伐促進事業	民有林の除間伐に要する経費を助成	1,455	1,455	1,455	1,455	1,455	7,275	
芽室町	豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、民有林の植栽に係る経費を上乗せ補助	20,459	20,459	20,459	20,459	20,459	102,295	
中札内村	街路・防犯灯取替事業	既設の街路・防犯灯をLED灯に交換	9,494	0	0	0	0	9,494	R7事業終了予定
中札内村	造林推進事業	私有林への保育事業(下刈り、除間伐)に対し、上乗せ補助	1,984	1,984	1,984	1,984	1,984	9,920	
中札内村	豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	1,902	1,902	1,902	1,902	1,902	9,510	
中札内村	村有林整備事業	村有林の植栽、下刈等の整備の実施	28,413	28,413	28,413	28,413	28,413	142,065	
更別村	住宅改修支援事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	2,500	2,500	2,500	0	0	7,500	
更別村	BDF利用促進事業	公用車の燃料にBDFを使用	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000	
更別村	更別村公費造林等推進事業	森林整備計画に基づく森林整備について森林所有者に対し国・道補助金を差し引いた経費を助成	8,205	5,000	5,000	5,000	5,000	28,205	
更別村	村有林整備事業	村有林について森林環境の整備を実施	9,269	8,320	8,320	8,320	8,320	42,549	
更別村	植樹祭の実施	植樹による環境意識への啓発	0	0	1,000	0	0	1,000	
大樹町	大樹でかなえるマイホーム支援事業(太陽光発電システム導入)	新築住宅に対して費用の一部を補助。太陽光発電システムを導入する場合に補助額を加算	1,000	1,000	0	0	0	2,000	
大樹町	住宅リフォーム支援事業(省エネルギー)	内窓サッシの設置等、省エネルギーを目的とした住宅リフォームに対して費用の一部を補助	750	750	0	0	0	1,500	
大樹町	スマート街区構築事業	木質バイオマスボイラーと太陽光発電等を活用したスマート街区の構築	3,544	1,547	3,317	1,949	1,595	11,952	
大樹町	町民植樹祭の実施	植樹活動による環境意識の啓発	229	229	229	229	229	1,145	
大樹町	豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	7,928	7,928	7,928	7,928	7,928	39,640	
大樹町	町有林整備事業	町有林の森林環境整備の実施(地植、新植、下刈、間伐)	24,838	24,838	24,838	24,838	24,838	124,190	
大樹町	森林環境整備促進事業	北海道の補助金の対象となった私有林の森林環境整備(下刈、間伐、枝打、野ねずみ防除)に対し、上乗せ補助。既設作業道の修繕について、経費の一部を補助	10,810	10,810	10,810	10,810	10,810	54,050	森林環境譲与税基金繰越金により実施
広尾町	町有林整備事業	町有林の地植え、植付、間伐等	37,201	38,000	38,000	38,000	38,000	189,201	
広尾町	人工造林推進事業	民有林における造林の実施	10,702	11,000	11,000	11,000	11,000	54,702	

(5) 環境 ① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築【取組概要:◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 ◎森林等の保全・都市緑化の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
広尾町	私有林整備事業	私有林における下刈、枝打ち除間伐の実施への補助	2,080	2,100	2,100	2,100	2,100	10,480
幕別町	街路灯及び防犯灯LED化事業	事前調査として現状把握調査の実施。リースにより街路灯及び防犯灯の全灯をLEDに更新	47,525	47,525	43,766	29,177	8,014	176,007
幕別町	公費造林推進補助事業	造林を実施した一般私有林事業者に対し、上乗せ補助	4,616	4,616	4,616	4,616	4,616	23,080
幕別町	私有林森林整備環境保全事業補助金	森林の維持管理に係る所有者の自己負担を軽減し、適切な森林整備を推進するため、除間伐、下刈等を対象とし、補助金を交付	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000 森林環境譲与税より充当
幕別町	林業緑化推進事業補助金	森林の適正な管理を行う従事者が安心・安全な作業が行われる環境を整え、従事者の定着と新規就業者の確保を図ることを目的に苗代の一部を苗木生産事業所に補助	1,985	1,985	1,985	1,985	1,985	9,925 森林環境譲与税より充当
幕別町	私有林管理事業	私有林について、造成事業の実施及び森林環境の整備の実施	30,687	30,687	30,687	30,687	30,687	153,435
幕別町	公共施設等LED化事業(第1期)	公共施設や公園等の照明のLED化。第1期は避難所となる施設について10年間のリースにて実施	20,868	20,868	20,868	20,868	20,868	104,340
幕別町	公共施設等LED化事業(第2期)	公共施設や公園等の照明のLED化。第2期は避難所となる施設及び電力消費の多い施設について10年間のリースにて実施	36,378	36,378	36,378	36,378	36,378	181,890
幕別町	幕別町ゼロカーボン推進総合補助金	町民に対し、太陽光発電システム、住宅の省エネ改修及び高効率設備の導入、北方型住宅ZEROの新築に対し補助を実施	39,740	39,740	39,740	39,740	0	158,960 R10事業終了予定
池田町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に町内の事業者を利用して太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	1,800	1,800	1,800	1,800	1,800	9,000
池田町	池田町民有林管理推進事業	カラマツ人工林資源の循環利用及び輪縁構成の平準化、広葉樹天然林における大径木育成及び同一作業道の継続的な利用による森林の有する公益的機能の維持増進を図る	21,460	13,950	13,950	13,950	13,950	77,260
池田町	私有林管理事務事業	私有林について、造成事業の実施及び森林環境の整備の実施	14,511	14,511	14,511	14,511	14,511	72,555
豊頃町	役場庁舎省エネ化事業	庁舎内の照明をLEDに交換	5,368	1,000	1,000	0	0	7,368
豊頃町	ゼロカーボン推進加速化事業	太陽光発電設備(自家消費型)導入補助	600	600	600	600	600	3,000
豊頃町	ゼロカーボン推進加速化事業	蓄電池設備導入補助(太陽光発電と同時導入のみ補助)	300	300	300	300	300	1,500
豊頃町	ゼロカーボン推進加速化事業	次世代自動車購入補助	100	100	100	100	100	500
豊頃町	豊かな森づくり推進事業	北海道の豊かな森づくり推進事業による私有林の植栽に対する補助	6,519	6,519	6,519	6,519	6,519	32,595
豊頃町	林業活性化推進事業	私有林の森林整備(植栽、下刈、保育間伐)に対する上乗せ補助	7,195	7,195	7,195	7,195	7,195	35,975
豊頃町	林業活性化推進事業	植樹祭など普及啓発活動に対する補助	200	200	200	200	200	1,000
豊頃町	私有林造林事業	私有林の管理のため、植栽、下刈、間伐等による森林整備の実施	12,920	12,920	12,920	12,920	12,920	64,600
本別町	私有林造林事業	私有林について、造成事業の実施及び森林環境の整備の実施	38,883	38,800	38,800	38,800	38,800	194,083
本別町	民有林造林促進事業	私有林への造林事業(植栽、下刈り、間伐等)に対し、上乗せ補助	16,378	19,400	19,400	19,400	19,400	93,978
本別町	豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	16,366	29,900	29,900	29,900	29,900	135,966
足寄町	木質ペレット燃焼機器導入事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	6,000
足寄町	街路灯LED化事業	既設街路灯について、LED灯に交換	51,403	0	17,000	17,000	17,000	102,403

(5) 環境 ① 地球温暖化防止に向けた脱炭素社会の構築【取組概要：◎環境意識の啓発 ◎再生可能エネルギー利用促進・省エネルギー機器の導入促進 ◎森林等の保全・都市緑化の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
足寄町	町有林整備事業	森林経営計画に基づき、町有林の整備を行う	48,513	48,513	48,513	48,513	48,513	242,565
足寄町	豊かな森づくり推進事業(民有林造林事業)	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	32,702	32,702	32,702	32,702	32,702	163,510
陸別町	日産自動車購入費助成事業	日産自動車の購入費助成 電気自動車やe-power車購入について上乗助成	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
陸別町	太陽光発電普及事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	500	500	500	500	500	2,500
陸別町	防犯灯省エネ化事業	既設街路灯・防犯灯について、LED灯等の省エネ型に交換	2,283	0	0	0	0	2,283 R7脱炭素値
陸別町	公共施設等LED化事業	公共施設の照明をLEDに交換	36,709	0	0	0	0	36,709 R7緊防値・脱炭素値
陸別町	陸別町豊かな森づくり推進事業	北海道の「豊かな森づくり推進事業」の枠組みを活用し、私有林の新植に係る費用を上乗せ補助	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000
陸別町	私有林整備事業	私有林について、北海道の補助金の対象とならなかった間伐等に対し補助	38,910	38,910	38,910	38,910	38,910	194,550
浦幌町	住宅用太陽光発電システム導入補助事業	住宅に太陽光発電システムを設置する費用の一部を助成	250	250	250	250	250	1,250
浦幌町	木質ペレットストーブ購入費補助事業	住宅に木質ペレットストーブを設置する費用の一部を助成	200	200	200	200	200	1,000
浦幌町	街路灯、防犯灯LED化事業	既設の街路灯、防犯灯をLED照明に交換	4,000	0	0	0	0	4,000 R7事業終了予定
合 計			2,446,028	3,689,882	3,612,390	1,523,355	1,451,709	12,723,364

1 生活機能の強化に係る政策分野

(6) 防災 ① 地域防災体制の構築【取組概要: ◎市町村の相互応援体制の整備 ◎防災体制の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考	
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度		合 計
帯広市	防災意識普及啓発事業	防災に関する講座や防災訓練などを通して、防災意識の向上	6,292	6,292	6,292	6,292	6,292	31,460	
帯広市	地域防災推進業務	災害・緊急時の情報収集、連絡体制の充実を図り、災害時における各種対応に備え	635,008	25,282	25,282	25,282	25,282	736,136	
帯広市	自主防災組織育成事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制の構築	6,633	6,633	6,633	6,633	6,633	33,165	
帯広市	防災事務	帯広市防災会議等を開催し、地域内の防災関係各機関と連携しながら、総合的かつ計画的な防災体制を確立	1,321	1,321	1,321	1,321	1,321	6,605	
帯広市	要支援者避難支援体制整備事業	「おびひろ」避難支援プランに基づき、避難行動要支援者を把握し、市、地域、関係団体等との協働で、避難支援体制を確立	9,947	1,154	1,154	1,154	1,154	14,563	
音更町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	7,977	6,507	6,507	6,507	6,507	34,005	
音更町	自主防災組織活動用品整備事業	備蓄倉庫、レスキューセット、担架、リヤカー、工具を購入し、各自主防災組織に設置	3,509	3,509	3,509	3,509	3,509	17,545	
士幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	58,790	2,865	2,771	2,781	2,607	69,814	R7新しい地方経済・生活環境創生交付金
士幌町	自主防災組織支援事業	自主防災組織の結成及び育成を図り、災害時の防災活動の円滑化を図るとともに、地域の相互協力体制の構築	200	200	200	200	200	1,000	
士幌町	防災行政無線の充実	防災行政無線の維持管理	10,189	7,800	7,800	7,800	7,800	41,389	
士幌町	内水浸水想定区域図の策定・防災ガイドブックの更新	内水浸水想定区域図を策定し、その結果を防災ガイドブックに反映し、全戸に配付	8,635	1,500	0	0	0	10,135	
士幌町	防災備蓄庫の整備	防災備蓄庫の整備	0	5,600	150,000	0	0	155,600	
上士幌町	災害対策経費	災害発生時消耗品、食糧費、手数料、車両借り上げ、応急対策資材、一斉情報配信システム費用等	7,859	20,000	20,000	7,859	7,859	63,577	地域づくり総合交付金
上士幌町	防災備蓄庫整備事業	建築確認完了検査手数料、工事監理委託料、建築工事請負費、外構工事請負費	146,267	0	0	0	0	146,267	
鹿追町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	471	480	480	480	480	2,391	
鹿追町	防災無線の充実	防災行政無線の維持管理（更新整備事業）	202,447	500	500	500	500	204,447	R6・R7防衛補助事業
鹿追町	防災事務経費	防災のしおり作成（ハザードマップ情報更新）	0	0	0	2,000	0	2,000	
鹿追町	防災対策費	防災訓練の実施	0	0	1,000	0	0	1,000	
新得町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品及び資機材の充実	2,513	1,000	1,000	1,000	1,000	6,513	
清水町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	2,920	2,920	2,920	2,920	2,920	14,600	
清水町	防災情報配信経費	防災行政無線及びメール配信サービス等を利用し、災害情報の住民周知	4,515	4,515	4,515	4,515	4,515	22,575	
清水町	災害対策経費	防災訓練や研修会など防災意識の向上を図る経費ほか防災事務経費	333	333	333	333	333	1,665	
芽室町	地域防災対策事業	講演会の開催、各種防災訓練の実施、また、発災に備えた備蓄用の食料、消耗品、機材等を整備	47,961	30,019	40,304	40,304	40,304	198,892	地域づくり総合交付金
中札内村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	1,867	1,867	1,867	1,867	1,867	9,335	
更別村	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	642	642	642	642	642	3,210	地域づくり総合交付金を活用

(6) 防災 ① 地域防災体制の構築【取組概要:◎市町村の相互応援体制の整備 ◎防災体制の充実】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
更別村	防災事務経費	現在配布している防災のしおり(H25)の内容を修正し、全戸に配布	0	0	0	0	0	0 作業時期に事業費を計上
更別村	防災事務経費	洪水浸水想定区域指定に伴う防災(洪水)ハザードマップ作成	0	0	0	0	0	0 作業時期に事業費を計上
大樹町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	3,537	3,537	3,537	3,537	3,537	17,685
広尾町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	1,847	1,847	1,847	1,847	1,847	9,235
広尾町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成	450	450	450	450	450	2,250
広尾町	防災事務経費	災害時における重要な情報伝達手段である防災行政無線の保守点検及び修繕等	2,858	2,858	2,858	2,858	2,858	14,290
幕別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	3,692	4,616	4,804	3,581	3,581	20,274
池田町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	9,874	9,874	9,874	9,874	9,874	49,370
池田町	自主防災組織育成事業	自主防災組織の育成	623	623	623	623	623	3,115
豊頃町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	5,150	5,150	5,150	5,150	5,150	25,750
豊頃町	災害対策事業	大規模災害時に備え、避難路の整備	372,600	90,000	50,000	0	0	512,600
本別町	防災事務経費	防災ハザードマップ作成・増刷	0	49	0	0	0	49
本別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	1,957	1,688	1,631	1,294	787	7,357
本別町	防災対策費	5年に1度の総合防災訓練、自治会における避難訓練、防災研修会の実施	132	300	132	132	132	828
足寄町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	1,875	1,731	906	852	852	6,216
陸別町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	876	523	350	350	350	2,449 北海道地域づくり総合交付金
陸別町	防災事務経費	防災行政無線保守点検業務委託	121	397	397	397	528	1,840
陸別町	防災対策費事業	総合防災訓練の実施	0	800	0	0	800	1,600
浦幌町	災害備蓄事業	災害時に備え、防災備蓄品の充実	1,250	1,250	1,250	1,250	1,250	6,250
浦幌町	防災行政無線整備事業	IP網を活用したシステムへの更新	8,250	8,250	8,250	8,250	8,250	41,250 R7年度以降は使用料及び保守費
合 計			1,581,388	264,882	377,089	164,344	162,594	2,550,297

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(1) 地域公共交通 ① 地域公共交通の維持確保と利用促進【取組概要：③生活交通路線の維持確保と利用促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	地方路線バス維持対策事業	市内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	166,692	166,692	166,692	166,692	166,692	833,460
帯広市	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業の実施及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	330	330	330	330	330	1,650
帯広市	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	33,427	33,427	33,427	33,427	33,427	167,135
帯広市	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	1,807	1,807	1,807	1,807	1,807	9,035
帯広市	交通環境学習普及推進事業	小学生及び高齢者に対するバス交通の利用促進を目的とした出前講座	0	0	0	0	0	0 既存教材活用のため
音更町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	50,000	50,000	50,000	50,000	50,000	250,000
音更町	コミュニティバス運行事業費	市街地の住民の生活の足を確保するために実施する、コミュニティバスの運行経費に対する補助等	18,990	14,604	11,804	11,804	11,804	69,006
音更町	地域公共交通活性化協議会負担金	地域公共交通活性化協議会による利用促進施策の検討等	164	164	164	164	164	820
音更町	農村地域予約制乗合タクシー運行事業費	公共交通不便地域である農村地域の住民が、まちなかまでの交通手段を確保するために実施する、乗合タクシーの運行経費に対する補助等	7,203	7,203	7,203	7,203	7,203	36,015
士幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	18,400	18,400	18,400	18,400	18,400	92,000
士幌町	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	435	435	435	435	435	2,175
士幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	7,827	7,827	7,827	7,827	7,827	39,135
上士幌町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	16,918	16,918	16,918	16,918	16,918	84,590
上士幌町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	20,494	20,494	20,494	20,494	20,494	102,470
上士幌町	上士幌町交通ターミナル管理事業	交通の利便性を向上させるため、交通ターミナルの維持管理を実施	5,232	5,232	5,232	5,232	5,232	26,160
鹿追町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	100,000
鹿追町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	5,500	5,500	5,500	5,500	5,500	27,500
鹿追町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	250	250	250	250	250	1,250
新得町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	10,609	10,609	10,609	10,609	10,609	53,045
新得町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	10,365	10,365	10,365	10,365	10,365	51,825
清水町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	1,646	1,646	1,646	1,646	1,646	8,230
清水町	地域間交通対策事業	周辺地域への移動手段のためのバス路線に対する収支不足額を補助	2,202	2,202	2,202	2,202	2,202	11,010
芽室町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	3,537	3,537	3,537	3,537	3,537	17,685

(1) 地域公共交通 ① 地域公共交通の維持確保と利用促進【取組概要・②生活交通路線の維持確保と利用促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
芽室町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	10,617	10,617	10,617	10,617	10,617	53,085
中札内村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	12,738	13,000	13,000	13,000	13,000	64,738
中札内村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	182	100	100	100	100	582
中札内村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	10,802	10,802	10,802	10,802	10,802	54,010
更別村	バス待合所等管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所や停留所の維持管理を実施	594	594	594	594	594	2,970
更別村	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	18,497	18,497	18,497	18,497	18,497	92,485
更別村	地方路線バス維持対策事業	村内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	16,899	16,899	16,899	16,899	16,899	84,495
大樹町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	11,444	11,444	11,444	11,444	11,444	57,220
大樹町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	5,452	5,452	5,452	5,452	5,452	27,260
広尾町	バス待合所管理事業	バス利用者の利便性を向上させるため、バス待合所の維持管理を実施	448	448	448	448	448	2,240
広尾町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	32,713	32,713	32,713	32,713	32,713	163,565
幕別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	37,455	37,455	37,455	37,455	37,455	187,275
幕別町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	20,771	20,771	20,771	20,771	20,771	103,855
池田町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	29,305	29,305	29,305	29,305	29,305	146,525
池田町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	773	773	773	773	773	3,865
池田町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を行う	17,390	17,390	17,390	17,390	17,390	86,950
豊頃町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス等を行う	15,403	15,403	15,403	15,403	15,403	77,015
豊頃町	タクシー乗車券交付事業	町内高齢者に福祉タクシーの乗車券を交付し、通院等に係る運賃負担を軽減	6,273	6,273	6,273	6,273	6,273	31,365
本別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	31,502	31,502	31,502	31,502	31,502	157,510
本別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	288	288	288	288	288	1,440
本別町	ハイヤーチケット助成事業	運転免許証返納等により自動車を運転できない人などにハイヤーチケットを無償又は有償で交付	10,075	10,075	10,075	10,075	10,075	50,375
足寄町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	37,141	37,141	37,141	37,141	37,141	185,705

(1) 地域公共交通 ① 地域公共交通の維持確保と利用促進【取組概要：⑥生活交通路線の維持確保と利用促進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
足寄町	コミュニティバス等運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバス・タクシー等を運行	8,821	8,821	8,821	8,821	8,821	44,105 令和7年度当初予算をもとに修正
足寄町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	209	209	209	209	209	1,045
陸別町	利用促進事業	バス交通の利用促進に資する事業に対する助成や定期券等の購入に係る補助及び公共交通機関を活用した交流人口拡大に資する事業の実施	2,478	2,478	2,478	2,478	2,478	12,390
陸別町	地方路線バス維持対策事業	町内を運行するバス路線のうち、指定路線に対する収支不足額を補助	21,616	21,616	21,616	21,616	21,616	108,080 地方路線運行維持対策に要した経費 R6の決算額ベースに修正
陸別町	地域内交通対策事業	町内を運行するタクシーに運行する経費を補助及び町民への運賃補助	19,057	19,057	19,057	19,057	19,057	95,285
浦幌町	コミュニティバス運行事業	住民の生活の足を確保するため、コミュニティバスを運行	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	50,000
合 計			790,971	786,765	783,965	783,965	783,965	3,929,631

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(2) 地産地消の推進 ① 地産地消の推進【取組概要：◎地産地消の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円)【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	食育推進事業費	食や農業に関するイベントの開催・支援、消費者と生産者との相互交流の促進、地場農畜産物の消費拡大	5,285	5,285	5,285	5,285	5,285	26,425
帯広市	学校給食食育推進事業	学校給食や教科を通じた食育の推進	8,514	8,514	8,514	8,514	8,514	42,570
帯広市	農畜産物安全安心推進事業	農畜産物の安心安全に係る普及啓発	433	433	433	433	433	2,165
帯広市	フード/バーとかち食・農活性化事業	地域資源に係る情報の収集・発信	264	264	264	264	264	1,320
音更町	地場産品消費拡大推進事業	自校給食方式を活用した地場産品の学校給食への利用及び関係団体と連携した地産地消や食育の推進	2,500	2,500	2,500	2,500	2,500	12,500
音更町	調理加工講座	ふれあい交流館加工室での地場食材料理加工講習会等を通じた食や健康に対する意識向上啓発	344	344	344	344	344	1,720
音更町	関西圏物販交流事業	関西圏の高校訪問や物販交流を通じた十勝の農業や農畜産物に対するPR及び販路拡大の促進	477	477	477	477	477	2,385
士幌町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	600	600	600	600	600	3,000
士幌町	農畜産物加工研修施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	16,060	16,060	16,060	16,060	16,060	80,300
上士幌町	食品加工センターの管理運営	地元の農畜産物を活用した新たな特産品の開発、製造、販売	6,349	6,349	6,349	6,349	6,349	31,745
鹿追町	ふるさと産業まつり事業	地元の農畜産物PRイベントの実施	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	6,500
鹿追町	農畜産物加工施設管理運営事業	地元農畜産物を活用した特産品の開発及び町民対象の研修会の開催	12,218	12,218	12,218	12,218	12,218	61,090
新得町	地場産品奨励対策事業	各種懇親会やお土産として地場産品の使用を奨励することによるPRを実施	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	10,000
新得町	地産地消学校給食提供事業	町内小中学校、幼稚園、保育所などで新得産食材を利用した給食を提供	300	300	300	300	300	1,500
清水町	食の安全安心推進事業	安心・安全な地場産品の普及を図るため、食育の重要性を認識させる取り組みを実施	200	200	200	200	200	1,000
清水町	牛乳消費拡大事業	牛乳の消費拡大事業	200	200	200	200	200	1,000
芽室町	食農理解促進事業	地元食材の地産地消や消費拡大を図るため、地場産食材を使ったメニューの提供イベントを実施	2,747	2,747	2,747	2,747	2,747	13,735
中札内村	地産地消推奨事業	地元農畜産物の消費拡大を目的とした、中札内村産原材料を使用した飲食店等への支援事業	1,349	1,349	1,349	1,349	1,349	6,745
中札内村	豆資料館企画事業	豆への興味・関心を高めてもらうための事業実施	100	100	100	100	100	500
中札内村	学校給食食育推進事業	中札内村産の食材からなる「ふるさと味覚給食」の実施及び事業を通じた生産者との交流	199	199	199	199	199	995
更別村	さらばつ大収穫祭	地元の農畜産物PRイベントの実施	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	15,000
大樹町	ふるさと給食事業	地元食材を学校給食の食材として利用	1,100	1,100	1,100	1,100	1,100	5,500

(2) 地産地消の推進 ① 地産地消の推進 【取組概要: ◎地産地消の推進】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) (予算)					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	合 計
広尾町	地元農水産物普及拡大事業	地元イベントでの地元農水産物の販売による地域内消費者への地元農水産物の普及拡大促進	19,568	19,568	19,568	19,568	19,568	97,840
幕別町	学校給食における地場産食材活用事業	町内JAと協力した学校給食での地場産食材導入及び農業に関する情報ページの定期配布	4,300	4,300	4,300	4,300	4,300	21,500
幕別町	町内保育所における地場産食材活用事業	町内保育所で実施する「特別町産野菜を取り入れた保育所給食の日」において地場産食材を使用した地産地消推進事業を実施	15	15	15	15	15	75
幕別町	町主催の料理教室等における地場産食材活用事業	町が実施する「こどもクッキング教室」等において地場産食材を使用した地産地消推進事業を実施	10	10	10	10	10	50
幕別町	和牛消費拡大事業	町内主要イベントで町内産和牛肉のPR等を目的とした試食販売及び精肉の低価格販売を行う事業に対する補助(町→観光物産協会)	150	150	150	150	150	750
豊頃町	牛乳消費拡大推進事業	牛乳の消費拡大事業	500	500	500	500	500	2,500
豊頃町	ふるさと給食材料推進事業	地元食材を学校給食の食材として利用	600	600	600	600	600	3,000
本別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	4,640	4,640	4,640	4,640	4,640	23,200
陸別町	農産物加工施設の運営管理費	地元農畜産物を活用した特産品開発と食育の推進を図るための管理運営費	5,683	5,683	5,683	5,683	5,683	28,415
陸別町	牛乳消費拡大事業	公的会議等における市販牛乳の使用促進と助成	300	300	300	300	300	1,500
陸別町	りくへつ低温殺菌牛乳給食提供	地元産牛乳を使用したりくへつ低温殺菌牛乳を月1回小中学校の給食で提供	458	458	458	458	458	2,290
合 計			101,763	101,763	101,763	101,763	101,763	508,815

2 結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

(3) 移住・交流の促進 ① 移住・交流の促進 【取組概要：◎移住関連情報の一体的な発信】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
帯広市	移住情報発信事業	帯広市東京事務所などを活用し、圏域の移住情報を一体的に発信 また、移住パンフレットの作成や、大都市圏での移住関連イベントなどにおいて、移住情報を発信	541	510	510	510	510	2,581
帯広市	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
音更町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
音更町	移住対策事業	移住定住促進パンフレットの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	3,582	2,462	2,462	2,462	2,462	13,430
土幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
土幌町	移住促進事業	移住希望者への町内及び管内の情報発信と移住相談への対応、及び「定住雇用促進雇用賃住宅建設事業助成」により移住を促進	11,600	11,600	11,600	11,600	11,600	58,000
土幌町	移住体験事業	体験移住・交流の受入れ、首都圏フェア出展、各種PRにより、移住を促進	2,570	2,570	2,570	2,570	2,570	12,850
上士幌町	移住促進事業	北海道移住促進協議会と連携したプロモーションのほか、上士幌町交流と居住を促進する会が実施する都市と農山村の交流に関する事業への補助	30,943	30,943	25,743	16,093	16,093	119,815
上士幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
上士幌町	新しい公共担い手育成事業	生活体験モニター実施に係るモニター参加者の対応やモデルハウスの管理の外部委託	11,710	11,510	11,510	11,510	11,510	57,750
鹿追町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
鹿追町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	9,000	9,000	9,000	9,000	9,000	45,000
鹿追町	民間賃貸住宅家賃助成事業	町内民間賃貸住宅に入居する町民に対し、家賃の一部を助成	100	100	100	100	100	500
新得町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
新得町	移住情報発信事業	大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	615	615	615	615	615	3,075
新得町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	803	803	803	803	803	4,015
新得町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等を交付し、定住・移住を促進	49,410	49,410	49,410	49,410	49,410	247,050
清水町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
清水町	移住情報発信事業	地域おこし協力隊による移住・交流の推進や、首都圏等での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	41,829	41,829	41,829	41,829	41,829	209,145
芽室町	定住促進事業	移住パンフレット更新等による定住情報の発信、移住プライベートツアー開催、オンライン移住相談、子育て世帯等の住宅建設の支援	26,448	26,448	26,448	26,448	26,448	132,240
芽室町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住交流促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
中札内村	定住促進補助金	家賃、住宅取得、リフォーム等への補助金	44,829	44,829	44,829	44,829	44,829	224,145
中札内村	移住情報発信事業	パンフレットやポスターの作成、広告の掲載等による移住情報の発信	165	165	165	165	165	825
中札内村	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	662	662	662	662	662	3,310

(3) 移住・交流の促進 ① 移住・交流の促進【取組概要：◎移住関連情報の一体的な発信】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額（単位：千円）【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
							合 計	
中札内村	中札内村移住促進協議会補助金	中札内村移住促進協議会（なかざつサポーターズ）への補助金	506	506	506	506	506	2,530
更別村	移住情報発信事業	村の生活環境等を掲載したガイドブックを定期的に作成するとともに、東京都や札幌市等の観光案内所等に送付し、移住情報を発信	0	0	0	0	0	0 必要に応じて予算を計上
更別村	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
大樹町	移住促進事業	移住希望者への情報発信と移住相談への対応、大都市圏での移住関連イベントへの参加	11,050	5,000	5,000	5,000	5,000	31,050
大樹町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,252	2,252	2,252	2,252	2,252	11,260
大樹町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
広尾町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	575	575	575	575	575	2,875
広尾町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
広尾町	移住促進事業	広尾町活き生きプロジェクトと連携し就業体験付きモニターツアー等、移住促進や関係人口拡大を図る事業の実施	641	641	641	641	641	3,205
広尾町	移住情報発信事業	移住関係パンフレットや移住関連イベント参加などにより、移住情報を発信	116	116	116	116	116	580
幕別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
幕別町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金等の交付により、定住・移住を促進	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	150,000
池田町	移住情報発信事業	移住定住促進パンフレットの作成や、大都市圏での移住フェア出展などにより、移住情報を発信	1,639	1,639	1,639	1,639	1,639	8,195
池田町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,665	1,665	1,665	1,665	1,665	8,325
池田町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
豊頃町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	1,760	1,760	1,760	1,760	1,760	8,800
豊頃町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら移住を促進	50	50	50	50	50	250
本別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
本別町	移住情報発信事業	首都圏における移住フェア出展や専用Webサイトなどにより、移住関連情報を発信	2,538	2,538	2,538	2,538	2,538	12,690
足寄町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
足寄町	移住アポイントメントを活用した「とかち東北部」移住促進事業	士勝東北部における移住・定住相談窓口の一元化を図り、移住希望者への受入・コーディネートを図る	510	510	510	510	510	2,550
陸別町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	50	50	50	50	50	250
陸別町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	2,549	1,544	1,544	1,544	1,544	8,725 特交：移住定住
陸別町	移住定住促進住宅建設等補助事業	陸別町に移住定住する方の住宅建設・住宅改修等に係る費用に対する補助						
浦幌町	北海道移住交流促進協議会負担金	北海道移住促進協議会の運営費の一部を負担し、同協議会と連携しながら、移住を促進	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000	65,000 特交：移住定住
浦幌町	移住体験事業	町内での生活体験を通じて、町や管内の状況を理解してもらい、移住を促進	4,091	4,091	4,091	4,091	4,091	20,455

(3) 移住・交流の促進 ① 移住・交流の促進【取組概要・⑥移住関連情報の一体的な発信】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額（単位：千円）【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
浦幌町	定住住宅促進事業	町内における住宅取得を奨励するため、補助金を交付し、定住・移住を促進	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	35,000
合 計			315,599	307,193	301,993	292,343	292,343	1,509,471

3 圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野

(1) 人材育成 ① 職員研修及び圏域内人事交流 【取組概要: 〇職員研修の合同実施 〇圏域内人事交流】

市町村名	事業名	事業内容	事業費見込額 (単位:千円) 【予算】					備 考
			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	
			8,827	8,827	8,827	8,827	8,827	44,135
帯広市	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	460	460	460	460	460	2,300
音更町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	428	428	428	428	428	2,140
士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	672	672	672	672	672	3,360
上士幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	516	516	516	516	516	2,580
鹿追町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	540	540	540	540	540	2,700
新得町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	533	533	533	533	533	2,665
清水町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	553	553	553	553	553	2,765
芽室町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	200	200	200	200	200	1,000
中札内村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	210	210	210	210	210	1,050
更別村	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	263	263	263	263	263	1,315
大樹町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	300	300	300	300	300	1,500
広尾町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	946	849	862	951	951	4,559
幕別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	462	462	462	500	500	2,386
池田町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	250	250	250	250	250	1,250
豊頃町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	624	624	624	624	624	3,120
本別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	666	650	650	666	666	3,298
足寄町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	400	400	400	200	200	1,600
陸別町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	270	520	520	270	270	1,850
浦幌町	十勝市町村職員合同研修事業	十勝の市町村職員の研修を合同で実施 ・職階別研修・能力開発系研修・実務系研修	17,120	17,257	17,270	16,963	16,963	85,573
合 計								

第4期十勝定住自立圏共生ビジョン

<2025(令和7)年度～2029(令和11)年度>

発行 2025(令和7)年 3月 策定

2025(令和7)年10月 第1回変更

編集 帯広市 政策推進部 企画室 企画課

〒080-8670 帯広市西5条南7丁目1番地

TEL:0155-65-4105 FAX:0155-23-0151

E-mail:plan@city.obihiro.hokkaido.jp